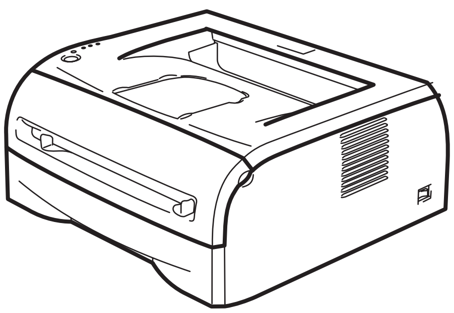
NEC

本書をよくお読みになって、製品をご利用ください。

レーザプリンタ
MultiWriter 1150

オンラインマニュアル

やりたいこと目次
やりたいこと別の目次があります。



●本書はCD-ROMから自動的にインストールされます。
本書およびCD-ROMは大切に保管してください。

893-810099-001-A　第2版
2-2007

安全に正しくご使用いただくために

ご使用になる前の注意事項

このたびは NEC のプリンターをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
本書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この指示を守らないと、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
注意	この指示を守らないと、人が傷害を負うおそれある内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
! お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

特定しない禁止事項	分解してはいけません	水に濡らしてはいけません	火気に近づけてはいけません
特定しない義務行為	電源プラグを抜いてください	アースをつないでください	
特定しない危険通告	感電の危険があります	火災の危険があります	
火傷の危険があります	爆発の危険があります		

このプリンターの説明書や付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店または付属の「NEC サービス網一覧表」に示すサービス窓口までご相談ください。

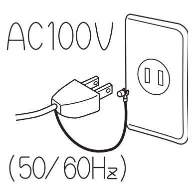
ご使用の前に、次の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

電源について

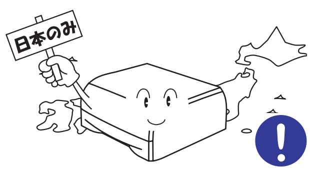
火災や感電、やけどの原因になります。

警告

電源は AC100V、50Hz または 60Hz でご使用ください。



日本国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。



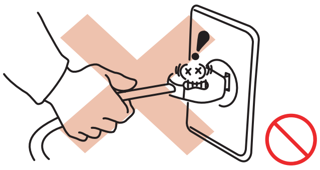
ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。



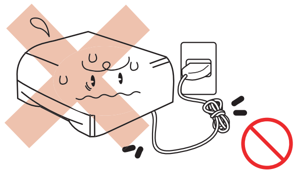
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

警告

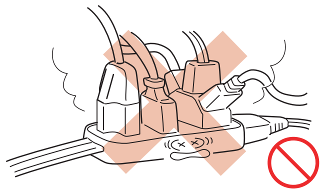
電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属ではない部分）を持って抜いてください。



電源コードの上に重い物を載せたり、引っぱったり、束ねたりしないでください。



タコ足配線はしないでください。

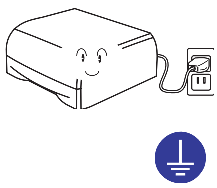


保護接地線のない延長用コードを使用しないでください。保護機能が無効になります。

同梱されている電源コードセットは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードを本製品に使用しないでください。

必ず接地接続をしてください

万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったときプリンターを守るため、アース線を接地してください。
接地接続は、必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。
また、接地接続を外すときは、必ず電源スイッチを OFF にして、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。



接地するところ

例）

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
- 設置工事（第 3 種）が行われている設置端子

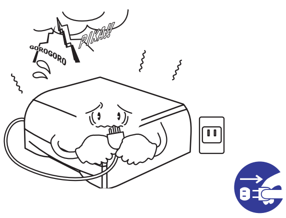
絶対に接地してはいけないところ

例）

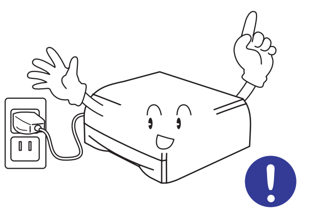
- 電話専用アース線
- 避雷針

注意

雷が激しいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

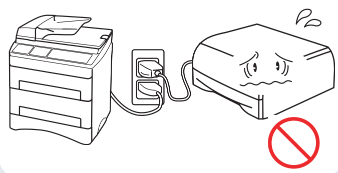


電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。



お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。
コピー機などと同じ電源は避けてください。



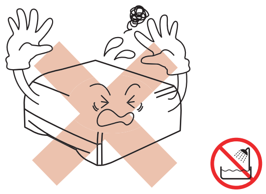
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

警告

湿度の高い場所
浴室や加湿器などのそば
に置かないでください。

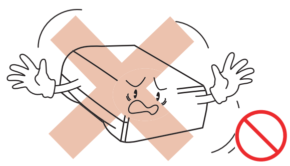


注意

温度の高い場所
直射日光の当たるところや
暖房設備などのそば



不安定な場所
ぐらついた台の上や傾い
たところ



油飛びや湯気の当たる場所
調理台などのそば

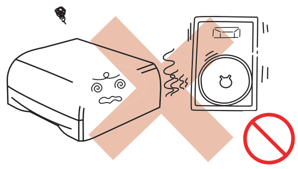


お願い

いちじるしく低温な場所
製氷倉庫など

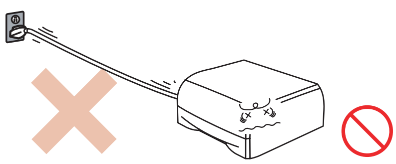


磁気の発生する場所
テレビ、ラジオ、スピー
カー、こたつなど



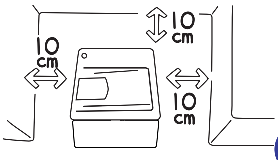
高温、多湿、低温の場所
本プリンターをご使用い
ただける環境の範囲は次
のとおりです。
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80％
（結露なし）

プリンターの近傍（近く）にコンセントがない場所には設置しないでください。また、プリンターの電源コードを接続したコンセントは、容易に人が触れることができるようにしておいてください。

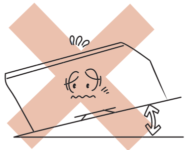


お願い

壁のそば
本体を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。



傾いたところ
水平な机、台の上に設置してください。傾いたところに置くと正常に動作しない場合があります。



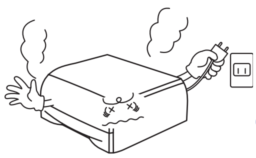
- ◎急激に温度が変化する場所
- ◎風が直接あたる場所（クーラー、換気口など）
- ◎ホコリ、鉄粉や振動の多い場所
- ◎換気の悪い場所
- ◎揮発性可燃物やカーテンに近い場所
- ◎じゅうたんやカーペットの上

もしもこんなときには

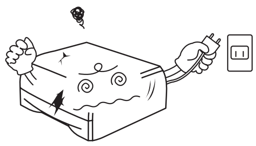
下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

警告

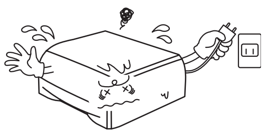
煙が出たり、異臭がしたとき
すぐに電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



プリンターを落としたり、破損したとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



内部に水が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



内部に異物が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



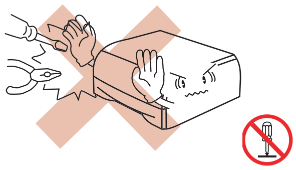
こぼれたトナーは、ほうきで掃除するか、固く絞った布などで拭き取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内で粉じん発火し、爆発するおそれがあります。

その他のご注意

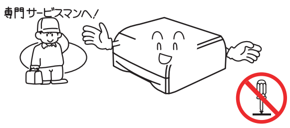
故障や火災、感電、けがの原因となります。

警告

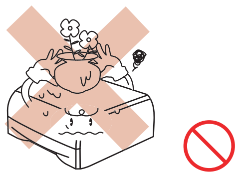
分解しないでください。
火災、感電の原因となります。



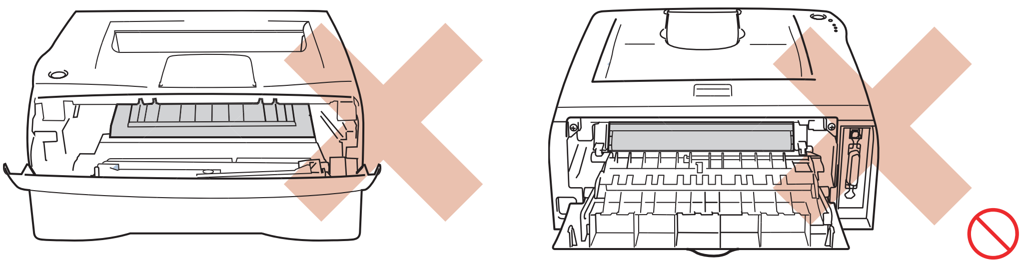
改造しないでください。
修理などは販売店にご相談ください。



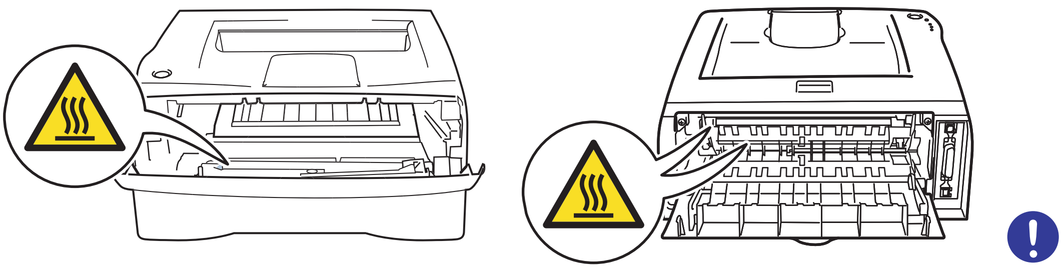
プリンターの上に水、薬品などを置かないでください。



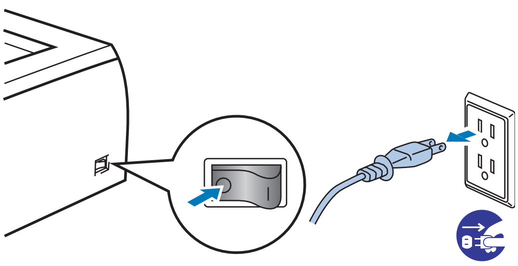
プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、下図のグレー色の部分には絶対に手を触れないでください。



プリンターには下図のような警告ラベルが貼り付けられています。警告ラベルの内容を十分に理解し、記載事項を守って作業を行ってください。また、警告ラベルがはがれたり、傷ついたりしないように十分に注意してください。

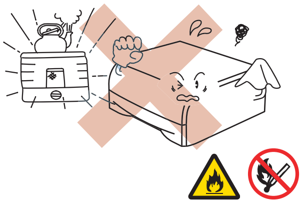


プリンターの内部には、電圧の高い箇所があります。プリンターを清掃するときは、必ず電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。

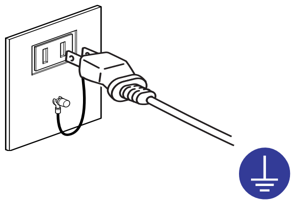


注意

火気を近づけないでください。
故障や火災・感電の原因となります。



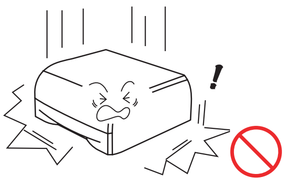
アース線について
万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときにプリンターを守るため、アース線を取り付けてください。



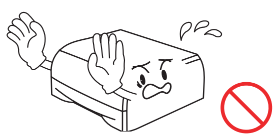
- **クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。**
  シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、プリンターの表面が損傷を受けます。
- **アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンター本体およびトナーカートリッジに損傷を与えます。**

お願い

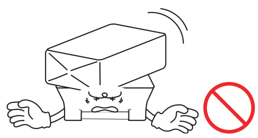
落下、衝撃を与えないでください。



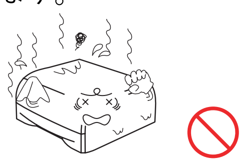
動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



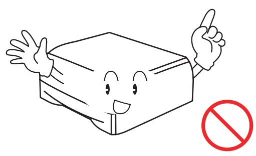
プリンターの上に物を置かないでください。



室内温度を急激に変えないでください。
装置内部が結露するおそれがあります。



指定以外の部品は使用しないでください。

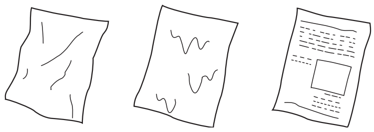


プリンターに貼られているラベル類ははがさないでください。

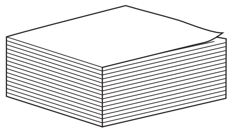
用紙について

お願い

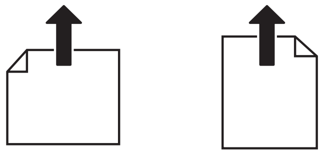
使用する用紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙などは使用しないでください。



保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。



A5 用紙が紙づまりを起こす場合は、A5 用紙を横置きにセットしてお使いください。
A5 用紙を縦置きにセットして使う場合、紙の目（紙の繊維の方向）が横方向になるのでカールしやすくなります。このため、紙づまりを起こしやすい場合があります。
A5 用紙を横置きで印刷する時は、プリンタードライバーで用紙サイズP.2-6を A5（横）に設定する必要があります。



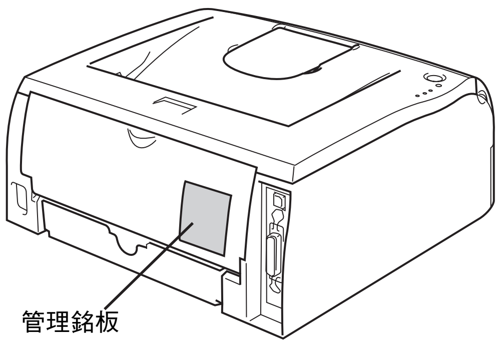
矢印：用紙の給紙方向

保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および次項の「保守サービスについて」P.6-2をご覧ください。また、プリンターに添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。

お願い

本体の背面に、製品の型式、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼られています（右図参照）。販売店またはサービス窓口にお問い合わせする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。



商標について

NEC、NEC ロゴ、FontAvenue は日本電気株式会社の商標、または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOS は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Adobe、Acrobat、Acrobat Reader および Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標、または商標です。
Ethernet は米国ゼロックス社の登録商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
エネルギースターは米国における登録商標です。
IBM は、米国 International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク、MULTIWRITER、DocuWorks は富士ゼロックス株式会社の登録商標、または商標です。
その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

OS の表記について

Windows XP は Microsoft Windows XP Home Edition operating system および Microsoft Windows XP Professional operating system の略です。Windows Me は Microsoft Windows Millennium Edition operating system の略です。Windows 98 は Microsoft Windows 98 operating system の略です。Windows 98 Second Edition は Microsoft Windows 98 Second Edition operating system の略です。Windows 2000 は Microsoft Windows 2000 Professional operating system および Microsoft Windows 2000 Server operating system の略です。Windows 2000 Advanced Server は Microsoft Windows 2000 Advanced Server operating system の略です。Windows 2000 Datacenter Server は Microsoft Windows 2000 Datacenter Server operating system の略です。Windows NT 4.0 は Microsoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0 および Microsoft Windows NT Server network operating system Version 4.0 の略です。Windows NT Server 4.0, Terminal Server Edition は Microsoft Windows NT Server network operating system Version 4.0,Terminal Server Edition の略です。Windows NT Server, Enterprise Edition 4.0 は Microsoft Windows NT Server, Enterprise Edition network operating system Version 4.0 の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウエアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については 4 項および 5 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

Printing Force FUJI XEROX

- 「Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク」が適用された商品は、NEC の事業提携パートナーである富士ゼロックスグループから供給を受けている商品です。
- 「Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク」は富士ゼロックスのプリンター技術を活用して製造し、安心と信頼のプリント環境を提供します。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

レーザーに関する安全性

本製品は、米国において、保健および安全に関する放射線規制法（1968 年制定）にしたがった米国厚生省（DHHS）施行基準で、クラス I レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときに、レーザー光が製品から漏れることはありません。

警告

（本書で指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明のおそれがあります。内部の点検･調整･修理は、お買い求めの販売店または添付の「サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご依頼ください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性ー第 3-2 部：限度値ー高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

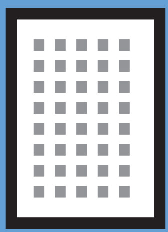
電源の瞬時電圧低下対策について

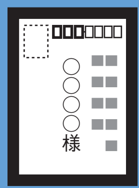
この装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合を生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお薦めします。
（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策規格に基づく表示）

海外でのご使用について

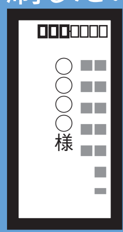
この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

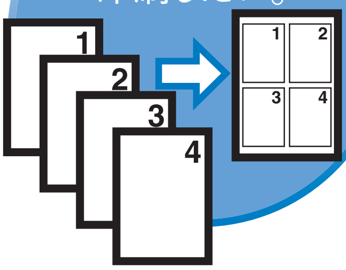
やりたいこと目次



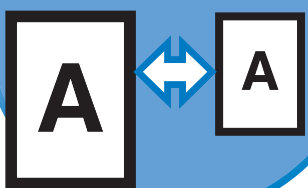










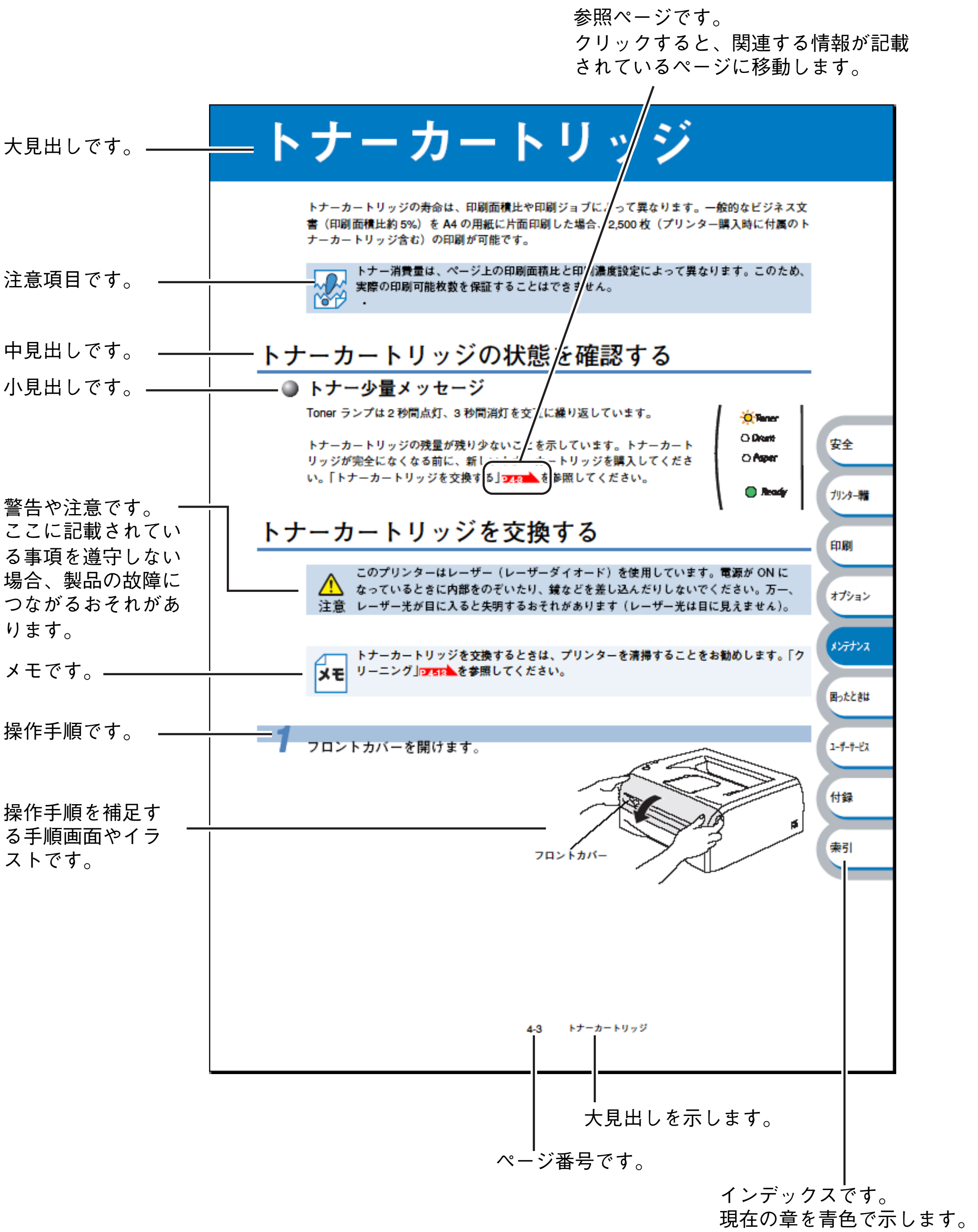


安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

目　次

本書の読み方

本書のレイアウトについて



このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

本書で使われている記号について

本文中では、記号について以下のように表記しています。

	プリンターをご使用になるにあたって、厳守していただきたいことがらを説明しています。
	プリンターをご使用になるにあたって、注意していただきたいことがらを説明しています。
	プリンターの操作手順に関する補足情報を説明しています。

マニュアルの種類のご案内

本プリンターを正しくご使用いただくため、また幅広く活用していただくため、次のマニュアルを用意しています。
プリンターをご使用になる前に必ずお読みください。

● クイックセットアップガイド

プリンターの設置、プリンタードライバーやソフトウエアのインストール方法など、プリンターを使えるようにするために必要な情報を記載しています。
本書をお読みになる前に必ずお読みください。

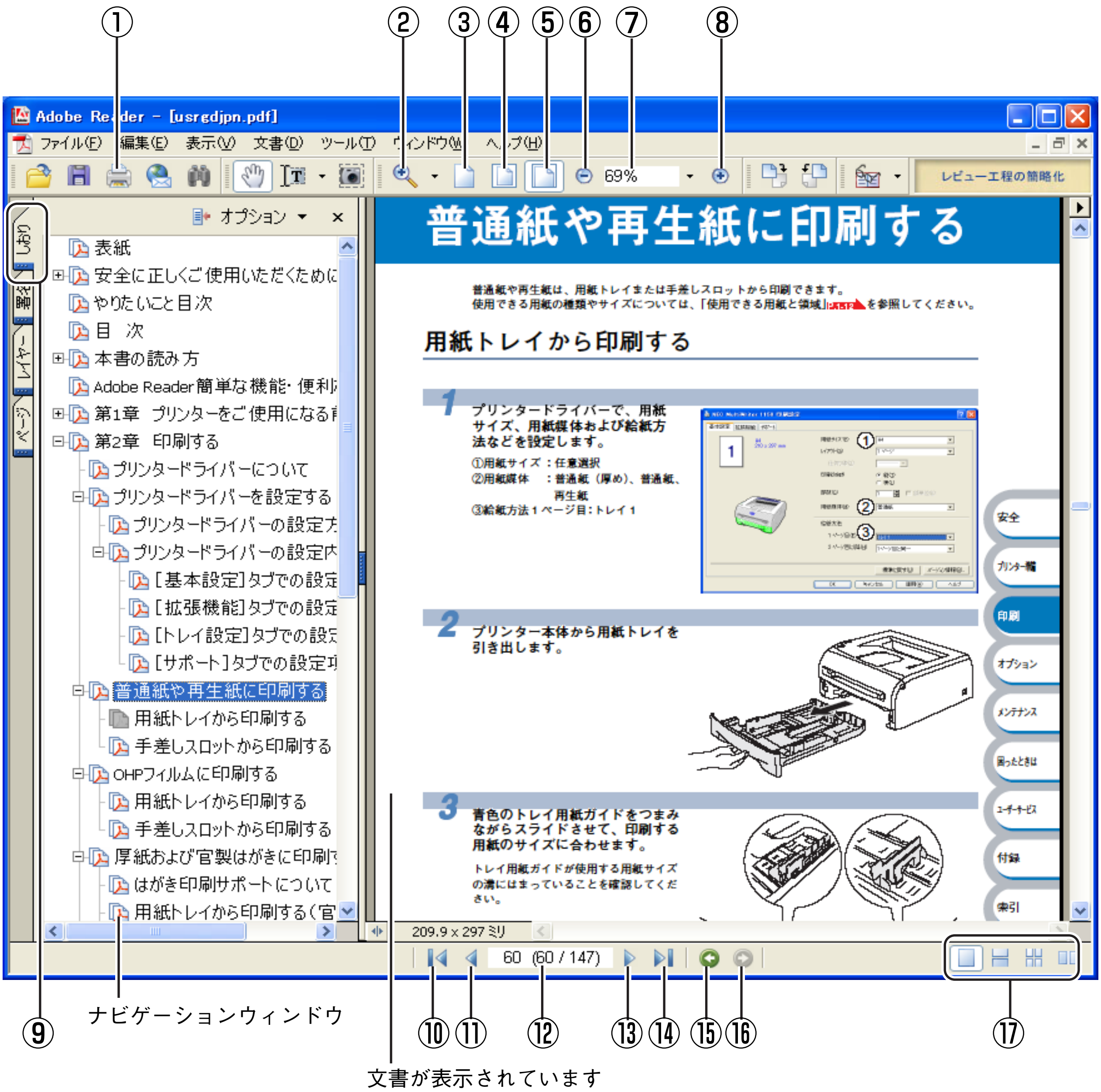
● オンラインマニュアル（本ガイド）

プリンターの基本的な機能の説明、トレイや用紙ごとの印刷方法、オプションの追加やプリンターのメンテナンスについて説明しています。
また、紙づまりの解決方法などのトラブルシューティングも記載していますので、トラブルの原因や対処方法を調べたいときは、「困ったときは」5-1 をお読みください。

Adobe Reader 簡単な機能・便利な機能

本書をお読みになるときに、知っておくと便利な Adobe Reader の基本機能について説明します。

Adobe Reader の基本機能



機能名称		説　明
①	印刷	開いている文書を印刷します。
②	ズームメニュー	ズームインツール / ズームアウトツール / ダイナミックズームツールを選択して、ズームメニューを切り替えることができます。クリックまたはドラッグして特定の範囲を選択して、文書の表示倍率を変更します。
③	実際の大きさ	文書の実際の大きさで表示します。
④	全体表示	ページ全体を表示できる大きさで、画面に表示します。
⑤	幅に合わせる	画面幅いっぱいに文書の横幅を合わせて表示します。
⑥	ズームアウト	クリックするごとに、文書を縮小表示します。
⑦	倍率ボックス	任意の倍率を数値入力して、文書を拡大 / 縮小表示します。▼をクリックして表示されたメニューから選択して、拡大 / 縮小表示することもできます。
⑧	ズームイン	クリックするごとに、文書を拡大表示します。
⑨	しおり	「ナビゲーションウィンドウ」を表示している場合、［しおり］タブでしおりを表示できます。階層表示されている見出しをクリックすると、該当ページに移動します。
⑩	最初のページ	開いている文書の最初のページを表示します。
⑪	前ページ	前ページを表示します。
⑫	ページ番号ボックス	“現在のページ / 総ページ” の形式で、現在何ページ目を表示しているかを示しています。表示したいページ番号を数値入力して、表示することもできます。
⑬	次ページ	次ページを表示します。
⑭	最後のページ	開いている文書の最後のページを表示します。
⑮	前の画面	ページを移動したり、表示倍率を切り替えたときなど、それまで見てきた文書表示を 1 操作単位で逆に戻ります。
⑯	次の画面	「⑮前の画面」で戻った文書の画面を 1 操作単位で次に進んで表示します。
⑰	ページレイアウト	クリックして、開いている文書のページレイアウト（単一ページ / 連続ページ / 連続見開きページ / 見開きページ）を切り替えます。

メモ

Adobe Reader 6.0 以降または Acrobat 5.0 以降をご使用の方は、画面上の PDF の線をなめらかにして見ることができます。下記の手順で操作してください。

Adobe Reader 6.0 の場合

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］を選択します。
③ 画面左側の項目から［スムージング］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

Acrobat Reader 5.0 の場合

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］―［一般］を選択します。
③ 画面左側の項目から［表示］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

第 1 章 プリンターをご使用になる前に

本製品の機能と特長

● 高速 20 枚 / 分の印刷速度

20 ページ／分のハイスピードなプリンティングを実現する印刷機構と、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。
部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

● 高品質なドキュメント作成

2400dpi × 600dpi の高解像度（HQ1200）により、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。

● 大容量 250 枚のトレイ給紙

250 枚の普通紙がセット可能な用紙トレイを標準で装備しています。

● ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、約 2,500 枚を印刷できるトナーカートリッジ（型番：PR-L1150-11）によって交換時 4 円／枚（A4 サイズで 5%印字時）という低ランニングコストを実現します。
また、手動両面印刷機能やプリンタードライバーからオン／オフの選択ができるトナーセーブ機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

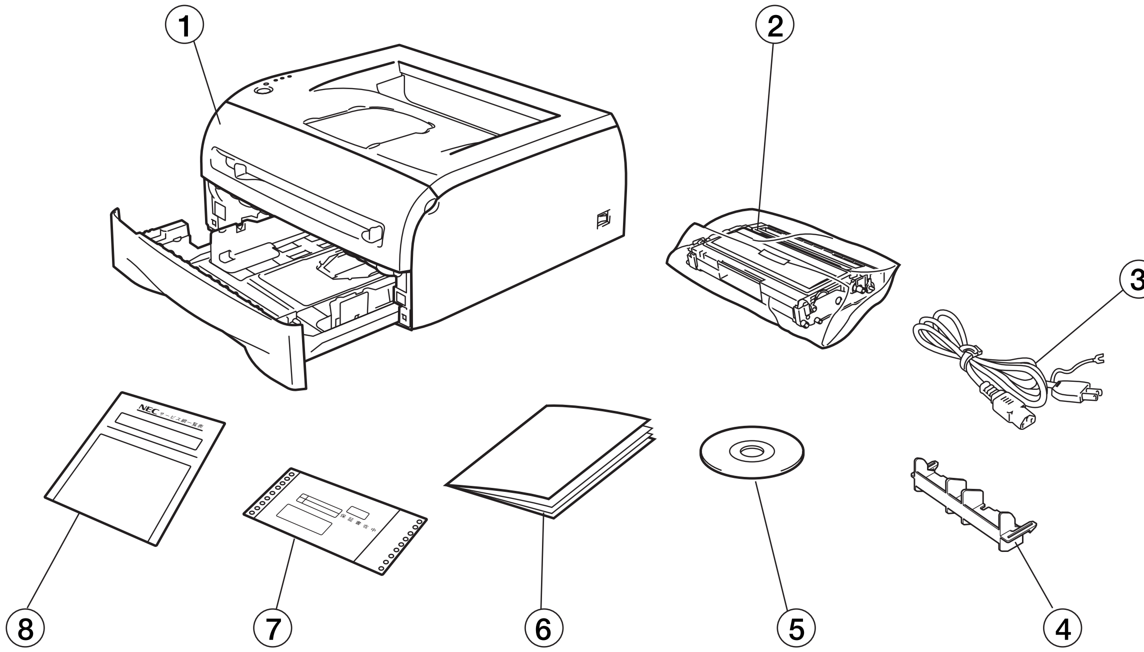
● ネットワーク環境に対応（オプション）

オプションのマルチプロトコル LAN アダプタ（型番：PR-NPX-05）を装着すれば高速大容量転送を実現する 10BASE-T/100BASE-TX イーサネット（TCP/IP プロトコルのみ）をサポートします。

梱包内容の確認

同梱物

プリンターを箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。



① プリンター本体
② ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）
③ 電源コード
④ はがき印刷サポート（使い方は、「厚紙および官製はがきに印刷する」P.2-37を参照してください。）
⑤ CD-ROM
⑥ 印刷物（クイックセットアップガイドなど）
⑦ 保証書（梱包箱に貼り付けられています）
⑧ NEC サービス網一覧表

メモ

- 保証書および NEC サービス網一覧表をなくさないように大切に保管してください。
- 添付の「NEC サービス網一覧表」を読んで、お客様登録をされることをお勧めします。

インターフェースケーブルについて

インターフェースケーブルは標準添付品ではありません。
コンピュータによっては USB ポートとパラレルポートの両方を備えているものがあります。使用するインターフェースに適したケーブルをお近くの販売店で購入してください。

パラレルインターフェースをご使用になる場合

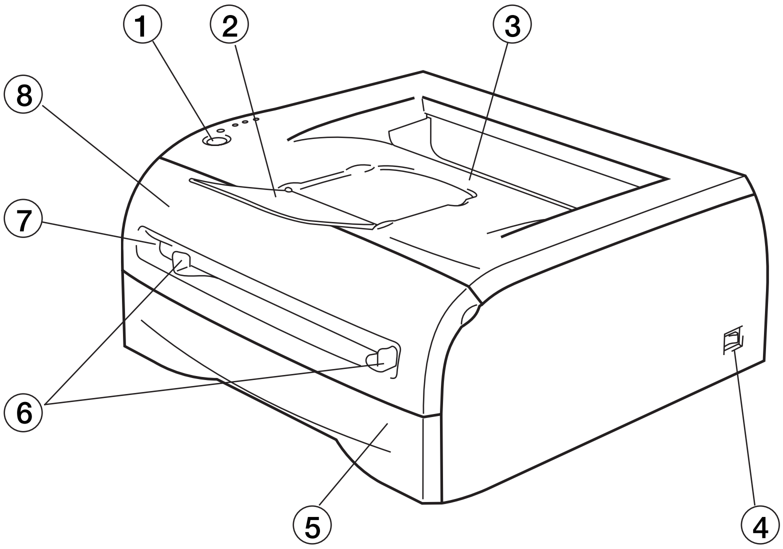
- プリンターの機能を最大限に引き出すため、IEEE1284 のパラレルケーブルをお使いいただくことをお勧めします（推奨：PC-PRCA-01）。
- 2 メートルを超えるパラレルケーブルの使用はお勧めできません。

USB ケーブルをご使用になる場合

- USB2.0 認証ロゴが付いたケーブル（推奨：PR-UCX-02）を使用し、ご使用のコンピュータの USB ポートに接続してください。
- コンピュータの前面にある USB ポートには接続しないでください。
- 2 メートルを超える USB ケーブルの使用はお勧めできません。

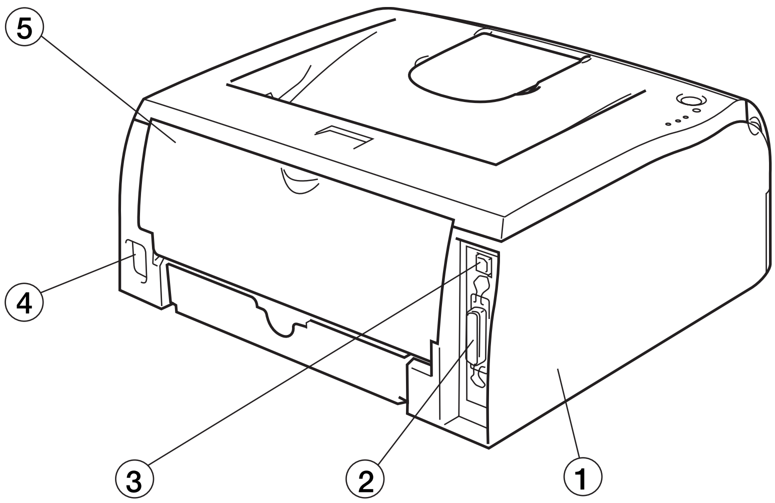
本体各部の名称

前面



① 操作パネル
② 上面排紙トレイ用紙ストッパー
③ 上面排紙トレイ
④ 電源スイッチ
⑤ 用紙トレイ
⑥ 手差しスロット用紙ガイド
⑦ 手差しスロット
⑧ フロントカバー

背面

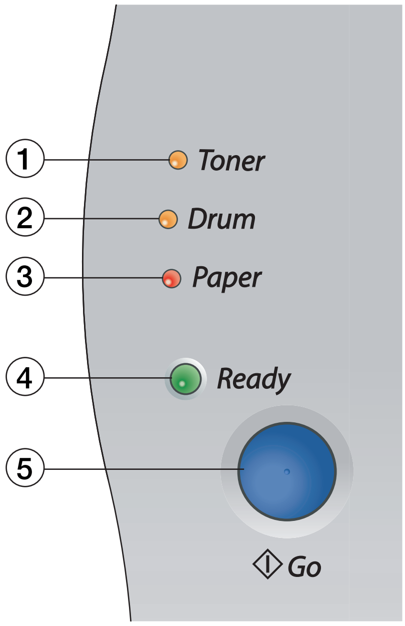


① サイドカバー
② パラレルポート
③ USB ポート
④ 電源コード差し込み口
⑤ バックカバー

操作パネルの使い方

操作パネル上のランプとボタンについて説明します。

操作パネルの名称と機能



① Toner（トナー）ランプ
　トナーの残量が少なくなったことやトナーがなくなったことを示すランプです。

② Drum（ドラム）ランプ
　ドラムユニットの寿命が少なくなったことを示すランプです。

③ Paper（用紙）ランプ
　スロットやトレイに用紙がなくなったこと、紙づまりや給紙ミスが起こったことなどを示すランプです。

④ Ready（レディ）ランプ
　プリンターの状態を示すランプです。

⑤ Go（ゴー）ボタン
　解除可能なエラーを解除するとき、またスリープ状態から復帰するときなどに押すボタンです。

ランプによるプリンターの状態表示

操作パネル上の 4 つのランプは、点灯・点滅・消灯の組み合わせによって、プリンターの状態を示します。

各ランプの状態は、下記のように表現します。

			点灯
			淡く点灯
			点滅
			消灯

メモ　電源スイッチがオフになっているときは、すべてのランプが消灯しています。

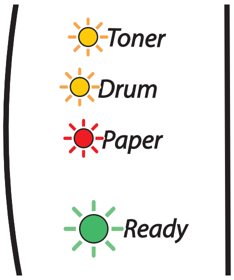
ランプ	プリンターの状態
○ Toner ○ Drum ○ Paper ○ Ready	**電源オフ状態** 電源スイッチがオフになっているか、またはプリンターに電源コードが接続されていない、電源がプリンターに流れていない状態になっています。
○ Toner ○ Drum ○ Paper Ready	**スリープ状態** Ready ランプが「淡く」点灯している表示は、プリンターがスリープ状態になっていることを示します。スリープ状態から復帰するときは、Go を押してください。
○ Toner ○ Drum ○ Paper Ready	**印刷可能状態** 印刷できる状態です。
○ Toner ○ Drum ○ Paper Ready	**ウォーミングアップ状態** ウォーミングアップ中です。
	データ受信中 パソコンからデータを受信中、データを処理中、またはデータを印刷中です。
	プリンターメモリーに印字データあり メモリーに印字データが残っています。この状態が長く続き、印刷されない場合は、Go を押すと、メモリーに残っているデータを印刷します。
Toner ○ Drum ○ Paper Ready	**トナー残りわずか** トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを購入し、トナー切れが表示されたときのために準備してください。トナーカートリッジの購入についてはお買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。 Toner ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。
Toner ○ Drum ○ Paper ○ Ready	**トナー寿命** 「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 に従ってトナーカートリッジを新しいものに交換してください。トナーカートリッジの購入についてはお買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。
	カートリッジエラー トナーカートリッジが正しく取り付けられていません。トナーカートリッジを再度正しく取り付けてください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

ランプ	プリンターの状態
Toner Drum Paper Ready	**ドラムユニット寿命** ドラムユニットの寿命が少なくなっています。新しいドラムユニットを購入し、現在のものと交換することをおすすめします。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。ドラムユニットの購入についてはお買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。 Drum ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。
Toner Drum Paper Ready	**トレイ用紙切れ** 「第 2 章　印刷する」P.2-1 に従ってトレイに用紙を補給してください。 Go を押してください。
Toner Drum Paper Ready	**フロントカバーオープン** フロントカバーを閉じてください。
	バックカバーオープン バックカバーを閉じてください。
	紙づまり 「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照して、つまった用紙を取り除きます。プリンターが自動的に回復しない場合は、Go を押してください。
	手差しスロット用紙なし 用紙を手差しスロットに入れてください。 印刷が一時停止になっている場合は、Go を押してください。
	メモリーフル ・ Go を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。 プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-10 を参照してください。 ・ 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。
	プリントオーバーラン ・ Go を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。 プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-10 を参照してください。 ・ 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 ・ プリンタードライバーのページプロテクトを ON にしてください。 「ページプロテクト」P.2-23 を参照してください。
	ドラムユニットクリーニング（お客様で保守ができる大切な手順です） コロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。

サービスエラー

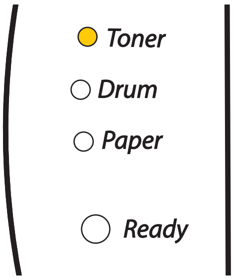
解除不可能なエラーが発生した場合には、下記の例のようにすべてのランプが点滅します。このようなサービスエラーの表示が発生した場合は、次の手順に従ってください。



1 **電源スイッチを OFF にして、数秒後にもう一度電源を入れて、印刷してみてください。**

2 **それでもエラーが解除できず、電源を入れた後も同じように表示される場合は、を押してさらに詳しいエラーの状態を確認します。**

を押すと、P.1-9の表の組み合わせのいずれかで、ランプが点灯します。
例えば、下図は「定着器の故障エラー」を表示しています。



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

● を押したときのランプ表示

◇Go

ランプ	定着器故障	レーザーユニット故障	メインモーター故障	メイン基板故障
Toner	🟡	○	🟡	○
Drum	○	🟡	○	○
Paper	○	○	🔴	🔴
Ready	○	○	○	○

3 上記の表を参照してエラーの状況を記録し、お買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口に連絡してください。

- ご相談される前に、フロントカバーが完全に閉じていることを確認してください。
- 「定着器故障」を示すエラーが発生したら、電源を切って 2、3 秒後に電源を再び入れてください。電源を ON にしたまま 10 分間状況を見て、まだエラーが解除されない場合は、お買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口に連絡してください。

Go ボタン

操作パネルの Go は、次のような用途に使用します。

スリープ状態からの復帰

プリンターがスリープ状態に入っているときに Go を押すと、スリープ状態から復帰して、印刷できる状態になります。

エラー状態からの復帰

プリンターが自動的にエラーから回復しないときは、Go を押してください。解除可能なエラーを解除します。

用紙排出

Ready ランプが長時間点滅する場合は、Go を押してください。プリンターメモリーに残っているデータを印刷します。

印刷の中止

印刷中にすべてのランプが点灯するまでの約 4 秒間 Go を押すと、プリンターはすぐに印刷を中止して用紙を排出します。Go を押している間は、Toner ランプ、Drum ランプ、Paper ランプ、Ready ランプが順に点灯します。印刷ジョブを中止している間は、Ready ランプと Paper ランプが交互に点滅します。

再印刷

印刷した直前の文書を再度印刷したいときは、すべてのランプが点灯するまで約 4 秒間 Go を押します。Go を押している間は、Toner ランプ、Drum ランプ、Paper ランプ、Ready ランプが順に点灯します。プリンターの電源を入れ直したり、パソコンを再起動すると、直前のデータは削除され、再印刷はできません。

テストページの印刷

1 **プリンターの電源を OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **Go を押したままの状態で、電源を ON にします。**

Toner ランプ、Drum ランプ、Paper ランプ、Ready ランプが点灯します。このとき、Go は押したままの状態です。

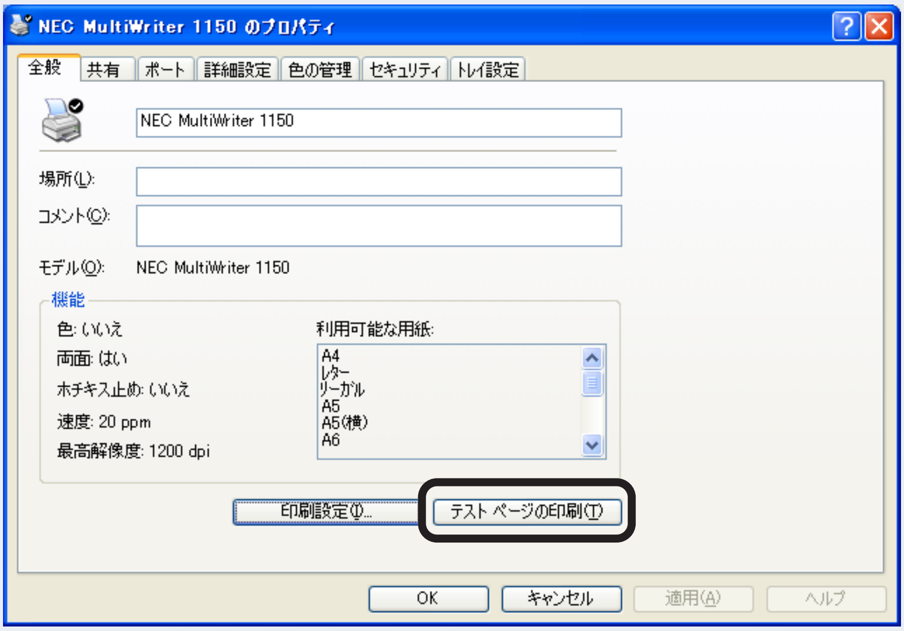
4 **Ready ランプが消灯したら、Go から指を放します。**

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

5 もう一度、Go を短く押します。

テストページが印刷されます。

> **メモ**
> プリンタードライバーからの印刷方法
> 「NEC MultiWriter 1150 のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある テスト ページの印刷(T) をクリックします。



● プリンター設定一覧の印刷

1 プリンターの電源を OFF にします。

2 フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。

3 電源を ON にして、印刷可能状態になるまで待ちます。

4 Go を 3 回押します。（2 秒以内）

プリンター設定一覧が印刷されます。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

使用できる用紙と領域

推奨紙

用紙種類	用紙名
普通紙	富士ゼロックス（株）オフィスサプライ　P 紙 64g
再生紙	富士ゼロックス（株）オフィスサプライ　グリーン 100
OHP	住友 3M CG3300、富士ゼロックス（株）オフィスサプライ　V516
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362、28363

印刷用紙と寸法

本プリンターは本体の用紙トレイ、手差しスロットから用紙を給紙します。
プリンタードライバー上では、下記の名称で表示しています。

実際の名称	プリンタードライバーでの名称
用紙トレイ	トレイ 1
手差しスロット	手差し

下表のマークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	用紙トレイ	手差しスロット	プリンタードライバーで用紙媒体を選択
普通紙 75g/m^2 ～ 105g/m^2	P.2-28	P.2-30	普通紙（厚め） 普通紙
再生紙	P.2-28	P.2-30	再生紙
ボンド紙 60g/m^2 ～ 161g/m^2		P.2-30	ボンド紙
厚紙 105g/m^2 ～ 161g/m^2		P.2-40	厚紙（ハガキ） 超厚紙
官製はがき※	P.2-38 最大 30 枚	P.2-40	厚紙（ハガキ） 超厚紙
OHP フィルム （A4、レターサイズのみ）	P.2-33 最大 10 枚	P.2-35	OHP
ラベル紙 （A4、レターサイズのみ）		P.2-46	超厚紙
封筒		P.2-43	封筒 封筒（厚め） 封筒（薄め）
薄紙 60g/m^2 ～ 75g/m^2	P.2-28	P.2-30	普通紙

※ インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります（表中の「LTR」と「LGL」は用紙トレイ内に貼り付けられている用紙セットラベルに記載の表記です）。

項　目	用紙トレイ	手差しスロット
用紙サイズ	A4、レター「LTR」、リーガル「LGL」、B5（JIS）、A5、A6、はがき	幅 69.9 ～ 215.9mm × 高さ 116 ～ 406.4mm
枚数（容量）	250 枚（80g/m^2）	1 枚

たくさんの用紙を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから、購入してください。
用紙を購入するときは、次の点に注意してください。

- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目をご使用ください。
- 用紙の水分は約5%のものをご使用ください。

・インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
・台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。プリンターに損傷を与えるおそれがあります。

メモ

本プリンターで使用できる用紙については、「用紙仕様」P.7-3の「対応用紙」を参照してください。

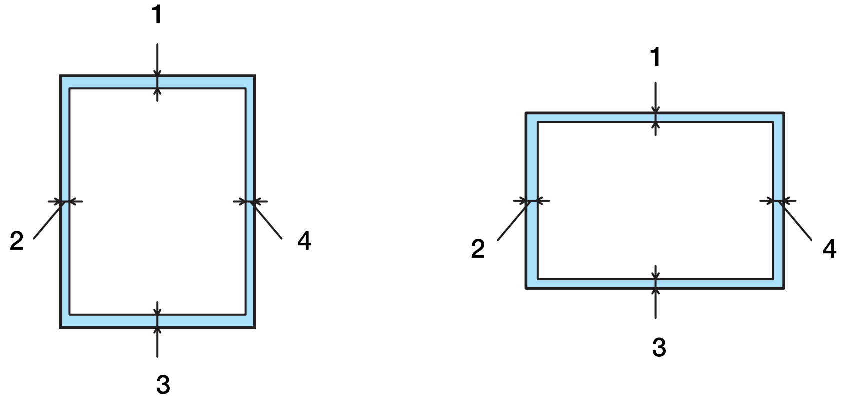
用紙についての注意事項

用紙をセットする前に以下の注意事項をお読みください。

- 次のような用紙への印刷は避けてください。ご使用になると印刷不良、紙づまり、プリンターの故障の原因となるおそれがあります。
  - 酸性紙
  - 無塵紙
  - 裏写り防止用の白粉（ミクロパウダー）が塗布された用紙
  - 熱で変質するインクを使った用紙、変質しやすい用紙
  - カーボン紙、ノンカーボン紙、感圧紙、感熱紙
  - ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
  - ミシン目のある用紙、穴あき用紙
  - 紙の表面に特殊コーティングした用紙、表面加工したカラー用紙
  - シワがある、折れている、破れている、湿っている、ぬれている、長期間放置した、カールしている、静電気で密着している、貼り合わせてある、のりがついているなどの用紙
  - ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
  - のりが付いている封筒
  - 熱転写プリンター、インクジェットプリンターで印刷した後の用紙
  - 次のような状態のラベル紙
    台紙全体がラベルなどで覆われていないもの、部分的に使用したもの、ラベルがはがれかかっているもの、カールしているもの、表面にのりがしみ出しているもの
  - 他のプリンターで、すでに一度印刷した用紙（プレ印刷された用紙や裏紙も含む）
- はがき、往復はがき、封筒、OHP フィルム、およびラベル紙の印刷品質は、規格を満たす普通紙の印刷品質より劣る場合があります。

印刷可能領域

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。



	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、A5（横）、A6、官製はがき
1	4.2 mm
2	4.2 mm
3	4.2 mm
4	4.2 mm

第 2 章

印刷する

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンターの各機能や動作を設定するためのソフトウエアです。

このプリンターのプリンタードライバーは CD-ROM に入っています。CD-ROM に入っているプリンタードライバーがサポートしているオペレーティングシステム（OS）は次のとおりです。

・ Windows® XP 日本語版
・ Windows® Me 日本語版
・ Windows® 98 日本語版
・ Windows® 95 日本語版
・ Windows® 2000 日本語版
・ Windows NT®4.0 日本語版

なお、最新のプリンタードライバーは、以下のサポート Web ページ「8 番街」からダウンロードすることもできます。

http://nec8.com/

メモ

最新版のプリンタードライバーに加え、その他の OS への対応状況などもインターネットの Web ページ「8 番街」で確認することができます。以下をご覧ください。

http://nec8com/

表示される画面は、ご使用の OS によって異なります。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

プリンタードライバーを設定する

パソコンのデータをプリンターから印刷するときは、プリンタードライバーで各種の設定ができます。

> **メモ**
> - このセクションの画面は、Windows XP の画面です。パソコン画面は、ご使用の OS によって異なります。
> - 最新のプリンタードライバーやその他の情報は、「NEC 8 番街」（http://nec8.com/）から入手できます。

プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示し、設定または変更した後は、［適用(A)］または［OK］をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンタ名から「NEC MultiWriter 1150」を選択し、［プロパティ(P)］をクリックします。

MultiWriter 1150 の印刷の設定画面が表示されます。



> **メモ**
> プリンタードライバーの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。
> ① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
> Windows 95/98/Me/2000、Windows NT4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
> ②「NEC MultiWriter 1150」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。
> ③ Windows 2000/XP、Windows NT4.0 の場合は、「NEC MultiWriter 1150 のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定(I)...］をクリックします。「NEC MultiWriter 1150 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
> Windows 95/98/Me の場合は、「NEC MultiWriter 1150 のプロパティ」に各項目が表示されます。

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「プリンタードライバーの設定内容」P.2-5を参照してください。



4 [適用(A)]または[OK]をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。[OK]をクリックした場合は、[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

メモ

- [適用(A)]をクリックしなくても、[OK]をクリックすると、各タブで変更した設定が確定されます。
- [キャンセル]をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ [印刷] ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順３で[標準に戻す(U)]をクリックしてから[適用(A)]または[OK]をクリックします。

プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用の OS によっては利用できない項目があります。
また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーション側の設定が優先されます。

●［基本設定］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
（下記の ▶ マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

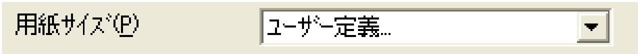
［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

メモ 用紙サイズ、レイアウトの設定項目は、プリンタードライバーの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。また、レイアウトと給紙方法の設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

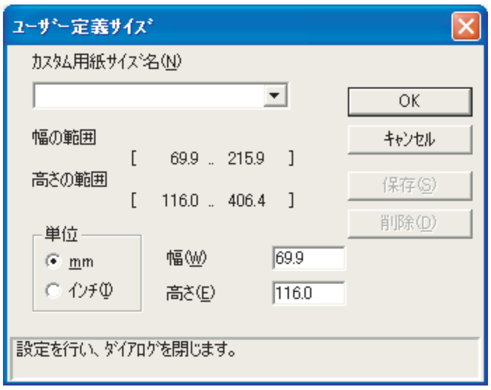
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

① **用紙サイズ**

用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、幅 69.9 ～ 215.9mm ×高さ 116 ～ 406.4mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。



ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。

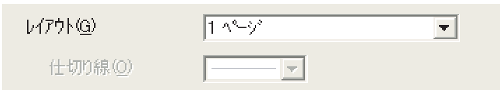


メモ

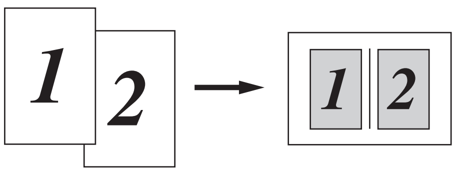
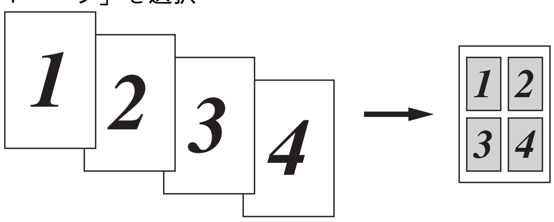
- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

② **レイアウト**

レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することができます。



レイアウトを使用したときの例

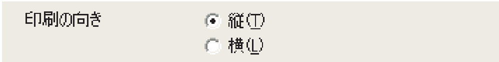
2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
「2 ページ」を選択 	「4 ページ」を選択 

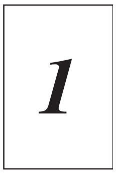
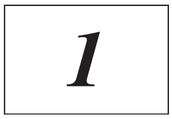
仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページを 1 枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

③ 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。



縦	横
	

④ 部数

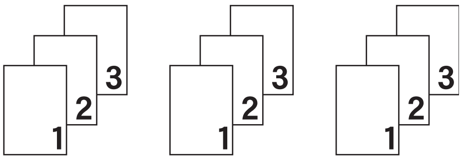
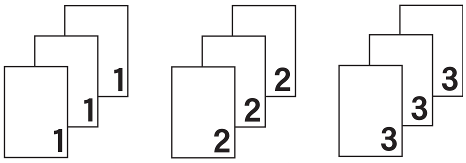
印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。



部単位

「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

「部単位」をチェックした場合	「部単位」をチェックしていない場合
 1 部目　2 部目　3 部目	 1 ページ目 3 部　2 ページ目 3 部　3 ページ目 3 部

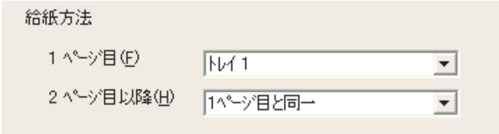
⑤ 用紙媒体

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙媒体を設定してください。

「普通紙」:	市販されている薄めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙（厚め）」:	市販されている普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙（ハガキ）」:	ラベル、官製はがきなどの厚めの用紙に印刷する場合
「超厚紙」:	「厚紙（ハガキ）」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「ボンド紙」:	ボンド紙に印刷する場合
「OHP」:	OHP フィルムに印刷する場合
「封筒」:	封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」:	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」:	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」:	「再生紙」に印刷する場合

⑥ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。



「自動選択」：　プリンターが自動的にトレイを選択します。

「トレイ 1」：　用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.2-28を参照してください。

「手差し」：　手差しスロットから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「手差しスロットから印刷する」P.2-30を参照してください。

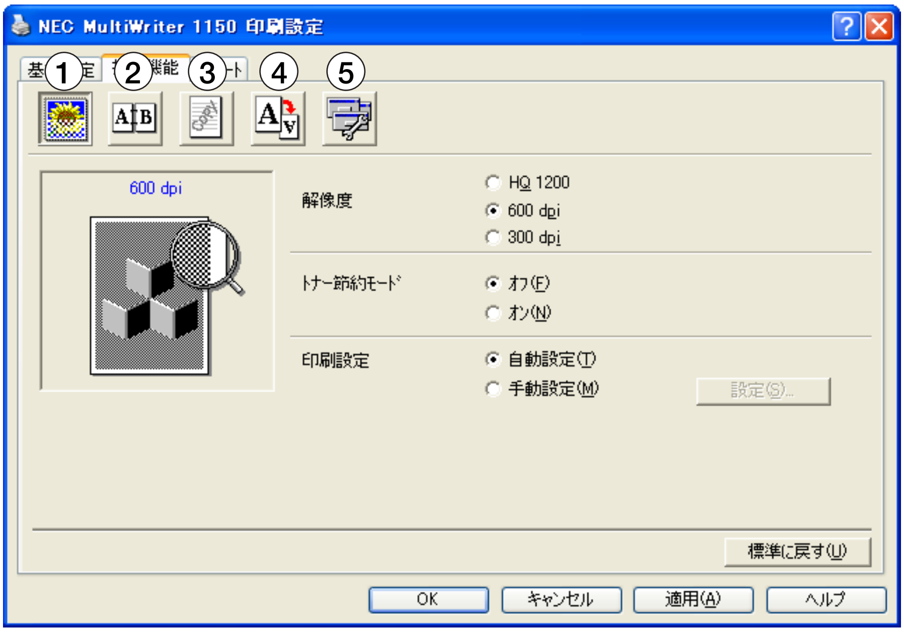
また、1 ページ目と 2 ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

「1 ページ目と同一」：　「1 ページ目」で設定した給紙方法に従います。

「トレイ 1」：　用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.2-28を参照してください。

「手差し」：　手差しスロットから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「手差しスロットから印刷する」P.2-30を参照してください。

［拡張機能］タブでの設定項目



アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

① グラフィックス P.2-10
② 両面印刷 P.2-11
③ ウォーターマーク P.2-12
④ ページ設定 P.2-16
⑤ その他特殊機能 P.2-17

［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

メモ　プリンタードライバーの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。

グラフィックス

解像度、トナー節約モード、印刷設定などが設定できます。



① **解像度**

解像度を次の 3 種類から選択します。

「HQ1200」：　1 インチあたり 2400 × 600 ドットの解像度で印刷します。

「600 dpi」：　1 インチあたり 600 ドットの解像度で印刷します。

「300 dpi」：　1 インチあたり 300 ドットの解像度で印刷します。



" メモリーフル " エラーがでる場合は、解像度を下げて印刷してください。

② **トナー節約モード**

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。

③ **印刷設定**

輝度、コントラストなどの設定を手動で設定できます。

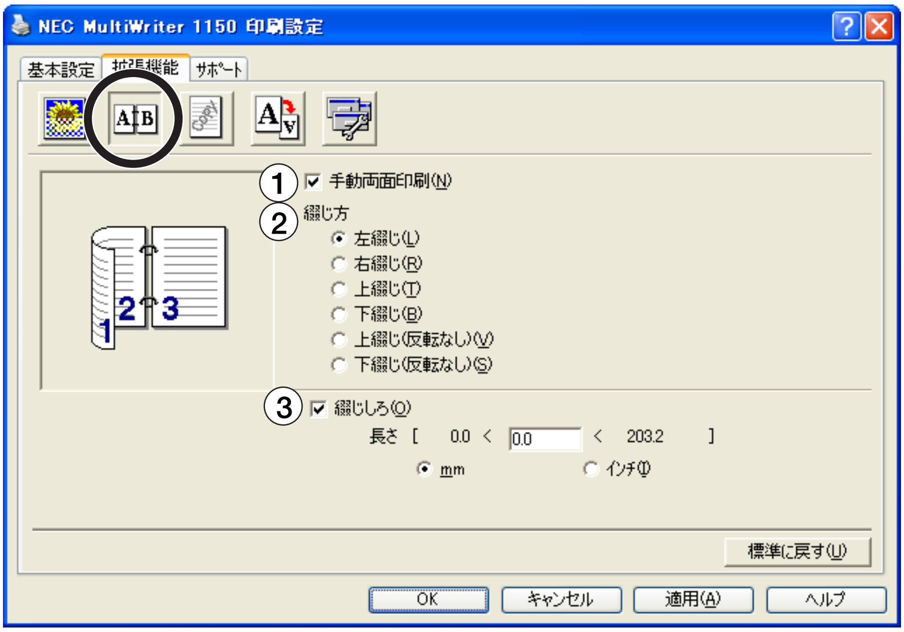
「自動設定」：プリンターに適切な設定を自動設定します。

「手動設定」：手動で設定を変更します。

- Windows 95/98/Me の場合
  輝度、コントラストなどが設定できます。
- Windows NT4.0、Windows 2000/XP の場合
  プリンターのハーフトーン、システムのハーフトーン、階調印刷、パターン印刷の改善が設定できます。

手動両面印刷

手動両面印刷の設定ができ、6 種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。
印刷の詳細は「両面印刷する」P.2-48を参照してください。

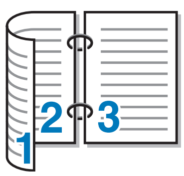
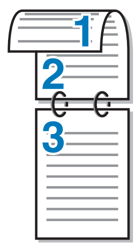
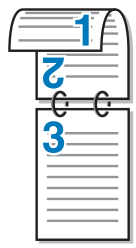
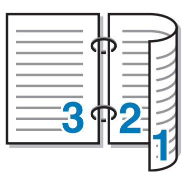
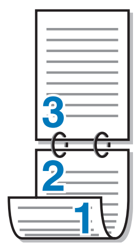
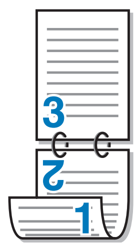


① **手動両面印刷**

はじめに偶数ページ（裏面）をすべて印刷します。プリンターがいったん停止して、偶数ページ（裏面）が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示に従って用紙を再セットし、OK をクリックすると、奇数ページ（表面）の印刷を開始します。

② **綴じ方**

印刷の向き、縦または横など 6 種類の綴じ方があります。

左綴じ	上綴じ	上綴じ（反転なし）
		
右綴じ	**下綴じ**	**下綴じ（反転なし）**
		

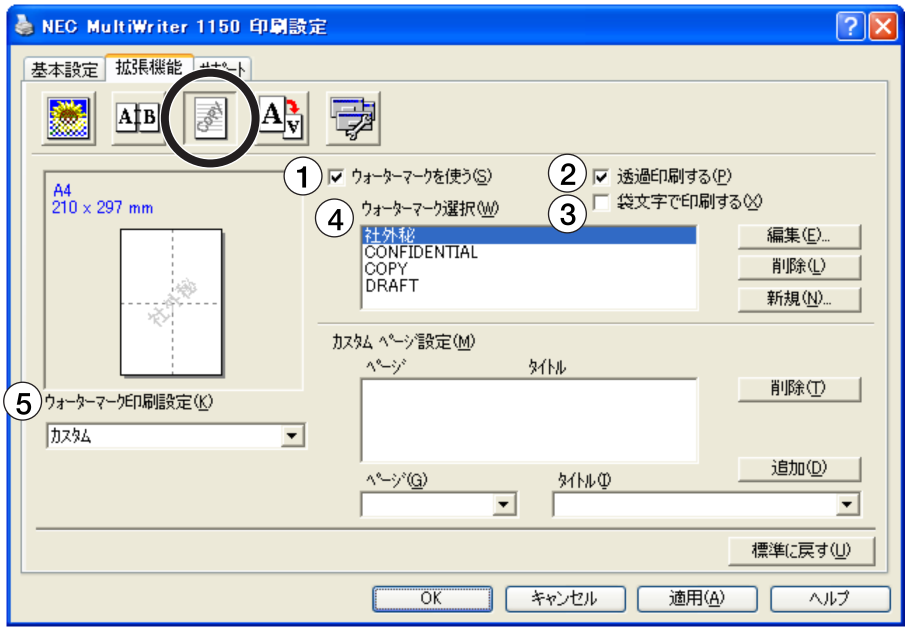
③ **綴じしろ**

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をインチまたはミリメートルで設定できます。

● ウォーターマーク

ロゴやテキストをウォーターマーク（透かし）として文書に入れることができます。あらかじめいくつかウォーターマークが登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。

印刷の詳細は「ウォーターマーク（透かし）を入れて印刷する」P.2-55を参照してください。

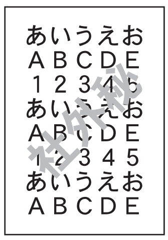


① **ウォーターマークを使う**

「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックすると、「ウォーターマーク選択」から選択したウォーターマークを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択したウォーターマークは編集することもできます。「ウォーターマーク設定」P.2-14を参照してください。

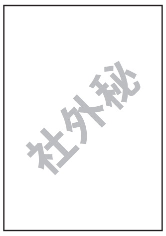
② **透過印刷する**

「透過印刷する」チェックボックスをチェックすると、文書の背景にウォーターマークが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上にウォーターマークが印刷されます。

「透過印刷する」をチェックした場合	「透過印刷する」をチェックしていない場合
	

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

③ **袋文字で印刷する（Windows NT 4.0、Windows 2000/XP のみ）**
ウォーターマークの輪郭のみを印刷したいときは、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

「袋文字で印刷する」をチェックした場合	「袋文字で印刷する」をチェックしていない場合
	

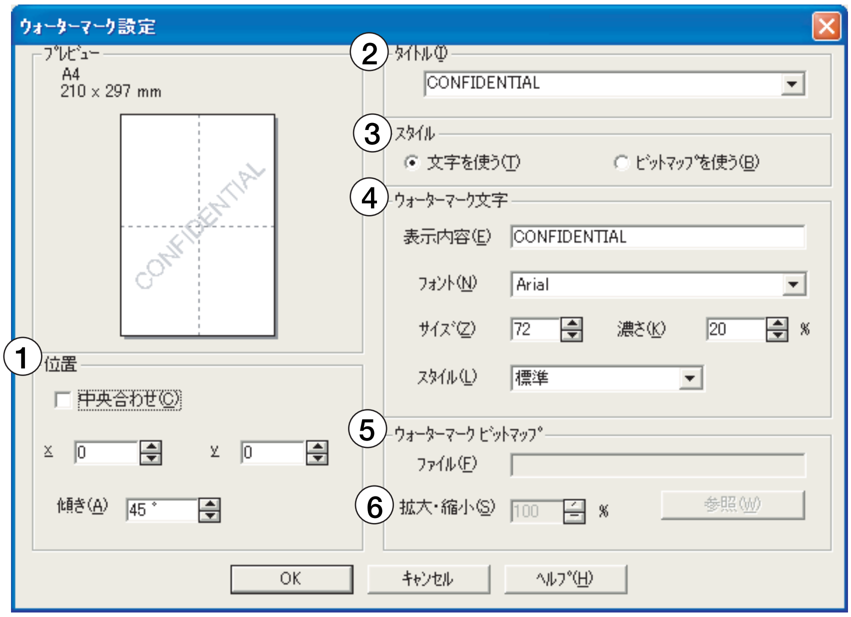
④ **ウォーターマーク選択**
使用するウォーターマークを選択します。

⑤ **ウォーターマーク印刷設定**
「ウォーターマーク印刷設定」には、次の選択項目があります。

「全ページ」:	全ページにウォーターマークが印刷されます。
「開始ページのみ」:	2 ページ以上の印刷の場合、最初のページにだけウォーターマークが印刷されます。
「2 ページ目から」:	2 ページ以上の印刷の場合、2 ページ目以降にウォーターマークが印刷されます。
「カスタム」:	2 ページ以上の印刷の場合は、各ページに対し別々のウォーターマーク設定ができます。 「カスタムページ設定」P.2-15を参照してください。

ウォーターマーク設定

「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックし、編集(E) をクリックすると、「ウォーターマーク設定」画面が表示され、ウォーターマークのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいウォーターマークを追加したい場合は、新規(N) をクリックし、[スタイル]の[文字を使う]または[ビットマップを使う]を選択します。



① **位置**
ページ上のウォーターマークを配置する位置や角度を設定します。

② **タイトル**
設定したウォーターマークの名前を設定します。ここで設定した名前は、「ウォーターマーク選択」に表示されます。

③ **スタイル**
新しく追加するウォーターマークが、文字かビットマップかを選択します。

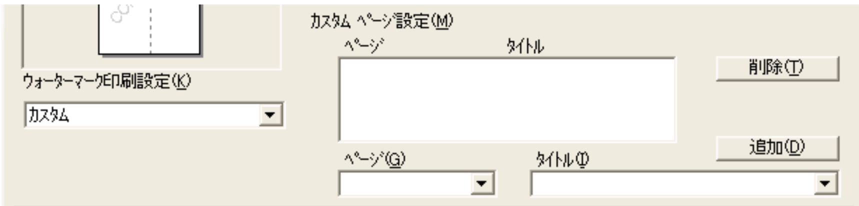
④ **ウォーターマーク文字**
ウォーターマークの文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「サイズ」、「スタイル」、「濃さ」を選択します。

⑤ **ウォーターマークビットマップ**
「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、参照(W) をクリックして、ビットマップファイルを指定します。

⑥ **拡大・縮小**
イメージのサイズを設定します。

カスタムページ設定

各ページに対して別々のウォーターマークの設定ができます。「ウォーターマーク印刷設定」で「カスタム」を選択したときのみ有効になります。



・ 設定テーブル
各ページに対して設定されている内容が表示されます。

設定の追加

①「ページ」から設定したいページを入力します。
ページ設定として番号以外にその他のページが選択できます。
②「タイトル」から使用したいウォーターマークを選択します。
選択したページにウォーターマークを付けたくない場合は、「なし」を選択します。
③ [追加(D)] をクリックします。
設定テーブルに追加されます。

設定の削除

① 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。
② [削除(T)] をクリックします。
設定テーブルから削除されます。

印刷の詳細は「ウォーターマーク（すかし）を入れて印刷する」P.2-55を参照してください。

ページ設定

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更して印刷できます。またページイメージをそのまま左右反転、上下反転して印刷することもできます。



[適用(A)]または[OK]をクリックして、選択した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

① 拡大縮小

「オフ」:	画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
「印刷用紙サイズに合わせます」:	文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
「任意倍率」:	「任意倍率［25 ― 400%］」で設定した倍率で印刷します。

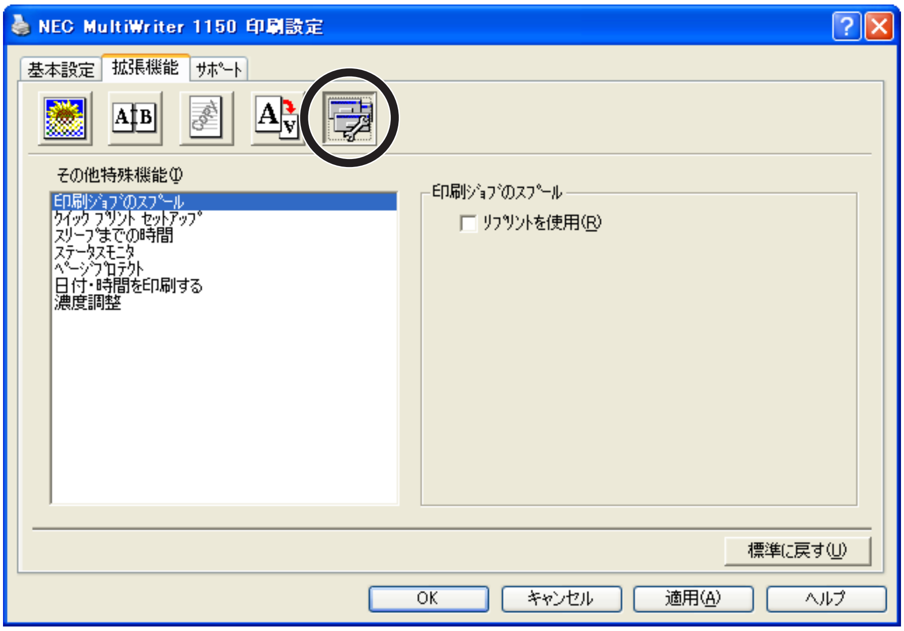
② 左右反転

左右を逆にして印刷します。

③ 上下反転

上下を逆にして印刷します。

その他特殊機能



次のプリント機能モードを設定できます。
（下記の　　　マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。）

- 印刷ジョブのスプール P.2-18
- クイックプリントセットアップ P.2-19
- スリープまでの時間 P.2-20
- ステータスモニタ P.2-21
- 設定保護管理機能（Windows 95/98/Me のみ）...... P.2-22
- ページプロテクト P.2-23
- 日付・時間を印刷する P.2-24
- 濃度調整 P.2-25

［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

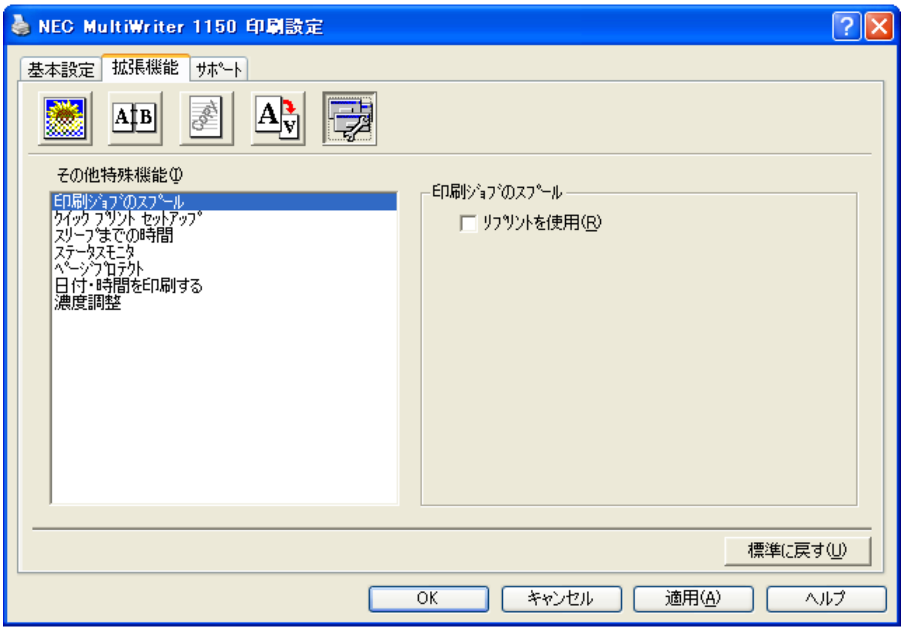
メモ　設定保護管理機能は、Windows 95/98/Me ユーザー専用です。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

印刷ジョブのスプール

「リプリントを使用」のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブをプリンターが記憶します。パソコンからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。

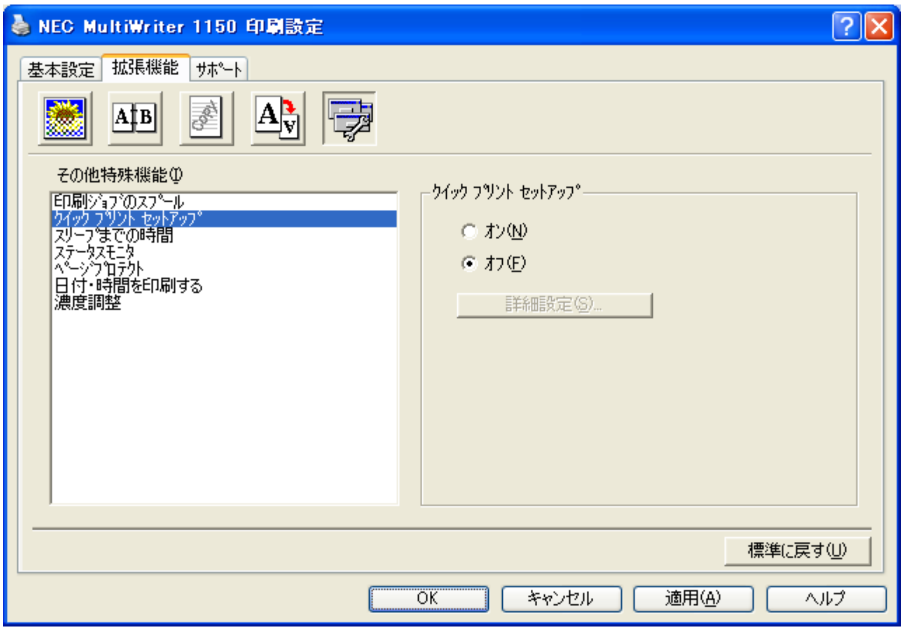
印刷した直前の文書を再度印刷したいときは、すべてのランプが点灯するまでの約 4 秒間 Go を押します。Go を押している間は、Toner ランプ、Drum ランプ、Paper ランプ、Ready ランプが順に点灯します。プリンターの電源を入れ直したり、パソコンを再起動すると、直前のデータは削除され、再印刷はできません。



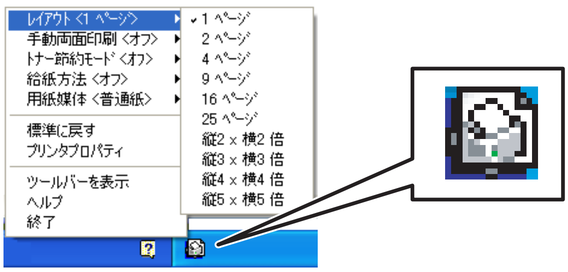
メモ

- ［基本設定］タブの「部数」で 2 部以上設定した場合は、リプリント機能を使用できません。P.2-7
- プリンターに保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、「リプリントを使用」チェックボックスのチェックを外してください。

クイックプリントセットアップ
クイックプリントセットアップ機能のオン／オフを切り替えます。

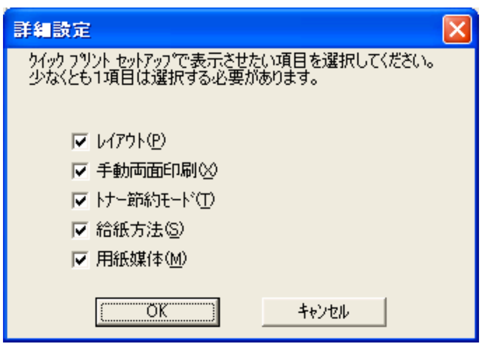


プリンタードライバーの設定を簡単に設定・変更することができます。タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、設定を確認できます。



下記の 5 つの項目を設定できます。
- レイアウト
- 手動両面印刷
- トナー節約モード
- 給紙方法
- 用紙媒体

詳細設定(S) をクリックすると、［詳細設定］ダイアログボックスが表示されます。クイックプリントセットアップ機能使用時に、表示させたい項目のチェックボックスをチェックします。



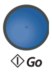
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

スリープまでの時間

スリープモードは、プリンターの電源を切っているときと同じ状態になるため、電力を節約できます。

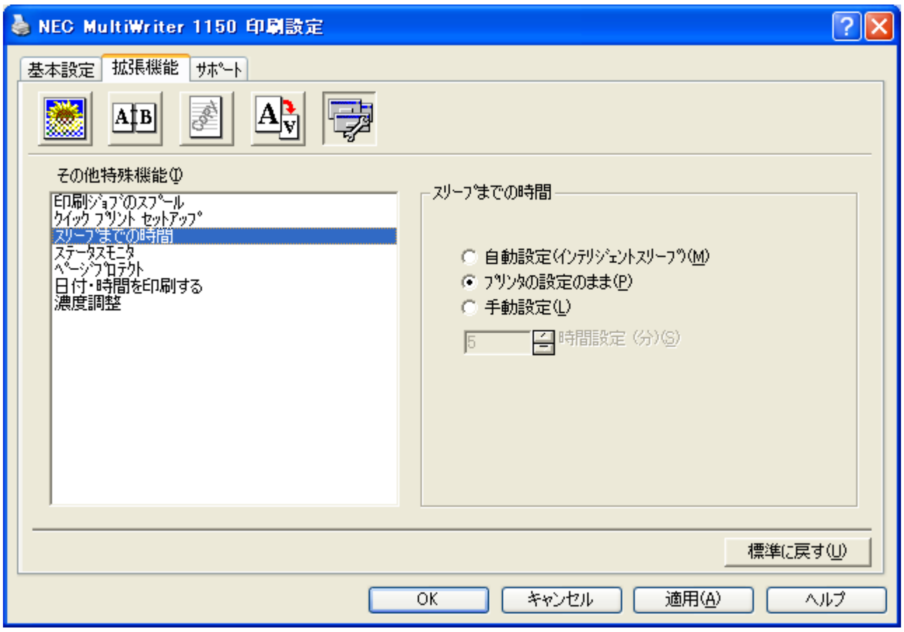
一定時間プリンターがデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。

プリンターがスリープモードに入っているときは、操作パネルの Ready ランプが淡く点灯していますが、パソコンからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、プリンターは自動的に復帰し、印刷を開始します。

操作パネル上の 

を押しても、プリンターは復帰します。

初期設定時間は 5 分です。



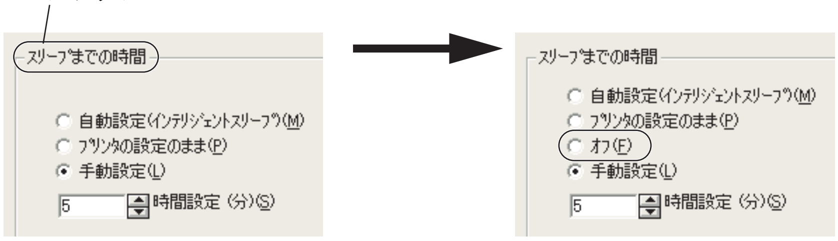
「自動設定（インテリジェントスリープ）」:	プリンターの使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。
「プリンタの設定のまま」:	5 分（初期設定値）でスリープモードに入ります。
「手動設定」:	1 ～ 99 分（1 分単位）の間で設定できます。

スリープモードをオフするには

スリープモードにならないようにオフに設定することもできます。ただし、節電のため、スリープモードをオンにしてご使用になることをお勧めします。

設定内容の一番上に表示されている「スリープまでの時間」をダブルクリックすると、「オフ」が表示されます。「オフ」をクリックします。

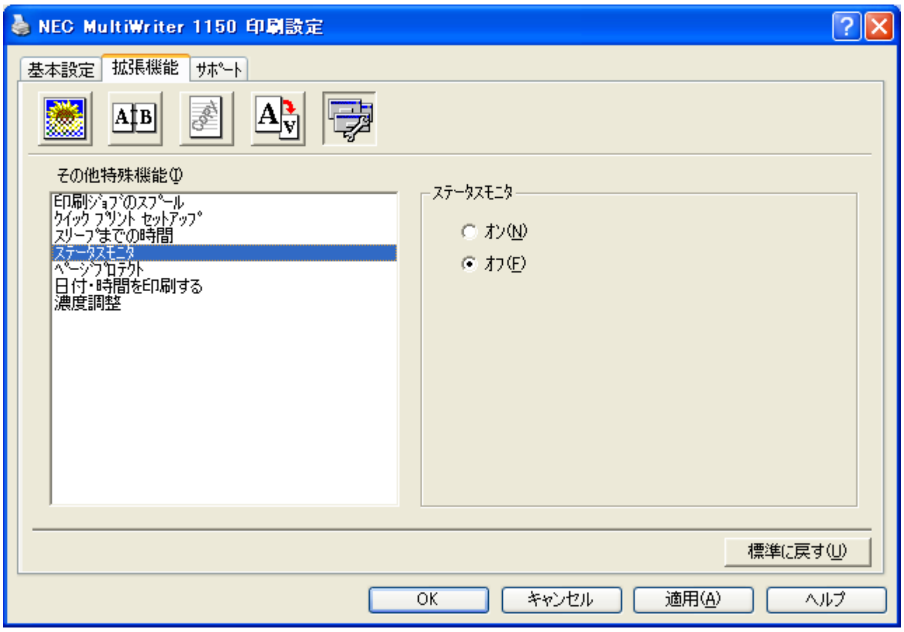
ダブルクリック



オフが表示されていない　　　　オフが表示される

ステータスモニタ

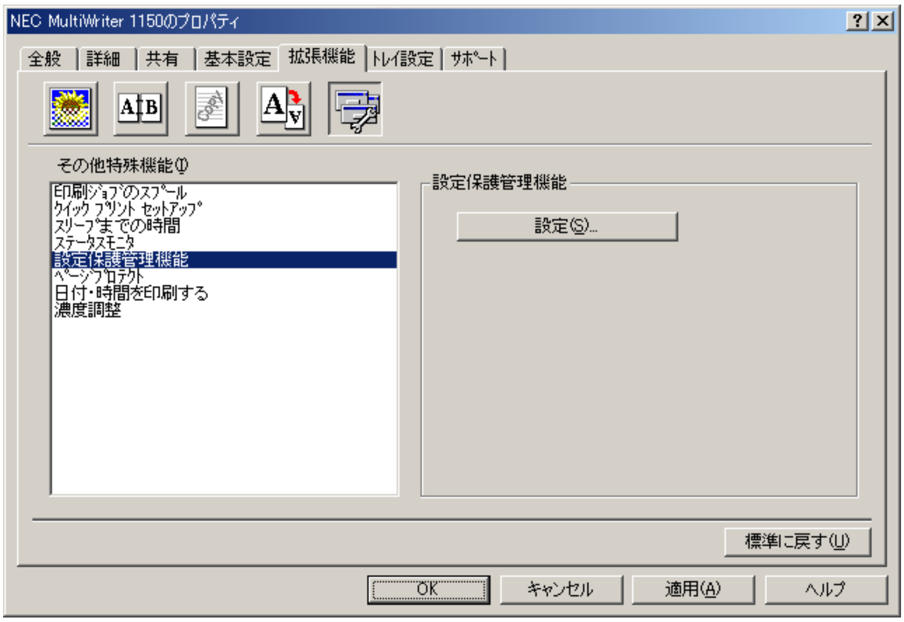
印刷時に、プリンターステータス（エラー情報など）を通知します。
初期設定ではオフになっています。ステータスモニタを使用するときは、オンに設定します。



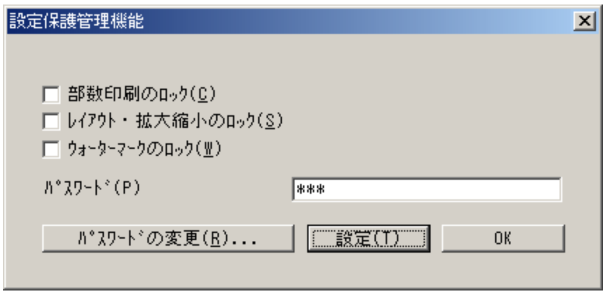
設定保護管理機能

> メモ
> ・このセクションは Windows 95/98/Me ユーザー専用です。
> ・このセクションの画面は、Windows Me の画面です。

部数印刷、レイアウト、拡大縮小、ウォーターマークの設定をロックすることができます。



［設定(S)］をクリックすると、［設定保護管理機能］ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。

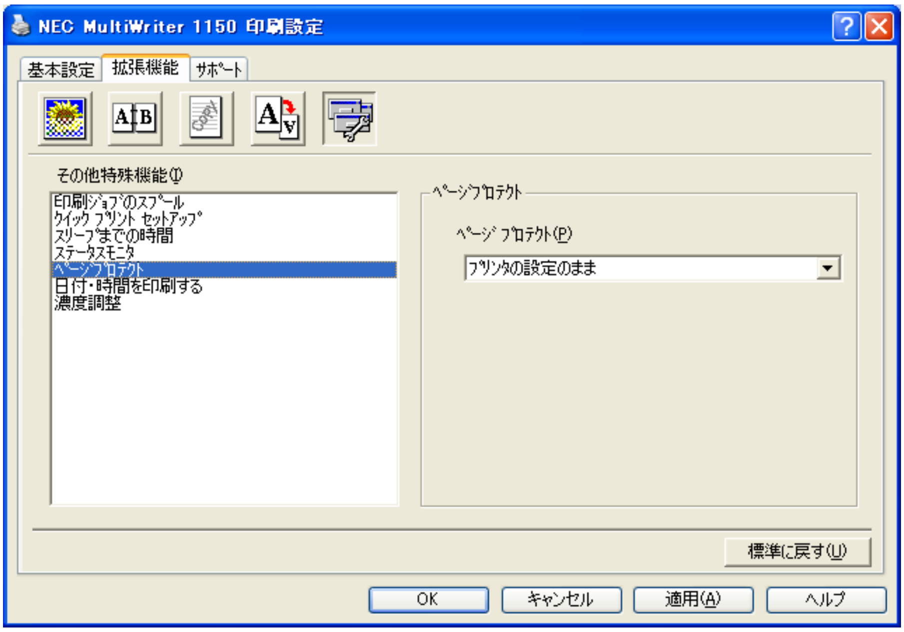


・部数印刷のロック
　部数印刷をロックして複数部印刷をできなくします。
・レイアウト・拡大縮小のロック
　レイアウトを 1 ページ、拡大縮小を 100% の設定にロックします。
・ウォーターマークのロック
　現在設定されているウォーターマーク設定にロックします。
・パスワード
　保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、［設定］をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
　パスワードを変更したいとき、およびはじめてこの機能を設定する場合に、［パスワードの変更］をクリックし、パスワードを設定します。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

ページプロテクト

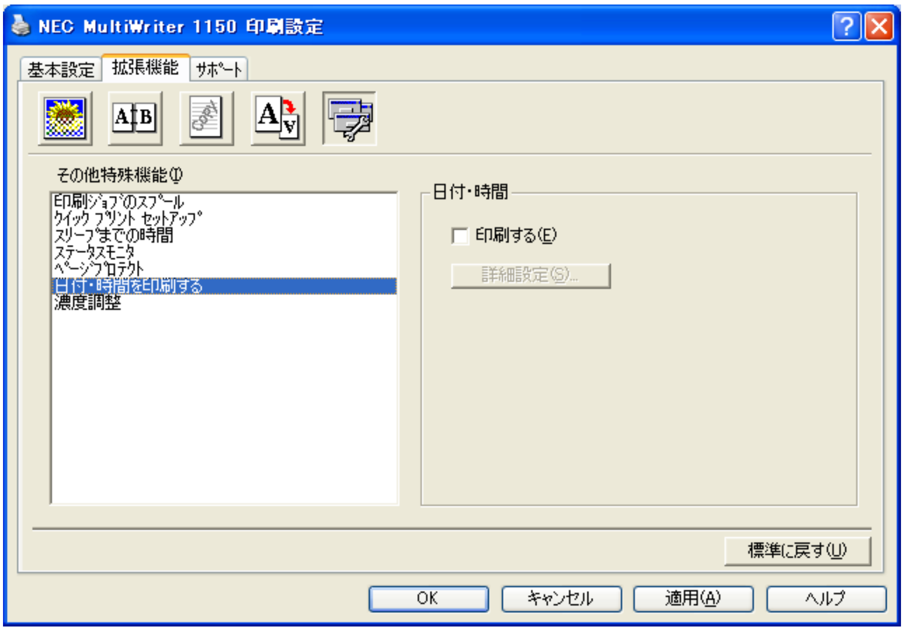
プリンターが用紙に印刷する前に、印刷データをいったんメモリーに保存して、印刷される完全なページイメージをメモリー内に作成します。イメージが非常に複雑な文書を問題なく印刷するために、この機能を使って印刷に十分なメモリーを設定します。
イメージのサイズは、「プリンタの設定のまま」、「自動」、「オフ」から選択できます。



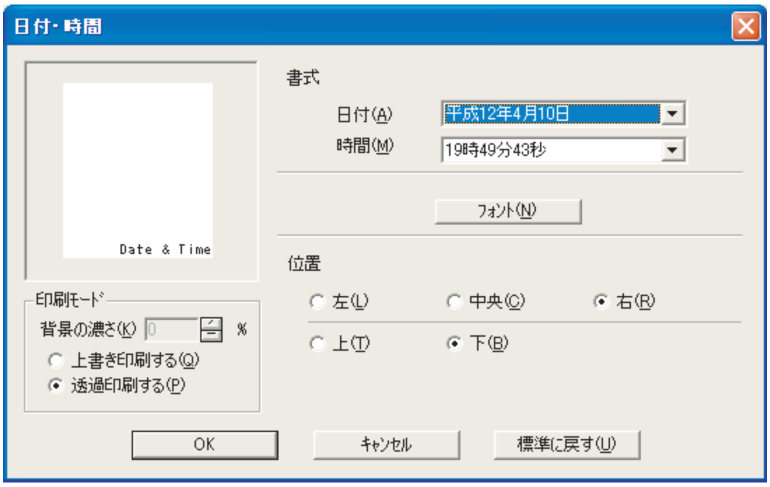
「プリンタの設定のまま」:	プリンターに設定されている初期設定が選択されます。初期設定は「自動」です。
「自動」:	印刷に必要だと予想されるメモリー領域を自動で確保します。
「オフ」:	ページプロテクトの機能をオフにします。

日付・時間を印刷する

日付と時間を自動で文書に入れて印刷することができます。



「印刷する」チェックボックスをチェックし、[詳細設定(S)]をクリックすると、[日付・時間]ダイアログボックスが表示されます。日付と時間の書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。

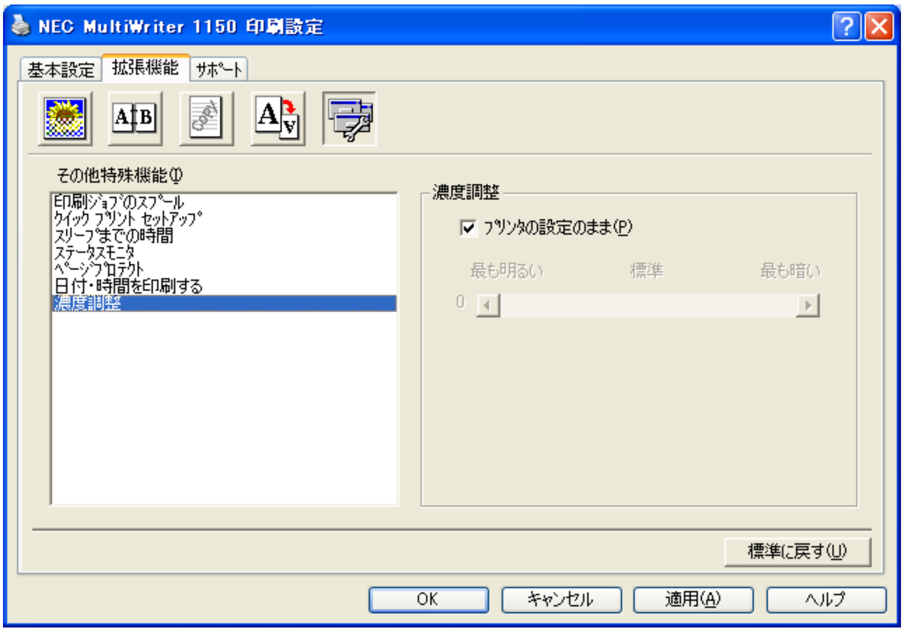


濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。

初期設定は、「プリンタの設定のまま」です。

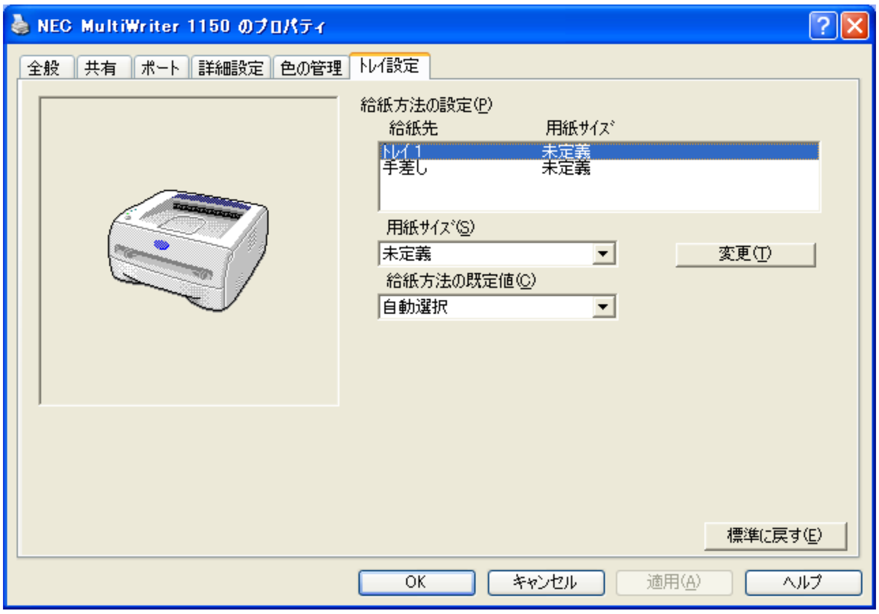
手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンタの設定のまま」チェックボックスのチェックを外し、調節します。



[トレイ設定] タブでの設定項目

本プリンターにオプション品を取り付けたり、取り外したりしたときに設定します。

> **メモ**
> アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタードライバーの設定画面では、[トレイ設定］タブが表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。
> ① Windows XP の場合は、[スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
> Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、[スタート］メニューから［設定］ー［プリンタ］の順にクリックします。
> ②「NEC MultiWriter 1150」のアイコンを選択し、[ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。
> ③「NEC MultiWriter 1150 のプロパティ」ダイアログボックスの［トレイ設定］タブをクリックします。

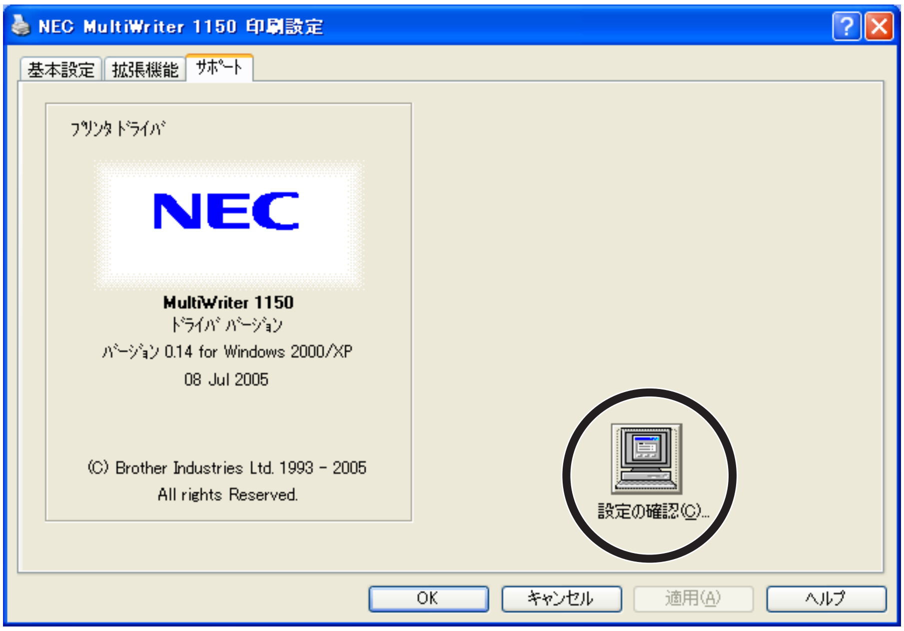


[適用(A)] または [OK] をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは [標準に戻す(E)] をクリックします。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

［サポート］タブでの設定項目

プリンタードライバーのバージョンを確認できます。また［設定の確認］アイコンをクリックすると、現在の印刷設定の一覧を表示します。



普通紙や再生紙に印刷する

普通紙や再生紙は、用紙トレイまたは手差しスロットから印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。

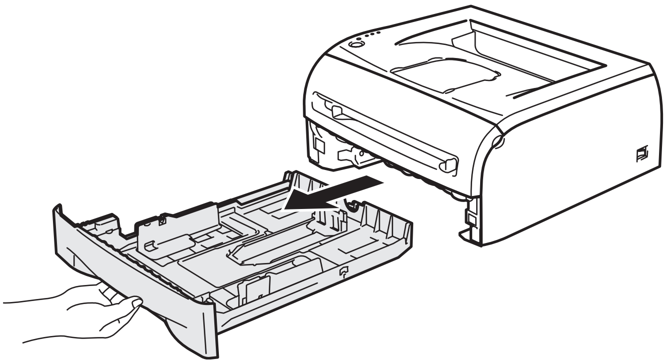
用紙トレイから印刷する

1 **プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。**

① 用紙サイズ: 任意選択
② 用紙媒体　: 普通紙（厚め）、普通紙、再生紙
③ 給紙方法 1 ページ目: トレイ 1

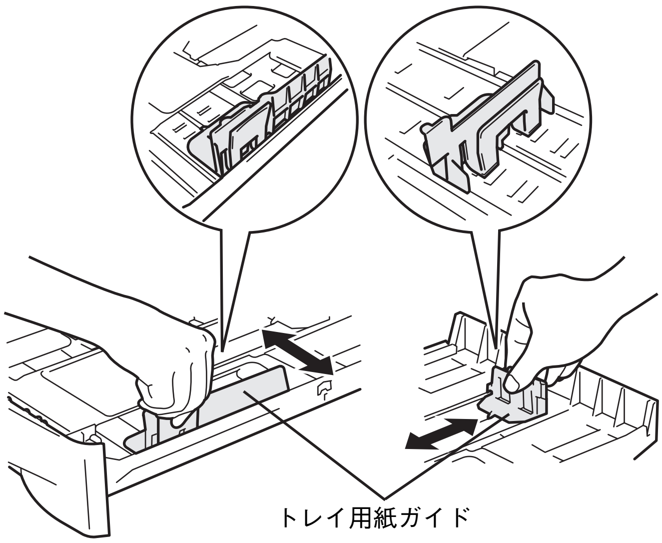


2 **プリンター本体から用紙トレイを引き出します。**

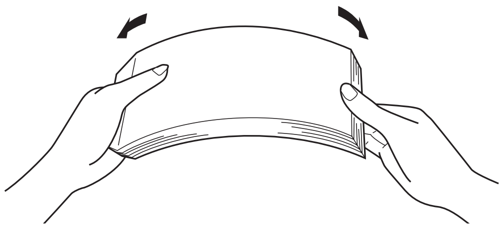


3 **青色のトレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。**

トレイ用紙ガイドが使用する用紙サイズの溝にはまっていることを確認してください。

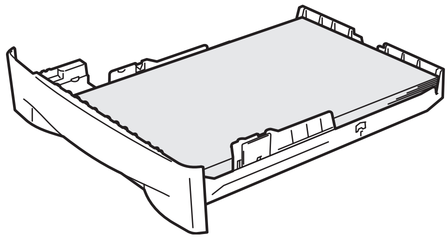


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。



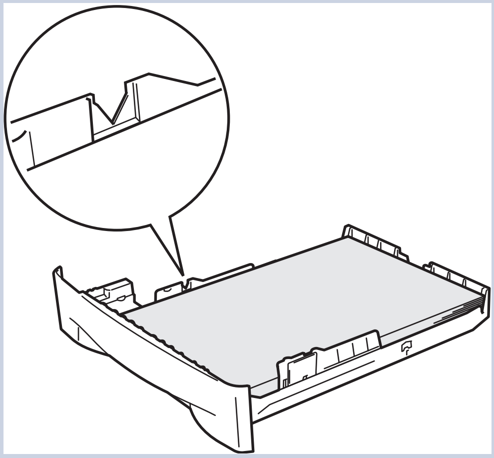
5 用紙トレイに用紙をセットします。

用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙が平らになっていることを確認してください。





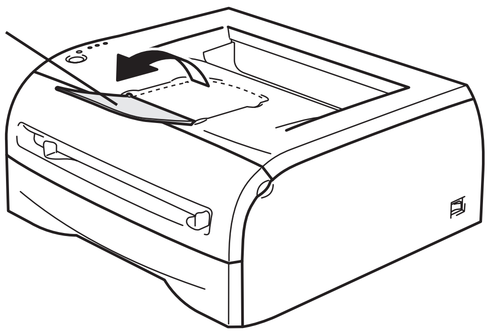
- 用紙は▼マークまでセットすることができます。用紙トレイに用紙を 250 枚（80g/m^2）以上セットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を下向きに（用紙の上部がトレイの前側にくるように）して、セットしてください。



6 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



8 印刷データをプリンターに送ります。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

手差しスロットから印刷する

手差しスロットから用紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

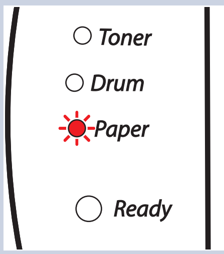
1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ: 任意選択
② 用紙媒体　: 普通紙（厚め）、普通紙、ボンド紙、再生紙
③ 給紙方法 1 ページ目：手差し



2 印刷データをプリンターに送ります。

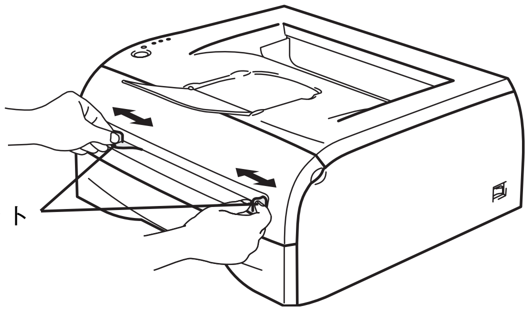
手差しスロットに用紙を挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。



3 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

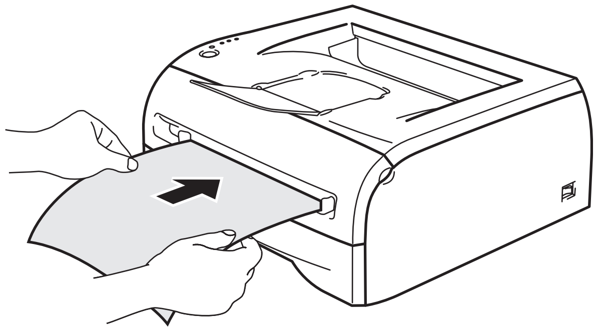


4 手差しスロット用紙ガイドを両手で持って、印刷する用紙のサイズに合わせます。



5 用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

用紙の先端が給紙ローラーに突き当たるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンターが自動的に給紙を始めたら、用紙から手を離します。



- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンターが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した用紙が排出されたら、手順 5 に従って次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

OHP フィルムに印刷する

OHP フィルムは、用紙トレイ、手差しスロットから印刷できます。

メモ
使用できる OHP フィルムの種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。

- レーザープリンター印刷用の OHP フィルムをご使用ください。
- レーザープリンターの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材の OHP フィルムをご使用ください。
- 印刷されたばかりの OHP フィルムは高温になっているおそれがあります。印刷直後は触らないでください。
- 種類の異なる OHP フィルムを同時に用紙トレイに入れないでください。紙づまりや給紙ミスが起こるおそれがあります。
- 正しく印刷するためには、アプリケーションソフトウエアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。

用紙トレイから印刷する

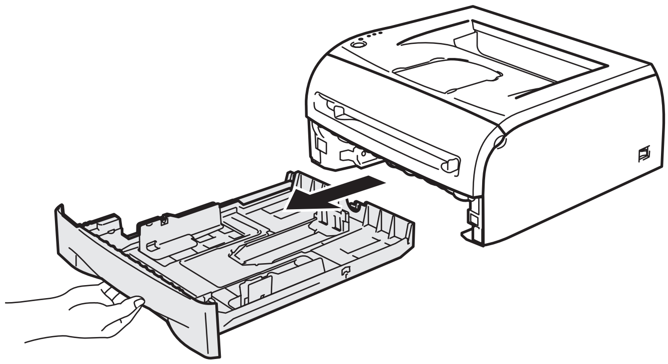
メモ　用紙トレイへは、OHP フィルムを 10 枚より多くセットしないでください。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ：A4、レター
② 用紙媒体　：OHP
③ 給紙方法 1 ページ目：トレイ 1

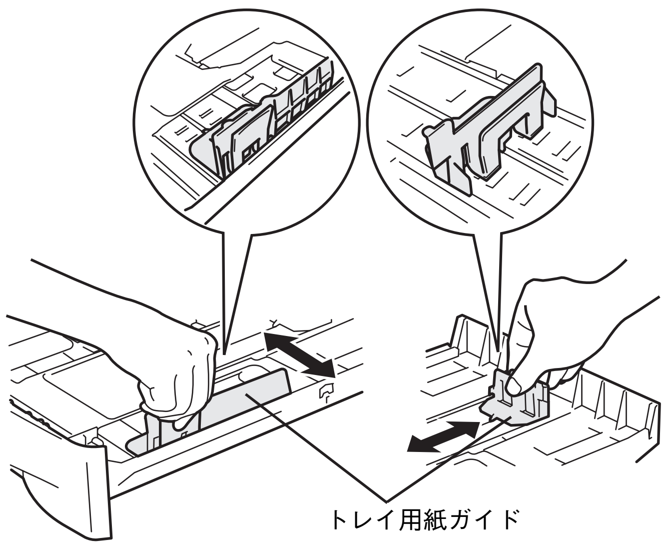


2 プリンター本体から用紙トレイを引き出します。

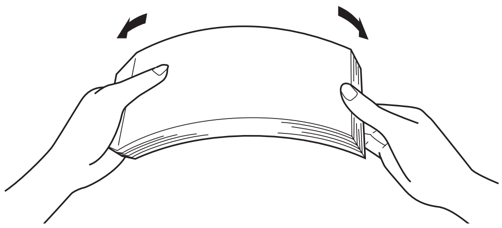


3 青色のトレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。

トレイ用紙ガイドが使用する用紙サイズの溝にはまっていることを確認してください。

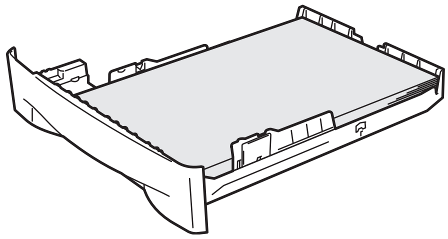


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、OHP フィルムをさばきます。



5 用紙トレイに OHP フィルムをセットします。

OHP フィルムは少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
OHP フィルムが平らになっていることを確認してください。



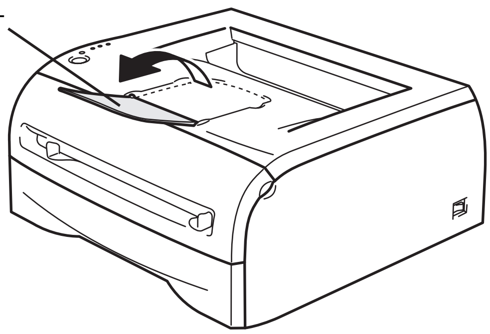
> 用紙トレイに OHP フィルムを 10 枚より多くセットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。

6 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

用紙ストッパーを使用しない場合には、排出された OHP フィルムをすぐに取り除くことをおすすめします。



8 印刷データをプリンターに送ります。

> 排出された OHP フィルムは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した OHP フィルムを溜めておくと、反りや紙づまりの原因になります。

手差しスロットから印刷する

メモ　手差しスロットから OHP フィルムを挿入すると、プリンターは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

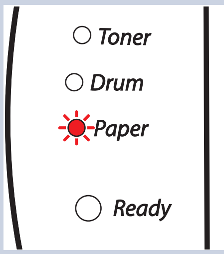
1　プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ：A4、レター
② 用紙媒体　：OHP
③ 給紙方法 1 ページ目：手差し



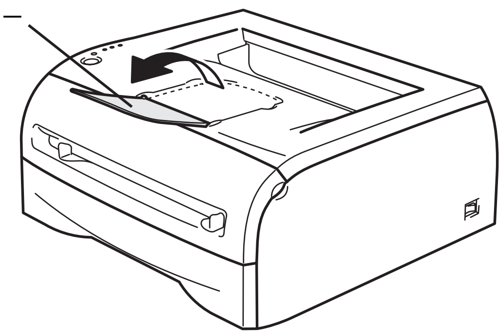
2　印刷データをプリンターに送ります。

手差しスロットに OHP フィルムを挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。



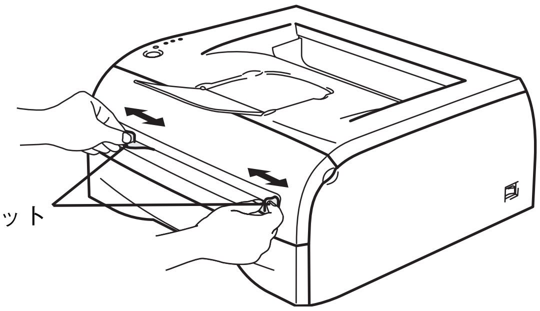
3　印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

用紙ストッパー



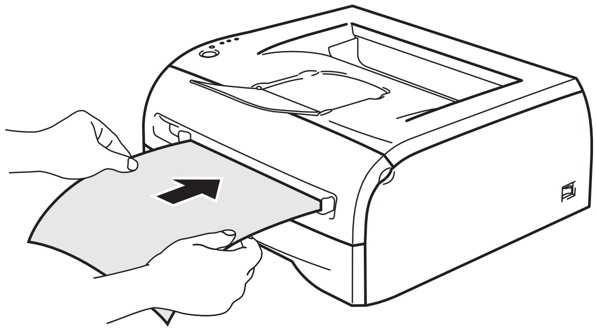
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

4 手差しスロット用紙ガイドを両手で持って、印刷する OHP フィルムのサイズに合わせます。



5 OHP フィルムを両手で持って、手差しスロットから挿入します。

OHP フィルムの先端が給紙ローラーに突き当たるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンターが自動的に給紙を始めたら、OHP フィルムから手を離します。



- OHP フィルムは、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。OHP フィルムが正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- OHP フィルムは 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンターが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した OHP フィルムが排出されたら、手順 5 に従って次の OHP フィルムを挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

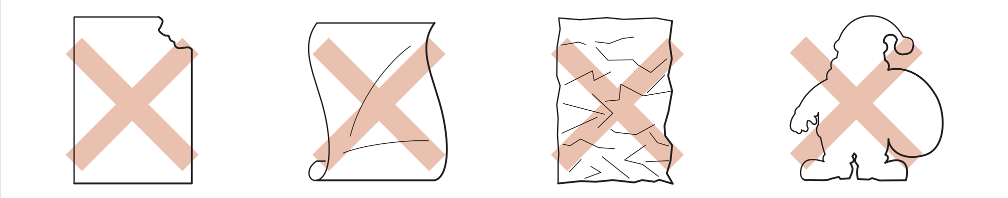
排出された OHP フィルムは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した OHP フィルムを溜めておくと、反りや紙づまりの原因になります。

厚紙および官製はがきに印刷する

厚紙は、手差しスロットから印刷してください。
官製はがきは、用紙トレイ（30 枚セット可能）、手差しスロットから印刷できます。

メモ 使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。

- 破れ、反り、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。



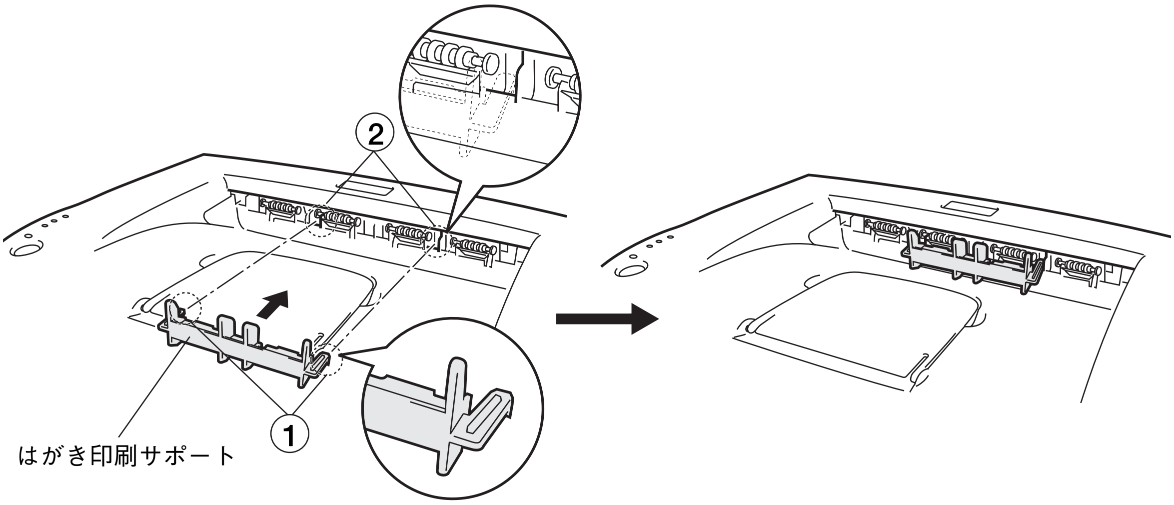
- システム手帳用紙のパンチ穴の部分を用紙センサーの近くにセットしないでください。
- 粘着加工されたシステム手帳用紙を使用しないでください。糊が原因でプリンターが故障するおそれがあります。
- 厚紙やカード類などを両面印刷することはできません。
- インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきには印刷できません。

はがき印刷サポートについて

官製はがきを印刷するときに、印刷された官製はがきが上面排紙トレイから滑り落ちたり、印刷された官製はがきの反りが気になったりする場合は、はがき印刷サポートP.1-3を取り付けてから印刷してください。

はがき印刷サポートの取付方法

下図のように、①のツメを②に引っ掛けるようにして取り付けてください。



「はがき印刷サポート」は、官製はがき以外の用紙を印刷するときには、使用しないでください。上面排紙トレイに印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをお勧めします。

用紙トレイから印刷する（官製はがきのみ）

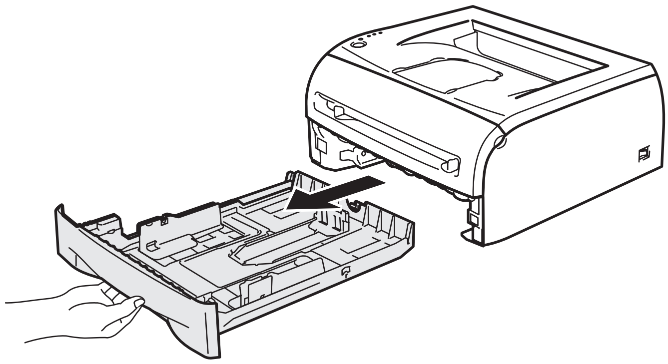
メモ 用紙トレイへは、官製はがきを 30 枚より多くセットしないでください。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ: ハガキ
② 用紙媒体　：厚紙（ハガキ）、超厚紙
③ 給紙方法 1 ページ目：トレイ 1

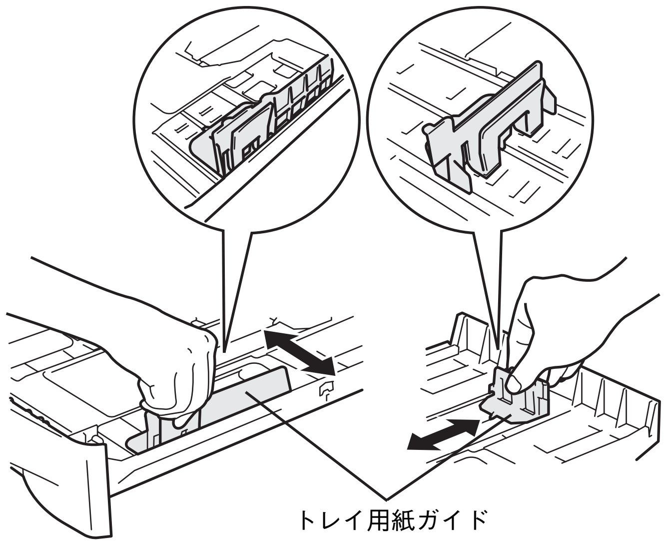


2 プリンター本体から用紙トレイを引き出します。

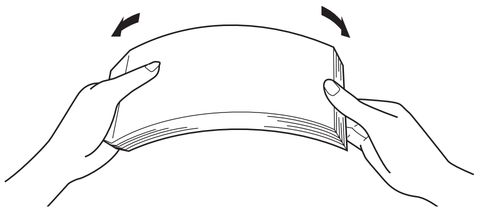


3 青色のトレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、「はがき」の表示位置に合わせます。

トレイ用紙ガイドが使用する用紙サイズの溝にはまっていることを確認してください。

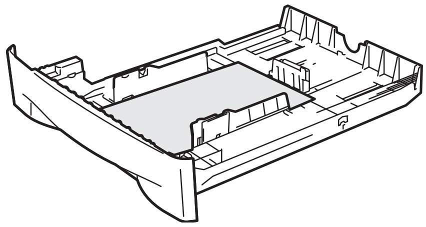


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、官製はがきをさばきます。

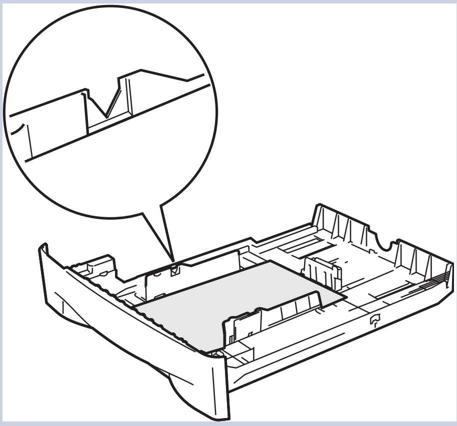


5 用紙トレイに官製はがきをセットします。

官製はがきが平らになっていることを確認してください。



用紙トレイに官製はがきを 30 枚より多くセットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。

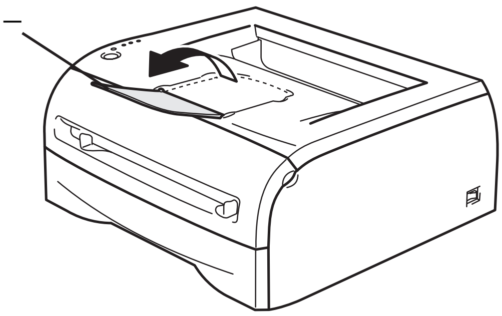


6 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された官製はがきが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

それでも滑り落ちたり、反りが気になったりする場合は、「はがき印刷サポートについて」P.2-37 を参照してください。



上面排紙トレイに印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをおすすめします。

8 印刷データをプリンターに送ります。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

手差しスロットから印刷する

メモ　手差しスロットから用紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

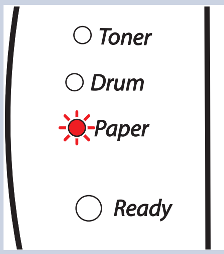
1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ：任意選択（厚紙の場合）
　　　　　　　ハガキ（ハガキの場合）
② 用紙媒体　：厚紙（ハガキ）、超厚紙
③ 給紙方法１ページ目：手差し

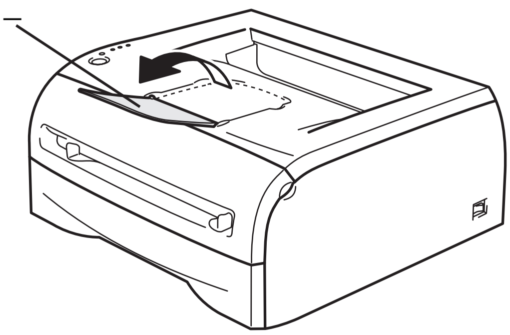


2 印刷データをプリンター本体に送ります。

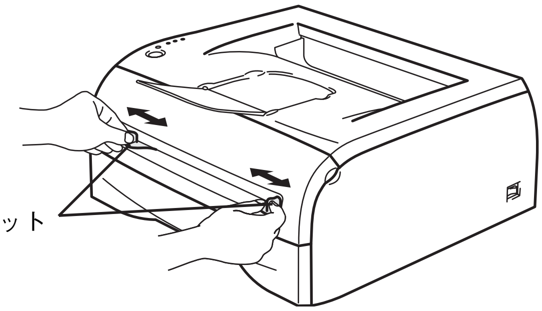
手差しスロットに用紙を挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。



3 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

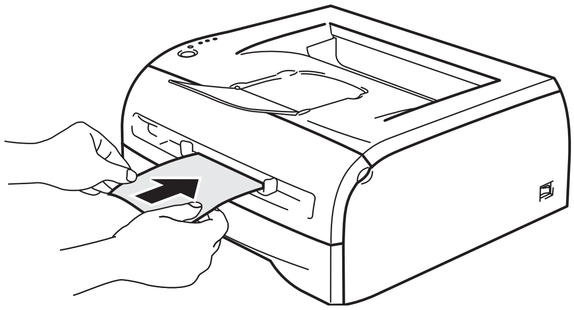


4 手差しスロット用紙ガイドを両手で持って、印刷する用紙のサイズに合わせます。



5 用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

用紙の先端が給紙ローラーに突き当たるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンターが自動的に給紙を始めたら、用紙から手を離します。





- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- 用紙は１枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンターが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した用紙が排出されたら、手順５に従って次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。



- 印刷された厚紙または官製はがきを、上面排紙トレイからすぐに取り除くことをおすすめします。
- 官製はがきを印刷するときに、滑り落ちたり、反りが気になったりする場合は、「はがき印刷サポートについて」P.2-37を参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

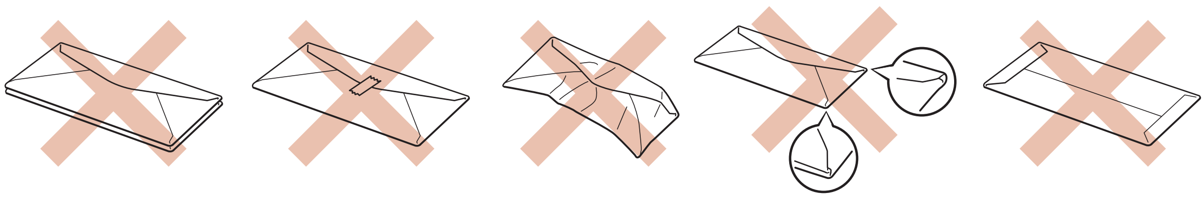
封筒に印刷する

封筒は、手差しスロットから印刷できます。

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。

・破れ、反り、しわのある封筒、または規格外の封筒
・極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
・とめ金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
・粘着加工を施した封筒
・袋状加工の封筒
・折り目がしっかりついていない封筒
・エンボス加工の封筒
・レーザープリンターで一度印刷された封筒
・内部が印刷された封筒
・一定に積み重ねられない封筒
・プリンターの印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
・作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
・透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
・タテ形（和形）の封筒



上記の種類の封筒を使用すると、プリンターが故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。

・いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こすおそれがあります。
・封筒に両面印刷することはできません。
・正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。
・「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

メモ
特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」に該当しない、印刷に適した封筒をお選びください。

手差しスロットから印刷する

メモ 手差しスロットから封筒を挿入すると、プリンターは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

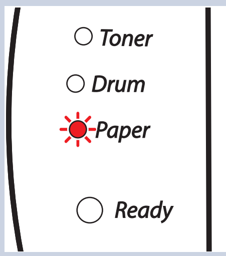
1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ：洋形４号、洋形最大
② 用紙媒体　：封筒、封筒（厚め）、
　　　　　　封筒（薄め）
③ 給紙方法１ページ目：手差し

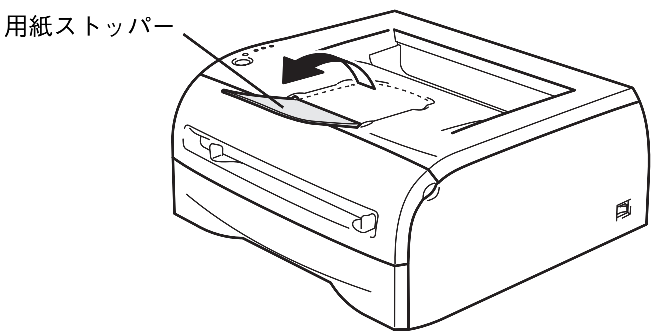


2 印刷データをプリンターに送ります。

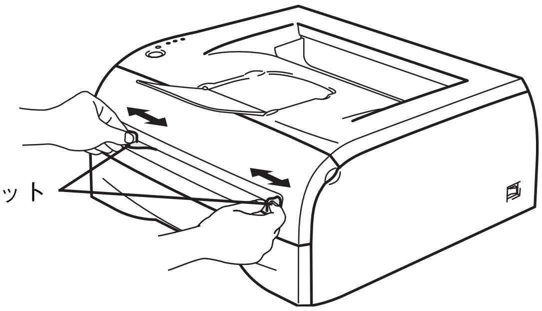
手差しスロットに封筒を挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。



3 印刷された封筒が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

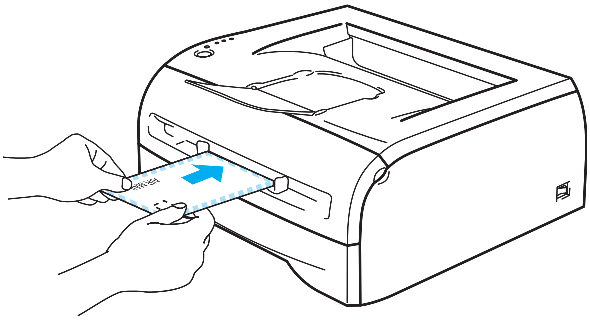


4 手差しスロット用紙ガイドを両手で持って、印刷する封筒のサイズに合わせます。



5 封筒を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

封筒の先端が給紙ローラーに突き当たるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンターが自動的に給紙を始めたら、封筒から手を離します。





- 封筒は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- 封筒は１枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンターが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに封筒を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した封筒が排出されたら、手順５に従って次の封筒を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。



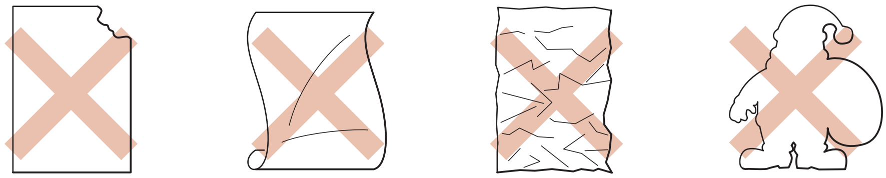
- 排出された封筒は上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した封筒を溜めておくと、反りや紙づまりの原因になります。
- 印刷することで封筒ののり付けされている部分がはがれることはありません。
- 封筒の周囲に折り目やしわを付けないでください。

ラベル紙に印刷する

ラベル紙は、手差しスロットから印刷できます。

ラベル紙に関する注意点

・ 破れ、反り、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。



・ 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。プリンターに損傷を与えることがあります。
・ すでに部分的にはがしてあるラベル紙は、使用しないでください。
・ レーザープリンター印刷用紙のラベル紙をご使用いただくことをおすすめします。
・ レーザープリンターの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材のラベル紙をご使用ください。

手差しスロットから印刷する

メモ 手差しスロットからラベル紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

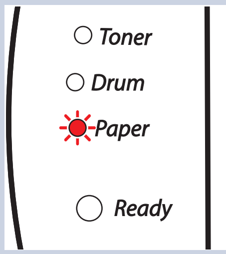
1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

① 用紙サイズ：A4、レター
② 用紙媒体　：超厚紙
③ 給紙方法１ページ目：手差し

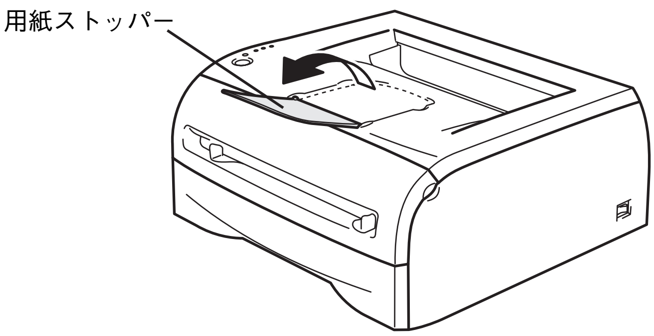


2 印刷データをプリンターに送ります。

手差しスロットにラベル紙を挿入するまで、"手差しスロット用紙なし" のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。

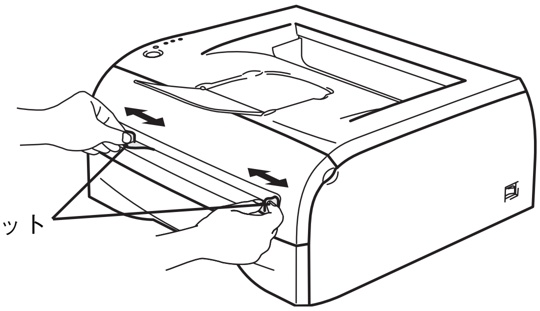


3 印刷されたラベル紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



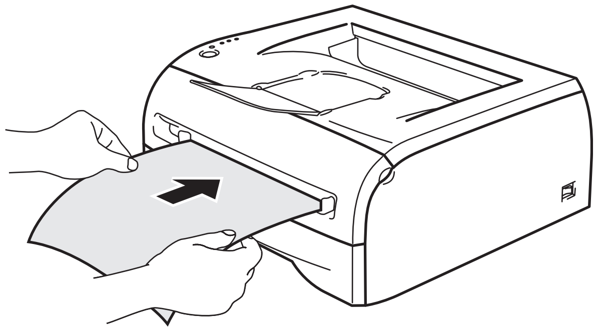
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

4 手差しスロット用紙ガイドを両手で持って、印刷するラベル紙のサイズに合わせます。



5 ラベル紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

ラベル紙の先端が給紙ローラーに突き当たるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンターが自動的に給紙を始めたら、ラベル紙から手を離します。





- ラベル紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。ラベル紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。
- ラベル紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。
- プリンターが印刷可能状態になる前に、手差しスロットにラベル紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷したラベル紙が排出されたら、手順 5 に従って次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

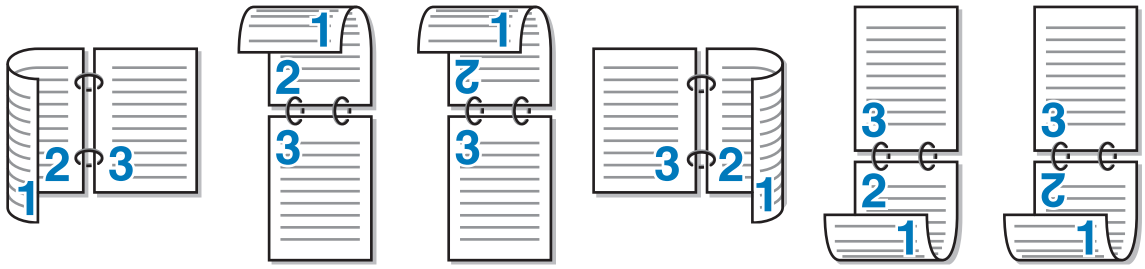


排出されたラベル紙は上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷したラベル紙を溜めておくと、反りや紙づまりの原因になります。

両面印刷する

設定についての詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

両面印刷の例



両面印刷に関する注意点

・用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
・用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから用紙トレイに入れてください。
・ボンド紙は使用できません。
・用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っているおそれがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。

両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。
紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8を参照してください。

手動両面印刷のポイント

はじめに偶数ページ（裏面）を印刷します。
例えば、用紙5枚を使って10ページ分印刷する場合、まず2ページ、4ページ、6ページ ... が片面に印刷されます。その後印刷された用紙を用紙トレイまたは手差しスロットに入れ、もう一方の面に1ページ、3ページ、5ページ ... と順に印刷されます。

両面印刷する場合は、次の方法で用紙トレイまたは手差しスロットに用紙を入れてください。

手差しスロットの場合

手差しスロットに用紙を挿入するときの上面が、印刷面になります。

①手差しスロットに挿入した用紙の上面に偶数ページ（裏面）を印刷します。
②偶数ページ（裏面）の印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、上面に奇数ページ（表面）を印刷します。

1枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

①レターヘッドが印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、レターヘッドが印刷されていない面（上面）に2ページ目（裏面）を印刷します。
②レターヘッドが印刷された面を上向きに手差しスロットに挿入し、1ページ目（表面）を印刷します。

用紙トレイ

用紙トレイに用紙を入れたときの下面が、印刷面になります。

①印刷する面を下向きに（用紙の上がトレイの前側にくるように）して、用紙トレイに用紙を入れ、偶数ページ（裏面）を印刷します。
②偶数ページ（裏面）の印刷された面を上向きに（用紙の上が用紙トレイの前側にくるように）して、1枚目が1番上、2枚目が上から2番目になるように用紙を重ねて用紙トレイに用紙を入れ、奇数ページ（表面）を印刷します。

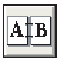
1枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

①レターヘッドが印刷された面を上向きにして用紙の一番上に置き、用紙トレイに用紙を入れ、偶数ページ（裏面）を印刷します。
②偶数ページ（裏面）の印刷された面を上向きにして、レターヘッドが印刷された1枚目が1番上、2枚目が上から2番目になるように用紙を重ねて用紙トレイに用紙を入れ、奇数ページ（表面）を印刷します。

用紙トレイから手動両面印刷する

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9 を参照してください。

① （両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

● 給紙方法：トレイ 1

メモ

用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.2-28 を参照してください。

3 本プリンターは、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。

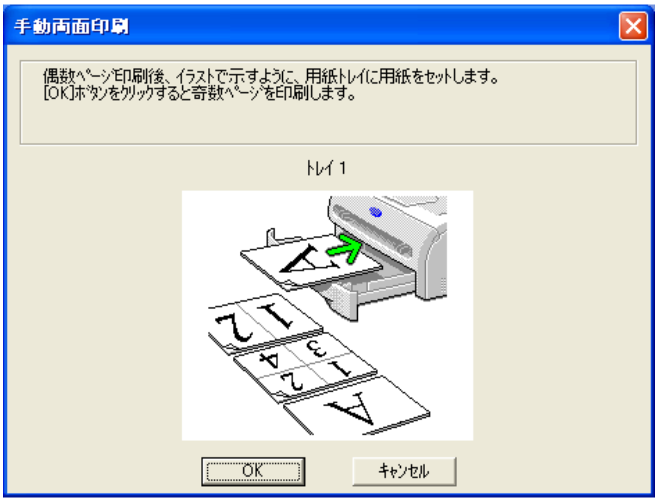


4  をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

5 パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



メモ

用紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙のみを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷された面を上向きに入れてください（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください）。

6  をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

手差しスロットから手動両面印刷する

- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばしてください。紙の反りは紙づまりの原因になります。
- 薄紙、厚紙の使用はできるだけ避けてください。
- 両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8を参照してください。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9を参照してください。

① A|B（両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

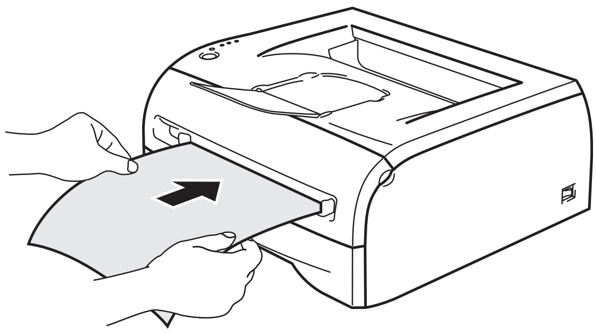
「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

● 給紙方法：手差し

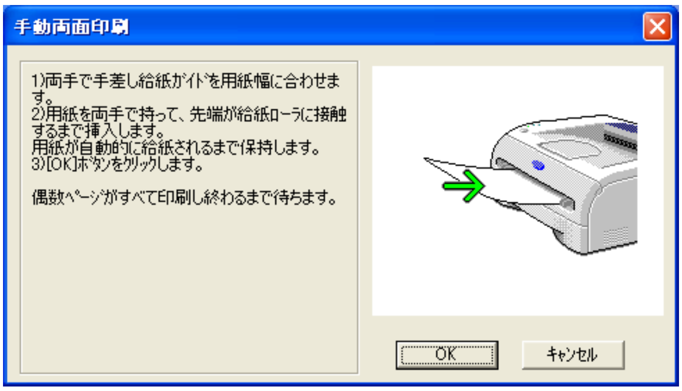
メモ

手差しスロットからの印刷については、「手差しスロットから印刷する」P.2-30を参照してください。

3 偶数ページを印刷する面を上向きにして、手差しスロットに用紙を挿入します。



パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



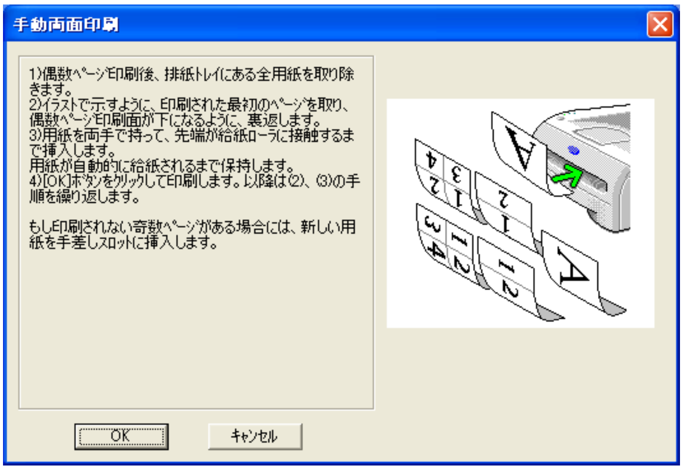
4 [OK] をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

5 すべての偶数ページの印刷が終了するまで、手順 3 の作業を繰り返します。

6 すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷する面を上向きにして手差しスロットに挿入します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



7 [OK] をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

8 すべての奇数ページの印刷が終了するまで、手順 6 の作業を繰り返します。

複数のページを１枚にまとめて印刷する

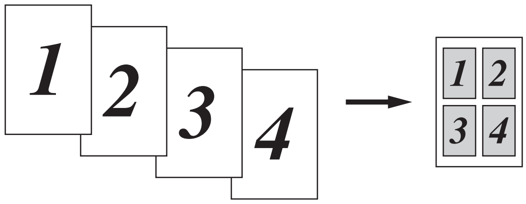
複数のページを１枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に１ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

1 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定した後、レイアウトを設定します。

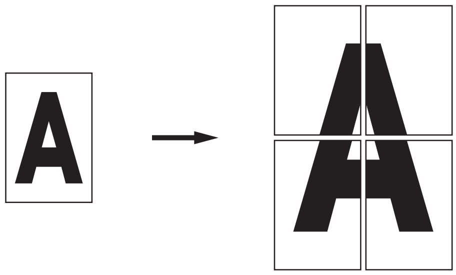
「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

①「レイアウト」から１枚にまとめて印刷するページ数（1,2,4,9,16,25 ページ）を選択します。

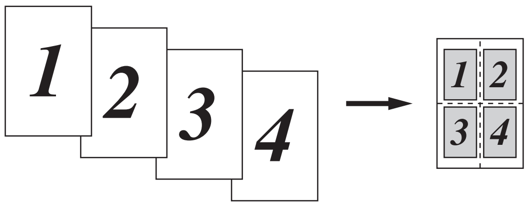
- 例えば、「4 ページ」を選択した場合、4 ページ分を 1 枚にまとめて印刷します。
  「4 ページ」を選択



- 「縦 2 ×横 2 倍」、「縦 3 ×横 3 倍」、「縦 4 ×横 4 倍」、「縦 5 ×横 5 倍」を選択した場合は、1 ページを選択した分割数で印刷します。
  例えば、「縦 2 ×横 2 倍」を選択した場合は、1 ページ分を 4 枚に分割して印刷します。
  「縦 2 ×横 2 倍」を選択



②１枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、「仕切り線」から線種を選択します。境界線が必要ないときは、「なし」を選択します。
「4 ページ」を選択、仕切り線「- - - - -」を選択



2 印刷を開始します。

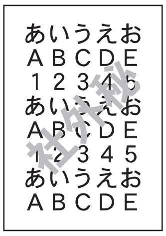
メモ 印刷の詳細については、「普通紙に印刷する」P.2-28、「厚紙および OHP フィルムに印刷する」P.2-32などを参照してください。

ウォーターマーク（透かし）を入れて印刷する

ロゴや本文をウォーターマーク（透かし）として文書に入れることができます。あらかじめ設定されたウォーターマークの１つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

ウォーターマークを使用した例





1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、ウォーターマーク（透かし）を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9を参照してください。

① （ウォーターマーク）をクリックします。

②「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックします。

③「ウォーターマーク選択」のリストから印刷するウォーターマークを選択します。

- リストに表示されているウォーターマークの設定を変更したいときは、［編集(E)］をクリックします。
- 新しくウォーターマークを作成したいときは、［新規(N)］をクリックします。
  表示された［ウォーターマーク設定］ダイアログボックスでウォーターマークを設定・変更します。

④ 必要に応じて、「透過印刷する」、「袋文字で印刷する」、「ウォーターマーク選択」などを設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

3 印刷を開始します。

メモ
印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-28、「OHP フィルムに印刷する」P.2-32などを参照してください。

用紙サイズを変えて印刷する

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

例えば、A4 サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙が B5 サイズしかない場合、文書を縮小して B5 サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、拡大縮小を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9を参照してください。

① （ページ設定）をクリックします。

②「印刷用紙サイズに合わせます」を選択します。

③「印刷用紙サイズ」から用紙サイズを選択します。

メモ
用紙サイズではなく任意の倍率を指定して、印刷することもできます。
その場合は、「任意倍率」を選択して、「任意倍率［25 ー 400%］」で倍率を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

手順 1 の③で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。

メモ
印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-28、「OHP フィルムに印刷する」P.2-32などを参照してください。

特殊機能を使って印刷する

［その他特殊機能］タブのプリント機能モードを設定しておくと、印刷時に実行して印刷することができます。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① (その他特殊機能) をクリックします。

②「その他特殊機能」のリストから設定する項目をクリックします。
リストの右側に設定内容が表示されます。

- 印刷ジョブのスプール P.2-18
- クイックプリントセットアップ P.2-19
- スリープまでの時間 P.2-20
- ステータスモニタ P.2-21
- 設定保護管理機能 P.2-22
- ページプロテクト P.2-23
- 日付・時間を印刷する P.2-24
- 濃度調整 P.2-25

③ 詳細を設定します。

メモ　設定保護管理機能は、Windows 95/98/Me ユーザー専用です。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

3 印刷を開始します。

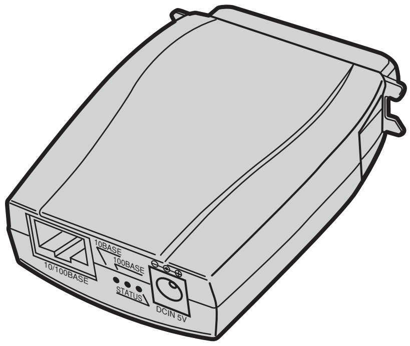
メモ　印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-28、「OHP フィルムに印刷する」P.2-32などを参照してください。

第 3 章

オプション製品を使う

マルチプロトコルLANアダプタ

MultiWriter 1150 をネットワークに接続するために PR-NPX-05 マルチプロトコル LAN アダプタがオプションで用意されています。
このオプションは 100BASE-TX、10BASE-T インターフェースを装備し、マルチプロトコルに対応しています。ただし、本プリンターでは TCP/IP プロトコル環境でのみ利用することができます。

マルチプロトコル LAN アダプタ（PR-NPX-05）


オプションは別売品です。お近くの販売店でご購入ください。

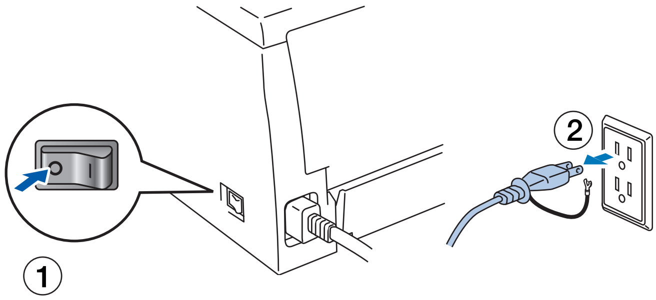


- **SNMP（Printer MIB、Host Resource MIB）には対応していません。**
- **「自己診断テスト」、「メール受信機能」には対応していません。**
- **詳しくは PR-NPX-05 のセットアップガイドをご覧ください。**

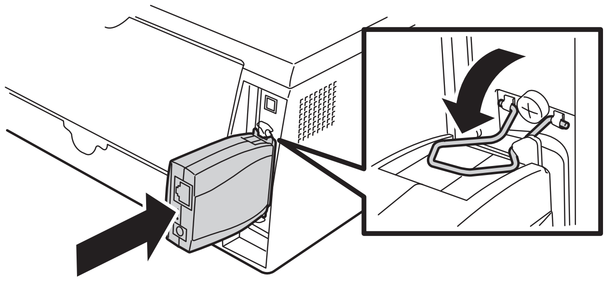
マルチプロトコル LAN アダプタを取り付ける

マルチプロトコル LAN アダプタをプリンターに接続する手順を以下に示します。

1 プリンターの電源スイッチをOFF にし、電源コードをコンセントから抜きます。



2 プリンター背面のパラレルインターフェースコネクターに PR-NPX-05 を接続します。



メモ
この時、PR-NPX-05 に専用 AC アダプタが接続されていないことを確認してください。

3 マルチプロトコル LAN アダプタに添付の説明書を参照してセットアップを完了させます。

第 4 章

メンテナンス

メンテナンス

本プリンターは定期的に消耗品を交換し、清掃する必要があります。

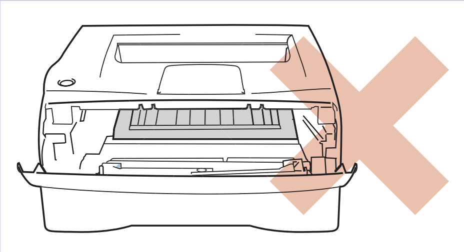
注意

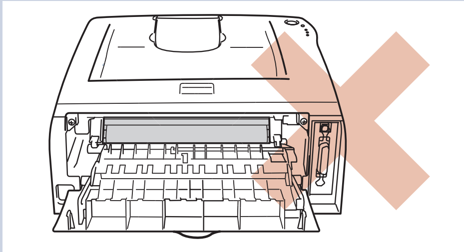
消耗品の交換や、プリンターの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。

・トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意をはらってください。

・万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。

・本プリンターの使用直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

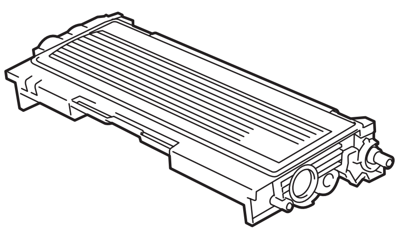
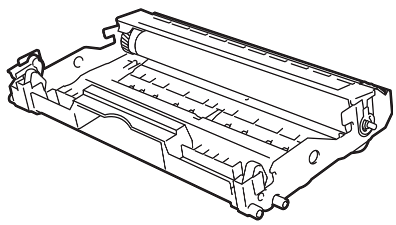




・トナーを目や口に入れないでください。健康を損なうおそれがあります。万一、トナーが目や口に入った場合は、水で洗い流したり、うがいをしたりしてください。また、特にお子様の手の届かないところに保管し、お子様が触れないようにしてください。

消耗品の交換

消耗品

トナーカートリッジ（PR-L1150-11）	ドラムユニット（PR-L1150-31）
	
印刷可能枚数、約 2,500 枚 （A4 / 5% 印字時）	印刷可能枚数、約 12,000 枚 （A4 / 5% 印字時）
P.4-3	P.4-8

メモ プリンター購入時に付属のトナーカートリッジは約 1,500 枚の印刷が可能です。

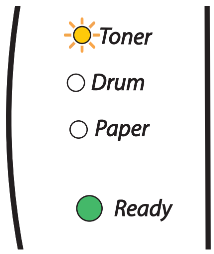
トナーカートリッジ

トナーカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 の用紙に片面印刷した場合、2,500 枚（プリンター購入時に付属のトナーカートリッジは 1,500 枚）の印刷が可能です。

- トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。
- このプリンターは、純正の消耗品の使用時に印刷品質やプリンター性能が最も安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合がありますので消耗品は純正品のご使用をお勧めします。

トナーカートリッジの状態を確認する

トナー少量メッセージ

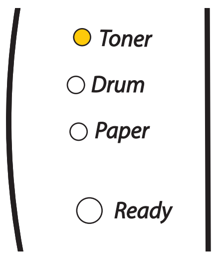


Toner ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返しています。
トナーカートリッジの残量が残り少ないことを示しています。トナーカートリッジが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを購入してください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4を参照してください。

トナーカートリッジが空になる寸前のときは、Toner ランプは点滅したままです。

トナー切れメッセージ

次のようにランプメッセージが表示された場合は、トナーカートリッジを交換してください。



トナー切れの状態では印刷できません。

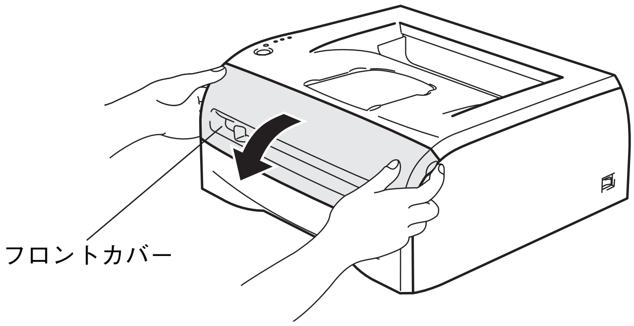
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

トナーカートリッジを交換する

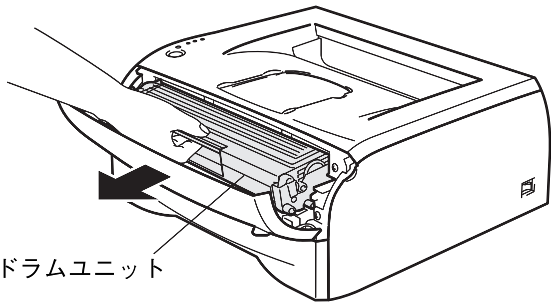
注意
- このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源が ON になっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります（レーザー光は目に見えません）。
- トナーカートリッジは絶対に火の中に投げ入れないでください。残留しているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。
- 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

- トナーカートリッジを交換するときは、プリンターを清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.4-13を参照してください。
- このプリンターは、純正の消耗品の使用時に印刷品質やプリンター性能が最も安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合がありますので消耗品は純正品のご使用をお勧めします。

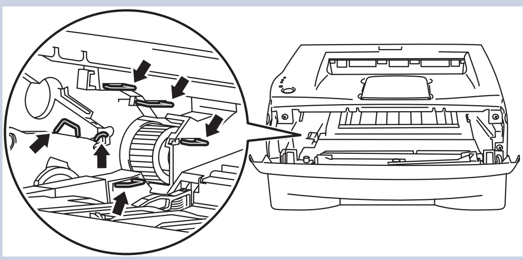
1 フロントカバーを開けます。



2 ドラムユニットを取り出します。



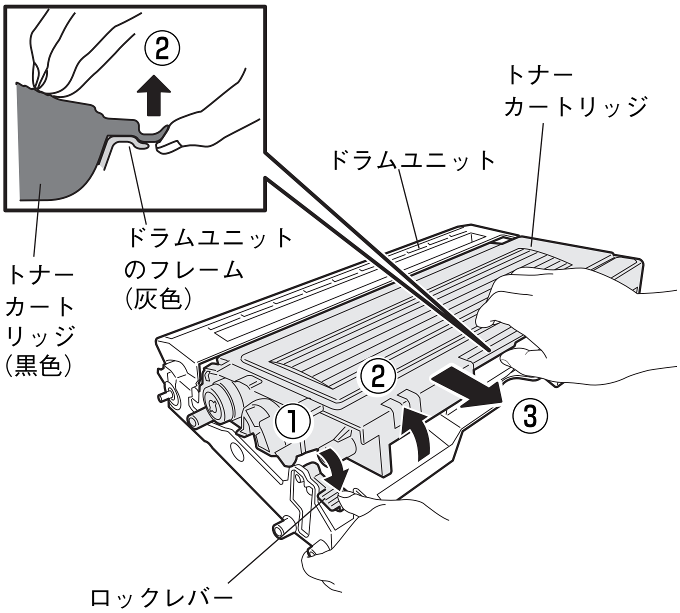
注意
- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、右図に示す電極には手を触れないでください。



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

3 青色のロックレバーを押し下げながら（①）、ドラムユニットからトナーカートリッジを軽く持ち上げ（②）、手前に引いて取り外します（③）。

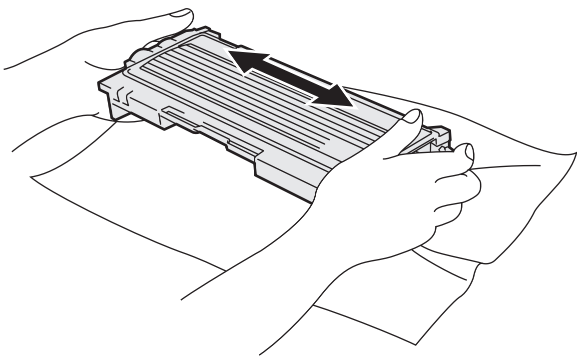
図の②では黒い部分（トナーカートリッジ）を持ち上げます。灰色の部分（ドラムユニットのフレーム）を一緒に持ち上げないようにしてください。



注意
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- ドラムユニットを開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

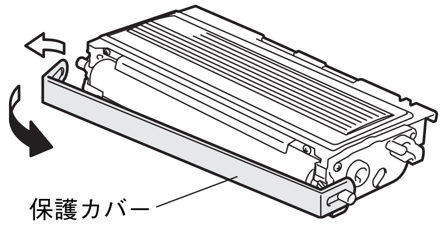
取り外したトナーカートリッジは、トナー粉が袋からこぼれないようにトナーカートリッジを袋に入れ、袋の口を固く封印してください。

4 新しいトナーカートリッジを開封します。トナーが均等になるように、左右に 5 ～ 6 回ゆっくりと振ります。



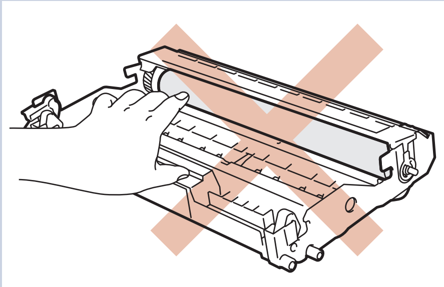
注意
新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの寿命が短くなります。

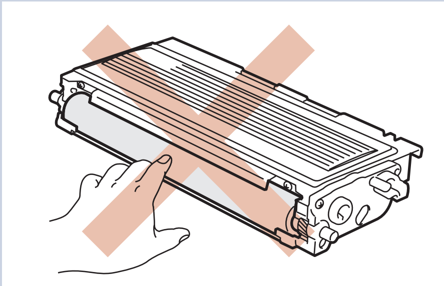
5 保護カバーを外します。



注意

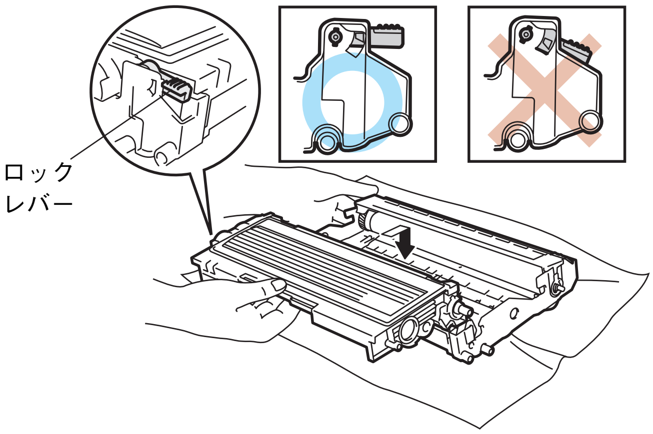
- 印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 保護カバーを外したトナーカートリッジは、すぐにドラムユニットに装着してください。また、印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。





6 新しいトナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されると「カチッ」と音がして、ロックレバーが自動的に上がります。

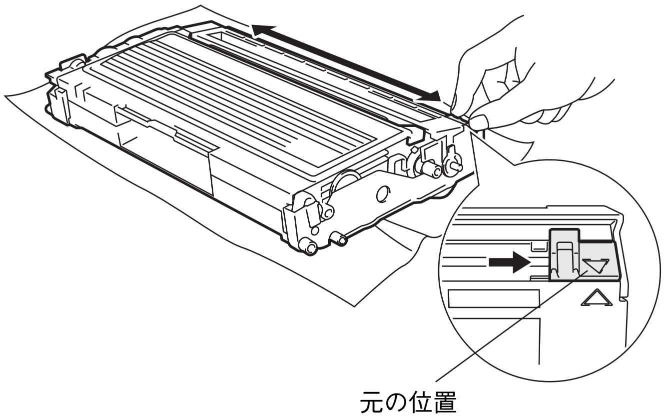


注意 トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

7

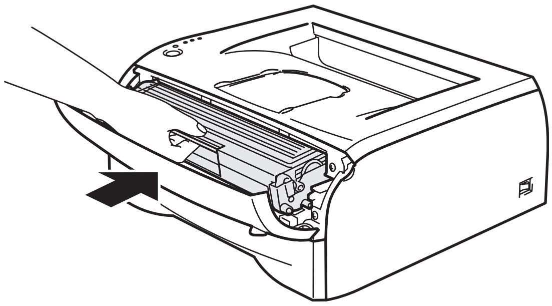
ドラムユニットの青色のつまみを2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。



注意　青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

8

プリンターにドラムユニットを取り付け、フロントカバーを閉じます。



- ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。トナーカートリッジは捨てずに、回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
- トナーカートリッジおよびドラムユニット回収に関する Web ページ
  「ECOLOGY ＆ TECHNOLOGY」
  URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/ep_recycle.html
- 上記に示す方法以外で廃棄する際は、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。詳しくは、各自治体の受付窓口までお問い合わせください。

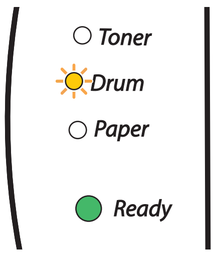
ドラムユニット

ドラムユニットの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 の用紙に片面印刷した場合、約 12,000 枚の印刷が可能です（プリンター購入時に付属のドラムユニット含む）。

- ドラムユニットの寿命に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニット寿命は約 12,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、プリンターは、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- このプリンターは、純正の消耗品の使用時に印刷品質やプリンター性能が最も安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合がありますので消耗品は純正品のご使用をお勧めします。

ドラムユニットの状態を確認する

ドラム寿命メッセージ



ドラムユニットが寿命に近づいています。印刷品質が劣化するおそれがあるので、お早めにドラムユニットを交換されることをおすすめします。「ドラムユニットを交換する」P.4-9を参照してください。
Drum ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返しています。

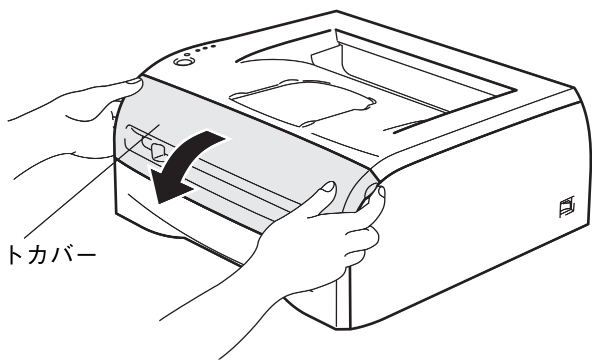
ドラムユニットを交換する

注意

・このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源が ON になっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります（レーザー光は目に見えません）。
・ドラムユニットは絶対に火の中に投げ入れないでください。残留しているトナーの粉じん爆発により、火傷をするおそれがあります。
・床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

・内部にトナーが残っている場合があるので、ドラムユニットの取り外しには細心の注意を払ってください。
・ドラムユニットを交換するときは、プリンターを清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.4-13を参照してください。
・このプリンターは、純正の消耗品の使用時に印刷品質やプリンター性能が最も安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合がありますので消耗品は純正品のご使用をお勧めします。

1 フロントカバーを開けます。



2 ドラムカウンタをリセットします。

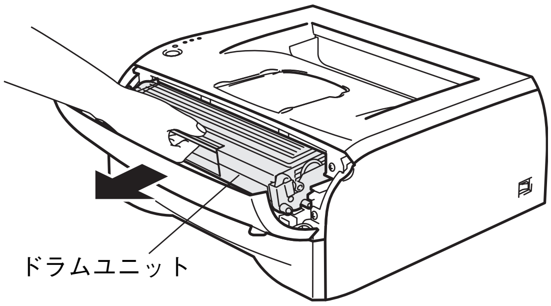
4 つすべてのランプが点灯するまで約 4 秒間 Go を押し続けます。

ランプが全部点灯したら、Go を放してください。

注意

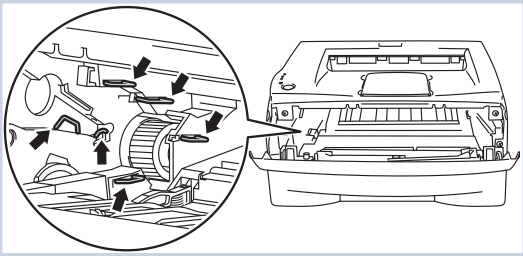
トナーカートリッジのみ交換した場合は、ドラムカウンタをリセットしないでください。

3 ドラムユニットを取り出します。



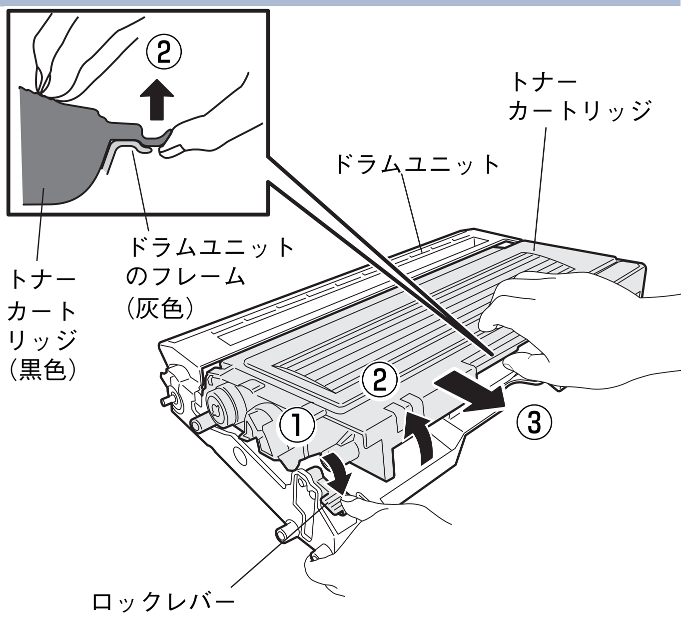
⚠ 注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、右図に示す電極には手を触れないでください。



4 青色のロックレバーを押し下げながら（①）、ドラムユニットからトナーカートリッジを軽く持ち上げ（②）、手前に引いて取り外します（③）。

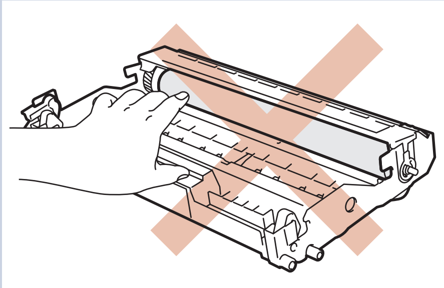
図の②では黒い部分（トナーカートリッジ）を持ち上げます。灰色の部分（ドラムユニットのフレーム）を一緒に持ち上げないようにしてください。

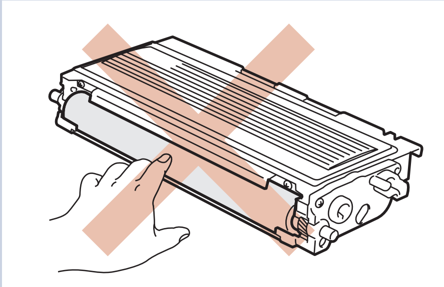


注意

・印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。

・トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。





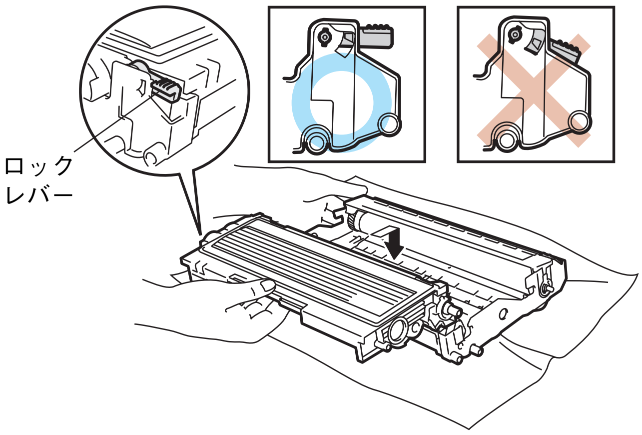
5 新しいドラムユニットを開封します。

注意

ドラムユニットをプリンターに取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

6 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されると「カチッ」と音がして、ロックレバーが自動的に上がります。

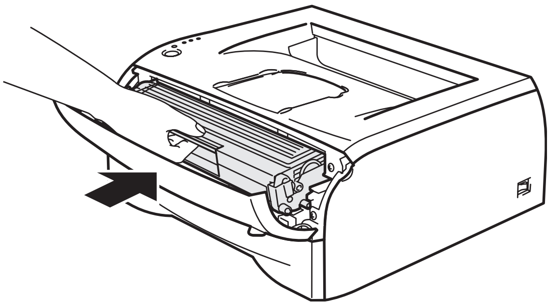


注意

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

7 プリンターにドラムユニットを取り付けます。



8 フロントカバーを閉じます。

Drum ランプが消灯します。

- ご使用済みの NEC 製ドラムユニットは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。ドラムユニットは捨てずに、回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、その際はドラムユニットの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
- トナーカートリッジおよびドラムユニット回収に関する Web ページ
  「ECOLOGY ＆ TECHNOLOGY」
  URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/ep_recycle.html
- 上記に示す方法以外で廃棄する際は、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。詳しくは、各自治体の受付窓口までお問い合わせください。

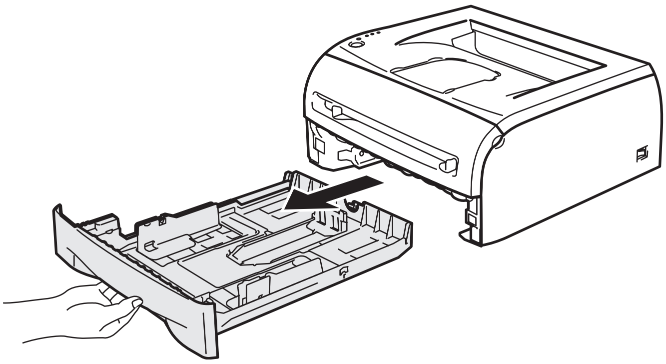
クリーニング

乾いた柔らかい布でプリンターの外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムユニットを交換したり、印刷した用紙がトナーで汚れていたりしている場合には、プリンター内部とドラムユニットを清掃します。

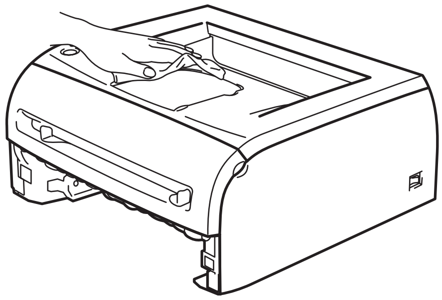
> メモ
> ・クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、プリンターの表面に損傷を与えます。
> ・アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンター本体およびトナーカートリッジに損傷を与えます。

プリンター外部をクリーニングする

1 プリンター本体から用紙トレイを引き出します。

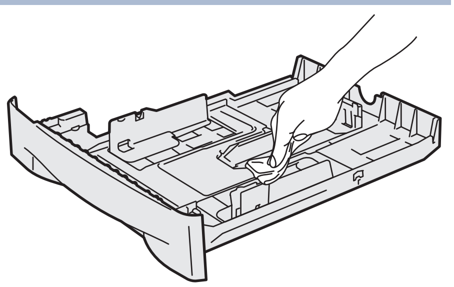


2 乾いた柔らかい布で、プリンター外部の汚れやちりを拭き取ります。



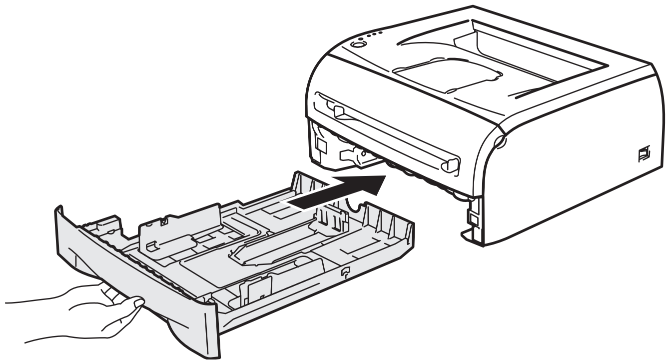
3 乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部のトレイ用紙ガイドなどの突起物に付いた汚れやちりを拭き取ります。

4 乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部や外部に付いた汚れやちりを拭き取ります。



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

5 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

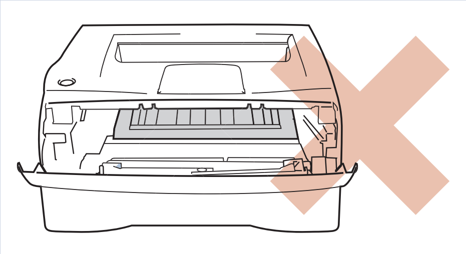


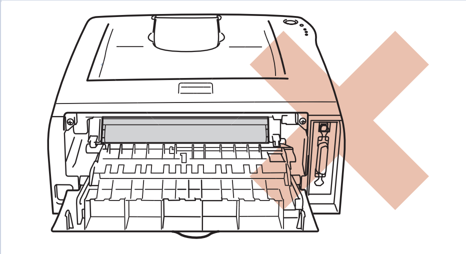
プリンター内部をクリーニングする

注意

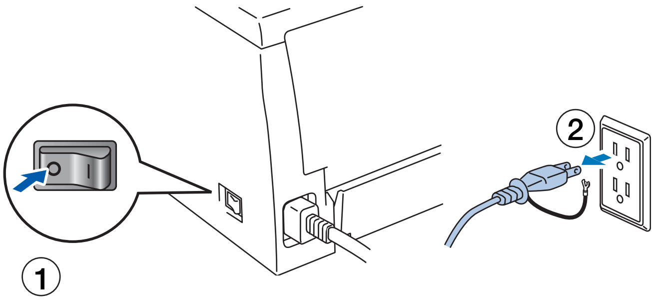
消耗品の交換や、プリンターの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

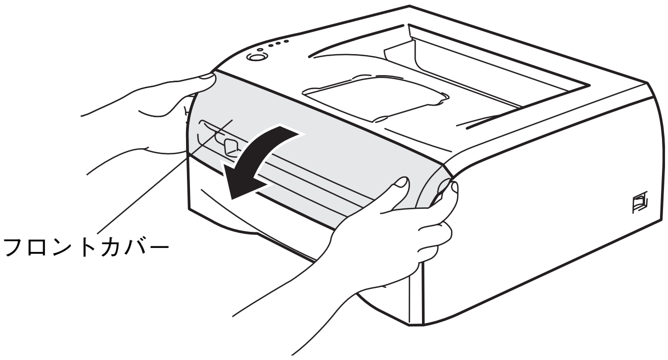




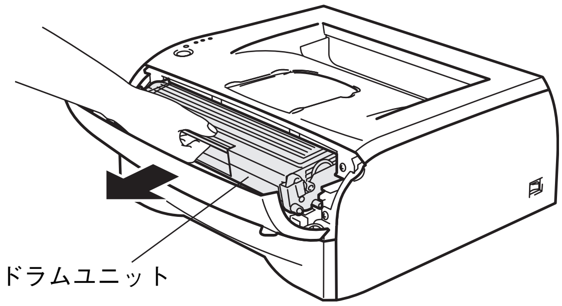
1 プリンターの電源スイッチをオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。



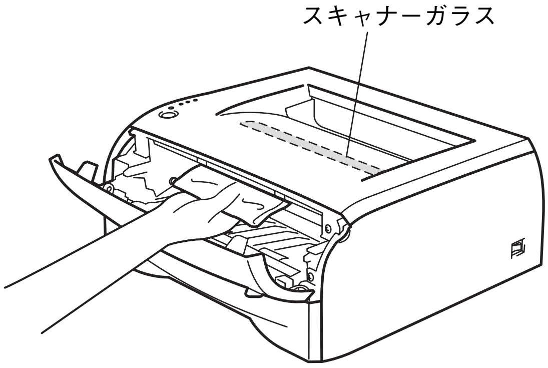
2 フロントカバーを開けます。

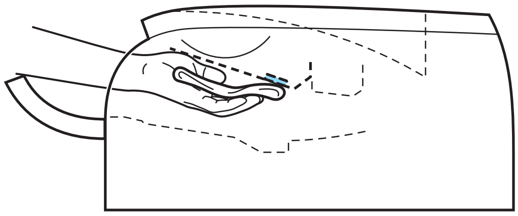


3 ドラムユニットを取り出します。

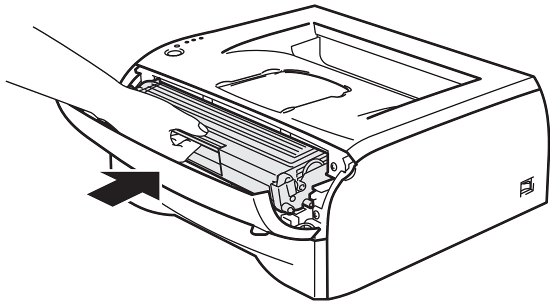


4 乾燥した柔らかい布でスキャナーガラス（右図に示すグレーの部分）を拭きます。





5 プリンター本体にドラムユニットを取り付けます。



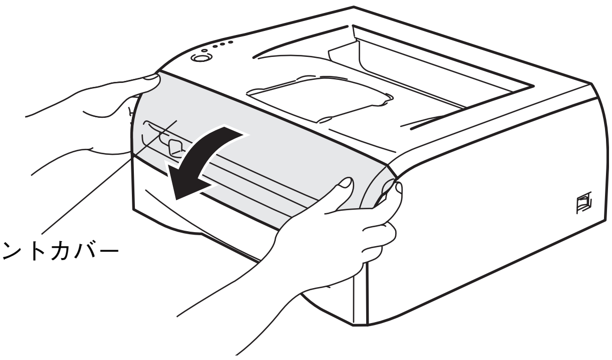
6 フロントカバーを閉じます。

7 電源コードをコンセントに差し、プリンターの電源を入れます。

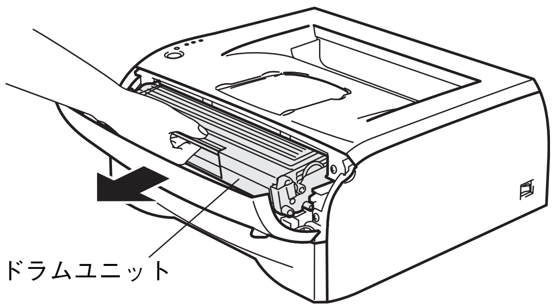
コロナワイヤーをクリーニングする

次の手順でコロナワイヤーのクリーニングすると、印刷品質が改善される場合があります。

1 フロントカバーを開けます。

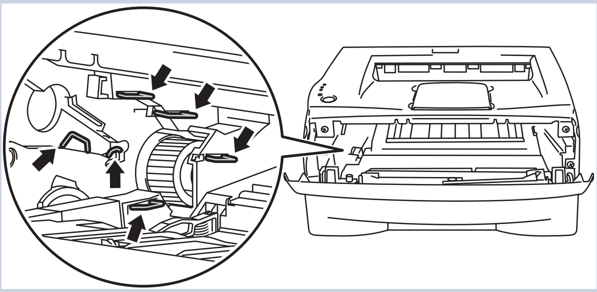


2 ドラムユニットを取り出します。

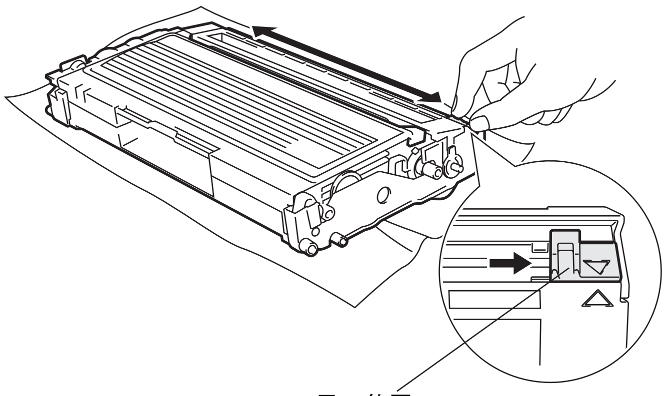


注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

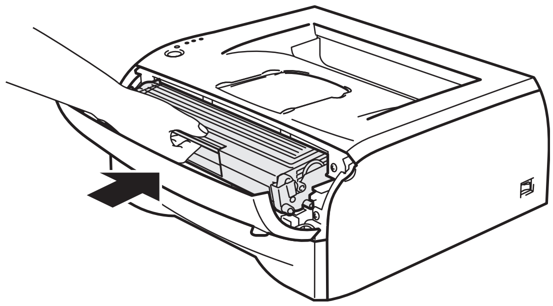


3 ドラムユニットの青色のつまみを2、3回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻してからトナーカートリッジをドラムユニットに戻します。



注意　青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

4 プリンター本体にドラムユニットを取り付けます。



5 フロントカバーを閉じます。

プリンター情報の採取

本プリンターで印刷したページ数やドラムユニットの寿命を確認することができる機能を持っています。

・この機能を使って採取できる情報（印刷枚数やドラムユニットの残りの寿命）は、あくまでも目安としてご利用ください。印刷に使用した用紙のサイズやその他のさまざまな条件によって若干の誤差が生じることがあります。
・プリンターの情報は本プリンターとローカル（パラレルインターフェースまたは USB インターフェース）で接続されているパソコンで採取することができます。ネットワークを経由したパソコンからは情報を採取することはできません。また、「プリンタ情報」を起動した後に表示される接続ポートの指定で正しい接続先を指定しないと情報は採取できません。

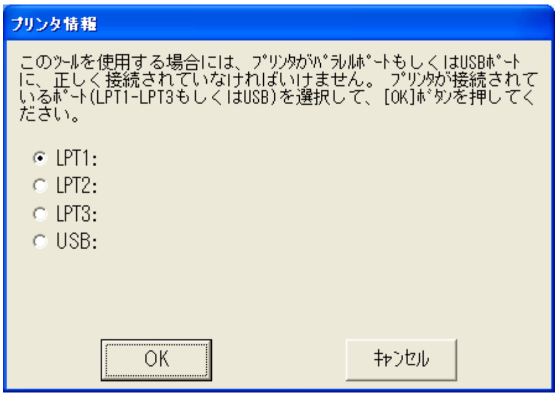
1 プリンタ情報ツールを起動します。

● Windows XP の場合
［スタート］メニューから［すべてのプログラム］－［NEC MultiWriter 1150］－［プリンタ情報］の順にクリックします。

● Windows 95/98/Me/2000、Windows NT4.0 の場合
［スタート］メニューから［プログラム］－［NEC MultiWriter 1150］－［プリンタ情報］の順にクリックします。

2 パソコンとプリンターを接続しているポートを選択して［OK］をクリックします。

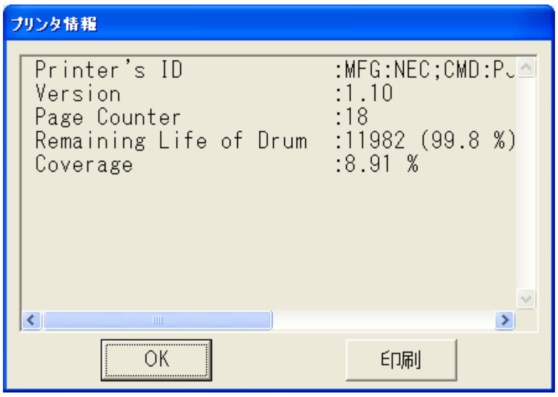
中止したい場合は、［キャンセル］をクリックしてください。



3 結果を確認します。

プリンターの ID、プリンタードライバーのバージョン、総印刷枚数、ドラムユニットの残りの寿命（印刷できるページ数）などが表示されます。

印刷する場合は［印刷］をクリックしてください。［OK］をクリックすると終了します。



第 5 章

困ったときは

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。

● はじめに下記の項目をご確認ください：

・ 電源コードが正しく差し込まれているか、プリンターに電源が入っているか。
・ すべての保護部品が取り除かれているか。
・ トナーカートリッジとドラムユニットが正しく装着されているか。
・ フロントカバーがしっかり閉まっているか。
・ 用紙が用紙トレイに正しく挿入されているか。
・ プリンターとパソコンがインターフェースケーブルで正しく接続されているか。
・ パソコンが正しいプリンターポートに接続されているか。
・ 正しいプリンタードライバーがインストールされ、選択されているか。

● プリンターが印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は下記の項目の中から関連する事項を見つけて指示に従ってください。

ランプが点灯または点滅している

「操作パネルの使い方」を参照してください。…… P.1-5

ステータスモニタにエラーメッセージが表示される

「ステータスモニタのメッセージ」を参照してください。…… P.5-3

エラーメッセージが印刷される

「印刷によるエラーメッセージ一覧」を参照してください。…… P.5-6

用紙のトラブル

「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。…… P.5-19

紙づまり

「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。…… P.5-19
「紙づまりが起きたときは」を参照してください。…… P.5-8

その他のトラブル

「その他のトラブル」を参照してください。…… P.5-22

● ページを印刷するが、問題がある：

印字品質を改善したい

「印字品質を改善するには」を参照してください。…… P.5-14

正しく印刷できない

「正しく印刷できないトラブル一覧」を参照してください。…… P.5-21

● その他わからないこと、知りたいことがある：

製品に関するサービス・サポートについて知りたい

「ユーザーサービス」を参照してください。…… P.6-1

プリンターの詳しい仕様が知りたい

「プリンター仕様」を参照してください。…… P.7-2

用語がわからない

「用語集」を参照してください。…… P.7-5

ステータスモニタのメッセージ

ステータスモニタを表示させる

プリンターソフトウエアが提供する機能の一部である「ステータスモニタ」でエラー情報などを通知させることができます。

1 「NEC MultiWriter 1150 のプロパティ」ダイアログボックスの［拡張機能］タブで （その他特殊設定）をクリックします。

2 リストから［ステータスモニタ］をクリックし、［オン］を選択します。

> メモ
> ・ステータスモニタは初期設定ではオフになっています。［オン］を選択していないとステータスモニタを表示することはできません。
> ・オプションのマルチプロトコル LAN アダプタ（型番：PR-NPX-05）ではご利用になれません。

3 適用(A) または OK をクリックして、選択した設定を確定します。

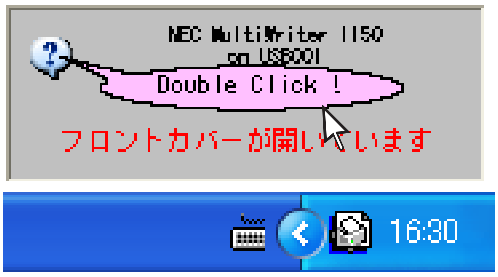
ステータスモニタの使用方法

ステータスモニタは、次のような方法でメッセージを表示できます。

- ステータスモニタは初期設定では画面右下のタスクバーに表示されます。
  ステータスモニタの上にマウスポインターを重ねると、メッセージが表示されます。
  この状態でステータスモニタの表示をダブルクリックすると、インタラクティブヘルプP.5-7が起動し、解決方法をアニメーションでご覧いただけます。



- ステータスモニタをタスクバーの外にドラッグすると、タスクバーの外にメッセージが表示されます。アイコンをダブルクリックすると、インタラクティブヘルプP.5-7が起動し、解決方法をアニメーションでご覧いただけます。



- ステータスモニタをタスクバーの内にドラッグすると、タスクバーの中にメッセージが表示されます。アイコンをダブルクリックすると、インタラクティブヘルプP.5-7が起動し、解決方法をアニメーションでご覧いただけます。

交互に表示



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

ステータスモニタのメッセージ一覧

ステータスモニタはプリンターの問題点を下表で示すメッセージで通知します（表はあいうえお順に並べています）。表示されたメッセージに対して適切な処置を行ってください。

メッセージ	解決方法
印刷できます	印刷できる状態です。
お待ちください	ウォームアップ中です。（印刷データの受信は可能です。）
カートリッジエラー	トナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。詳細は、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
紙づまりです（後部）	プリンター背面からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照してください。
紙づまりです（ドラムユニット内）	プリンター内部からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照してください。
紙づまりです（用紙トレイ）	用紙トレイからつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照してください。
サービスエラー	サービスエラーが発生しています。 「サービスエラー」P.1-8 を参照してください。
自動解像度調整	解像度が低下した状態で印刷しています。 プリンターが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。
スリープ中です	スリープ状態（省エネモード）です。 プリンターの操作パネルの Go を押すと、スリープ状態から復帰します。
手差しスロット 用紙切れまたは給紙ミス	用紙を手差しスロットに入れてください。印刷が一時停止になっている場合は、Go を押してください。
トナーの寿命です	トナーを新しいものに交換してください。詳細は、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
ドラムが汚れています	フロントカバーを開け、ドラムユニットを取り外します。 ドラムユニットの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。詳細は、「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。
バックカバーが開いています	バックカバーを閉じてください。
プリントオーバーラン	・Go を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-10 を参照してください。 ・数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。 ・プリンタードライバーのページプロテクトの設定を変更してください。「ページプロテクト」P.2-23 を参照してください。
フロントカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
まもなくトナーが寿命となります	トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。詳細は、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。

メッセージ	解決方法
まもなくドラムが寿命となります	ドラムユニットの寿命が近づいています。新しいドラムユニットを準備してください。詳細は、「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。
メモリが一杯です	・ Go を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-10 を参照してください。 ・数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。
用紙トレイ 用紙切れまたは給紙ミス	用紙トレイに用紙を入れてください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

印刷によるエラーメッセージ一覧

プリンターに問題が起こった場合、下表に示すエラーメッセージを印刷して知らせます（表はアルファベット順に並べています）。プリンターが知らせるエラーメッセージに対して適切な処置を行ってください。

メッセージは英文表記です。

エラーメッセージ	解決方法
メモリーフル（MEMORY FULL）	・Go を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-10 を参照してください。 ・文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。
プリントオーバーラン （PRINT OVERRUN）	・Go を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-10 を参照してください。 ・文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてもう一度印刷してください。 ・プリンタードライバーのページプロテクトを ON にしてください。「ページプロテクト」P.2-23 を参照してください。
自動解像度調整 （RESOLUTION REDUCED TO ENABLE PRINTING）	解像度が低下した状態で印刷しています。 プリンターが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

インタラクティブヘルプ

インタラクティブヘルプは、トラブル時の解決方法をアニメーションでご覧いただけるソフトウエアです。プリンタードライバーをインストールすると、インタラクティブ ヘルプが自動でインストールされます。

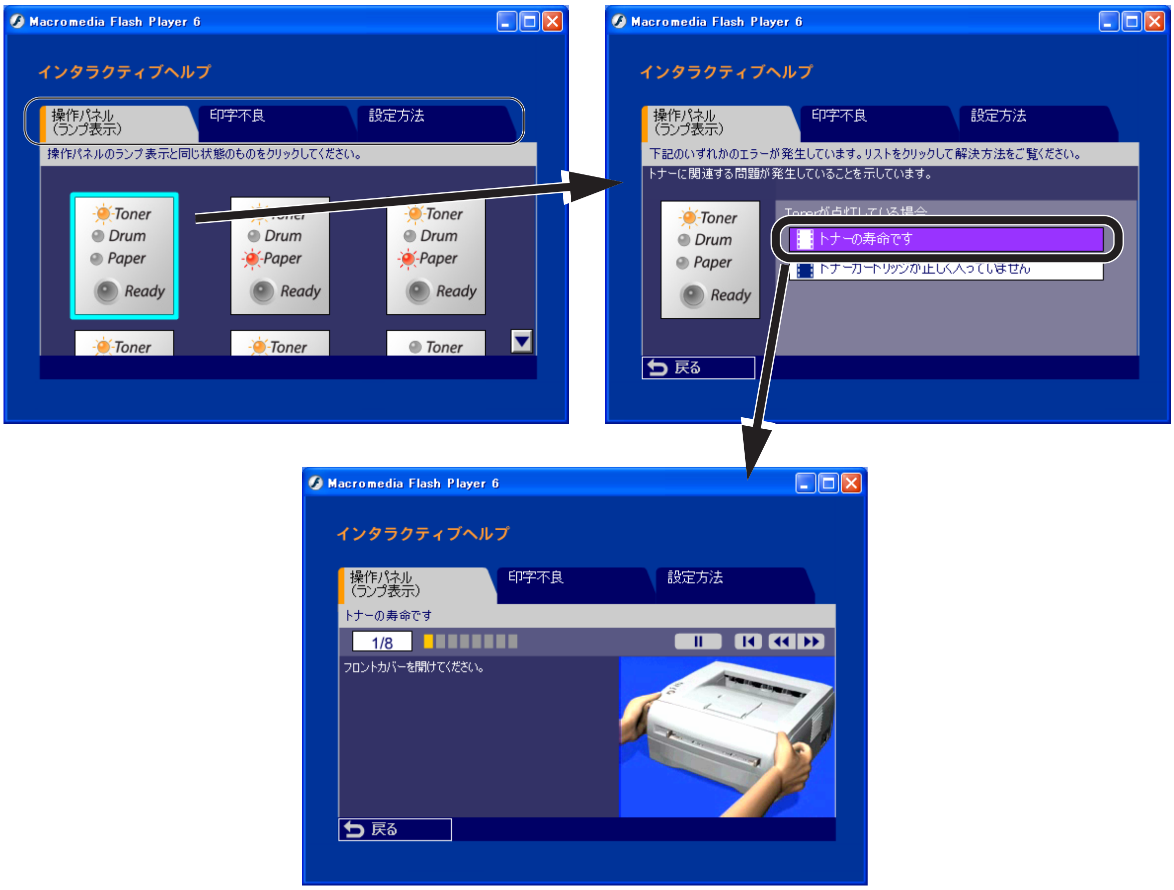
インタラクティブヘルプの使用方法

1 インタラクティブヘルプを起動します。

- Windows XP の場合
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］ー［NEC MultiWriter 1150］ー［MW1150 インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。
- Windows 95/98/Me/2000、Windows NT4.0 の場合
  ［スタート］メニューから［プログラム］ー［NEC MultiWriter 1150］ー［MW1150 インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。

2 参照したい項目をクリックします。

解決方法がアニメーションでご覧いただけます。



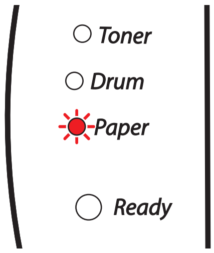
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

紙づまりが起きたときは

紙づまりの解決方法は、インタラクティブヘルプにてご覧いただけます。
「インタラクティブヘルプ」P.5-7を参照してください。

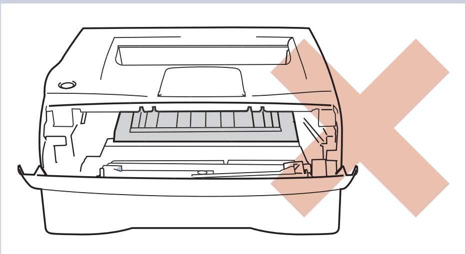
紙づまりメッセージ

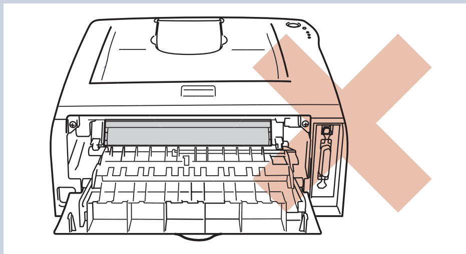
紙づまりが起きた場合、プリンター本体の操作パネル上のランプが下記のように点滅表示します。



紙づまりの解決方法

注意　プリンター本体を使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。





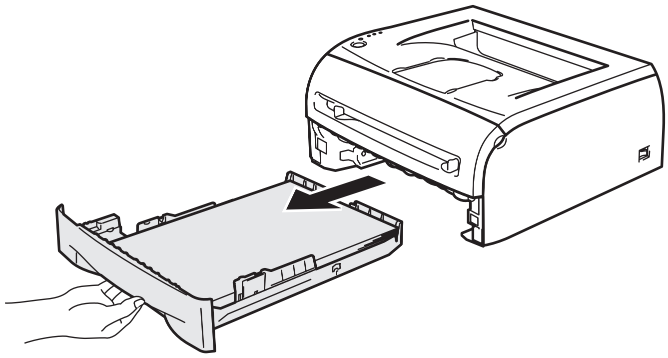
次の手順に従ってつまった用紙を完全に取り除き、用紙トレイを挿入してフロントカバーを閉じると、プリンターは自動的に印刷を再開します。

プリンターが自動的に印刷を再開しない場合は、Go を押してください。

それでも印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

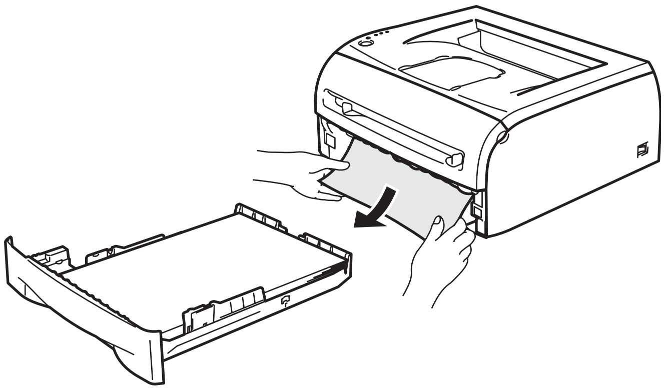
新しく用紙を足す際には、すべての用紙を用紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これはプリンターが一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。

1 プリンター本体から用紙トレイを完全に引き出します。

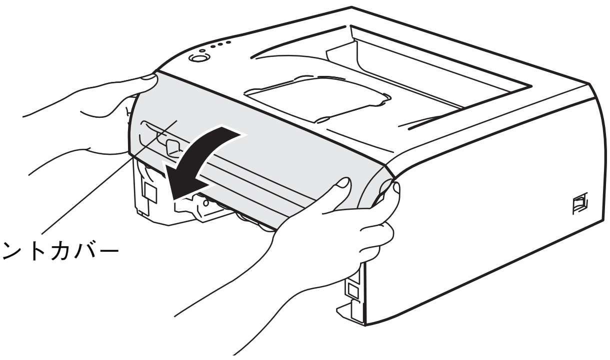


2 つまった用紙を取り出します。

簡単に用紙が取り出せない場合は、無理に引っぱらず、次の手順へ進んで、プリンター内から取り出してください。

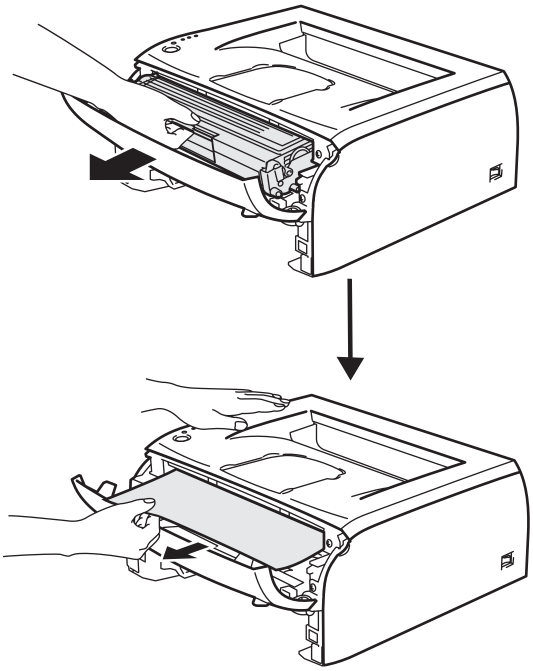


3 フロントカバーを開けます。



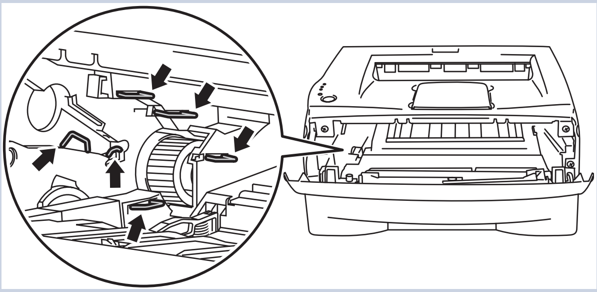
4 ドラムユニットをゆっくり取り出してください。

ドラムユニットといっしょにつまった用紙が引き出されます。
プリンター内部から簡単に取り出せない場合は、無理に引っぱらず、つまった用紙の端を用紙トレイ側から引き出してください。

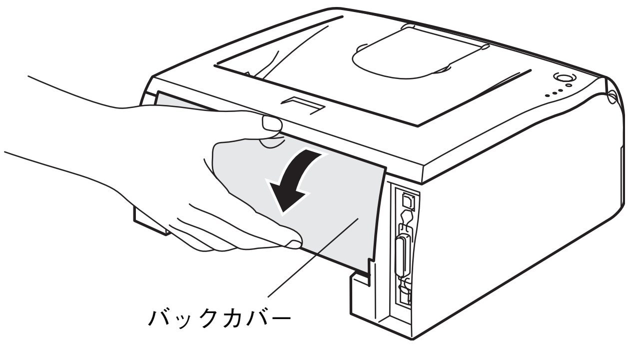


注意

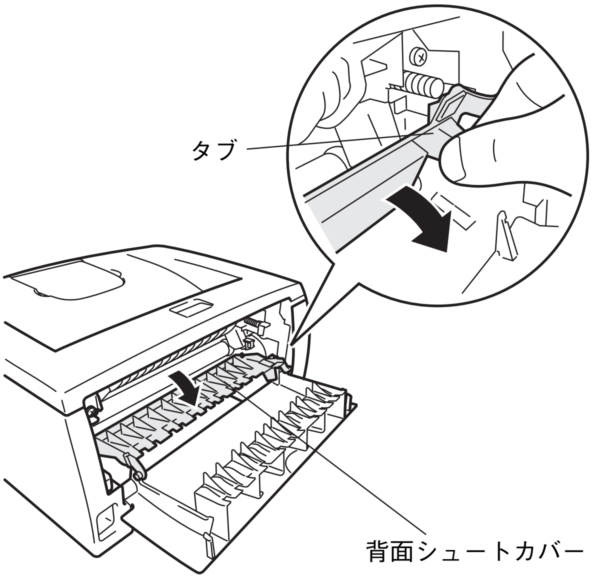
静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



5 バックカバーを開けます。

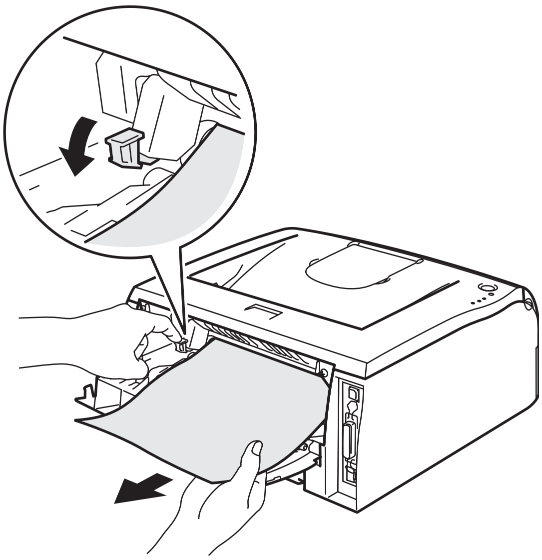


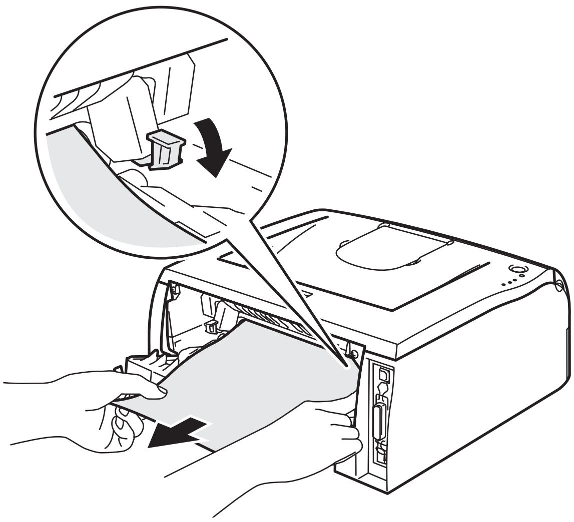
6 タブを引き、背面シュートカバーを開けます。



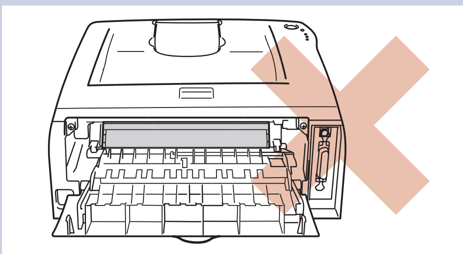
7 定着ユニットからつまった用紙をを両手で持ち、ゆっくり引き抜いて取り除きます。

簡単に取り除けない場合は無理に引っぱらず、片方の手で青色のタブを押し下げ、もう一方の手でつまった用紙をゆっくり引き抜いて取り除きます。





注意 プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。プリンター内部が冷めるのを待って、用紙を取り除いてください。



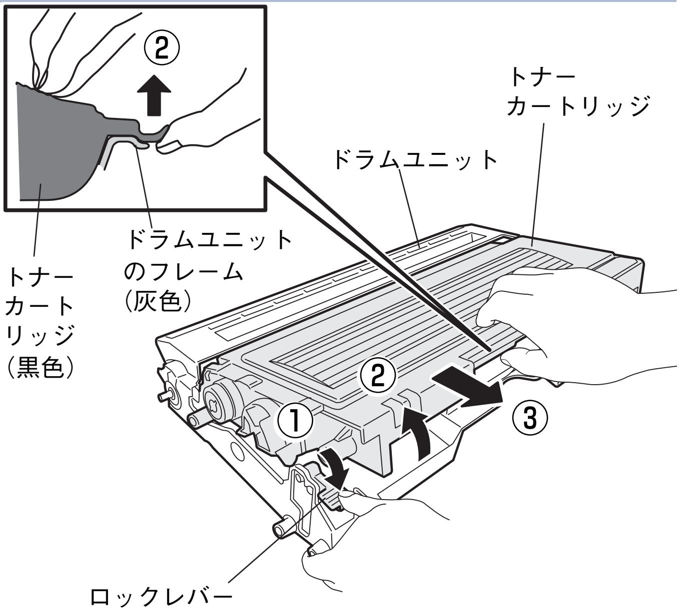
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

8 バックカバーを閉じます。

9 青色のロックレバーを押し下げながら（①）、ドラムユニットからトナーカートリッジを軽く持ち上げ（②）、手前に引いて取り外します（③）。

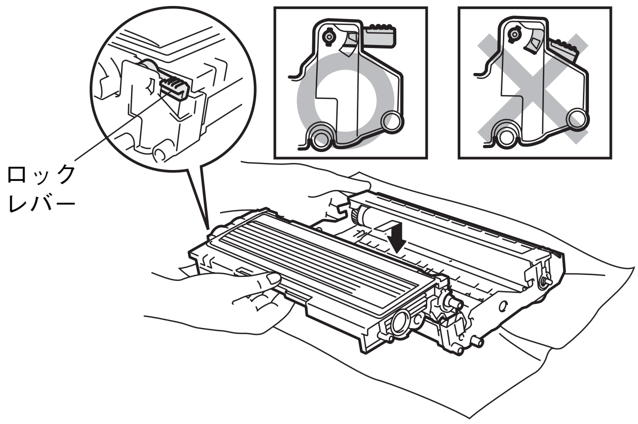
図の②では黒い部分（トナーカートリッジ）を持ち上げます。灰色の部分（ドラムユニットのフレーム）を一緒に持ち上げないようにしてください。

ドラムユニットの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。

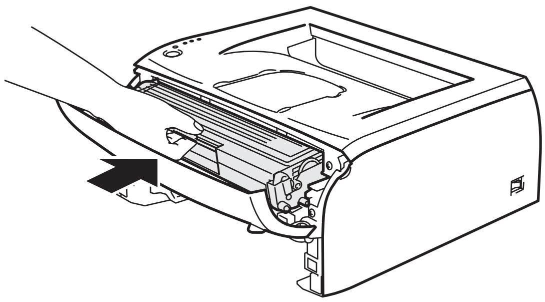


10 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されると「カチッ」と音がして、ロックレバーが自動的に上がります。

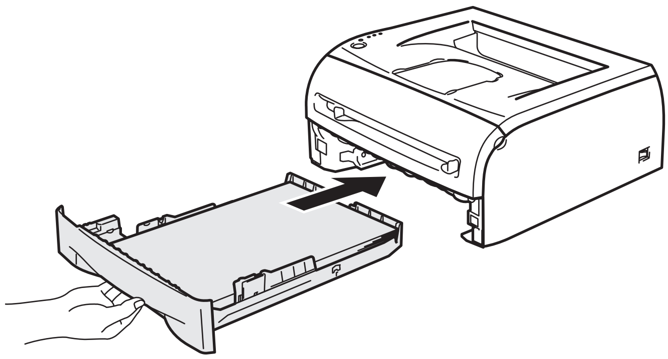


11 プリンター本体にドラムユニットを取り付けます。



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

12 用紙トレイをプリンター本体に戻します。



13 フロントカバーを閉じます。

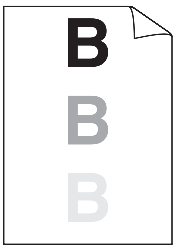
Paper ランプが消灯します。

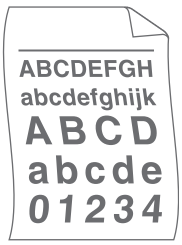
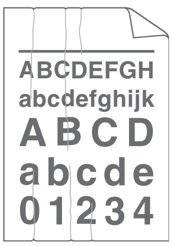
印字品質を改善するには

印刷品質に問題がある場合は、はじめにテストページを印刷します。「テストページの印刷」P.1-10を参照してください。
印刷した内容がはっきり見えるときは、プリンター本体には問題がない場合があります。インターフェースケーブルを確認するか、または他のパソコンから印刷を試してみてください。

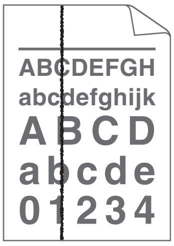
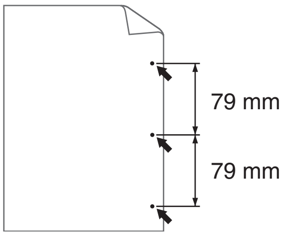
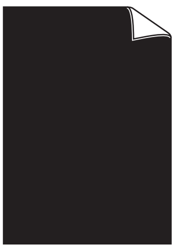
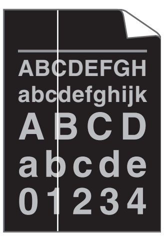
下記の表に示された印字品質の問題に対して、適切な処置を行ってください。

印字品質の改善方法一覧

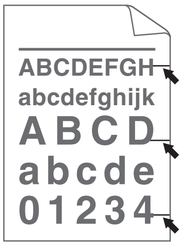
問題例	解決方法
かすれ 	・プリンターの設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.4 を参照してください。 ・すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの［拡張機能］タブで「トナー節約モード」P.2-10 を［オフ］にしてください。 ・トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 ・ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 ・乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「プリンター内部をクリーニングする」P.4-15 を参照してください。
グレーの背景 	・ご使用の用紙がこのプリンターに適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・プリンターの設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。「このような場所に置かないで」P.4 を参照してください。 ・トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 ・ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。
残像 	・ご使用の用紙がこのプリンターに適しているか確認してください。表面が粗い紙や、湿気を吸収した紙、厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・プリンタードライバーで適切な用紙媒体を選択しているか、確認してください。「用紙媒体」P.2-7 を参照してください。 ・トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 ・ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 ・定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店または保守サービス窓口へお問い合わせください。

問題例	解決方法
トナー汚れ 	・ご使用の用紙がこのプリンターに適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジを挿入してください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 ・ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 ・定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店または保守サービス窓口へお問い合わせください。
白い中抜け 	・ご使用の用紙がこのプリンターに適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・プリンタードライバーで厚紙（ハガキ）もしくは超厚紙モードを選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。 ・プリンターの設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.4 を参照してください。
ページのゆがみ 	・用紙やその他のメディアが用紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、トレイ用紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。 ・トレイ用紙ガイドを正確にセットしてください。トレイ用紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」P.2-28 を参照してください。手差しスロットをご使用の場合は「手差しスロットから印刷する」P.2-30 を参照してください。 ・用紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。「用紙トレイから印刷する」P.2-28 を参照してください。 ・用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。
反りまたはうねり 	・用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙の反りが起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・プリンターを長時間使用していないと、用紙が用紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。 ・手差しスロットから印刷してみてください。「手差しスロットから印刷する」P.2-30 を参照してください。
しわまたは折り目 	・用紙が正しく給紙されているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」P.2-28 を参照してください。 ・用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 ・手差しスロットから印刷してみてください。「手差しスロットから印刷する」P.2-30 を参照してください。 ・トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。

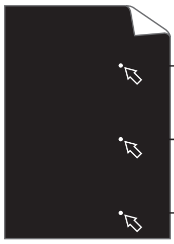
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

問題例	解決方法
黒い垂直な線  印刷されたページにトナーの汚れや垂直な線がある	・ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「クリーニング」P.4-13 を参照してください。 ・コロナワイヤーの青色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 ・ドラムが破損していることがあります。ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 ・トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 ・定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店または保守サービス窓口へお問い合わせください。
黒い点  印刷されたページに 79 ミリ周期で黒い点がある	・黒いページを印刷してみてください。
真っ黒なページ 	・ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。青色のつまみを 2、3 回往復させてください。青色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 ・ドラムユニットが破損していることがあります。新品のドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 ・定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店または保守サービス窓口へお問い合わせください。
平行な線 	・プリンター内部とドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-17 を参照してください。 ・ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。
白い垂直な線 	・トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 ・乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「プリンター内部をクリーニングする」P.4-15 を参照してください。

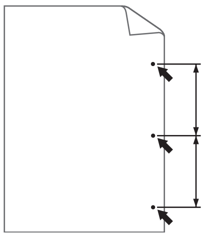
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

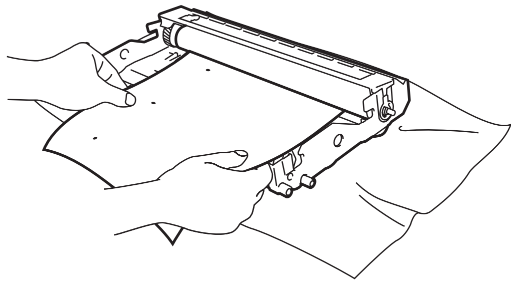
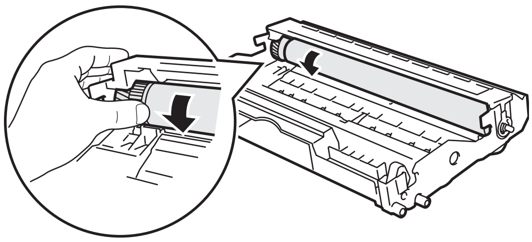
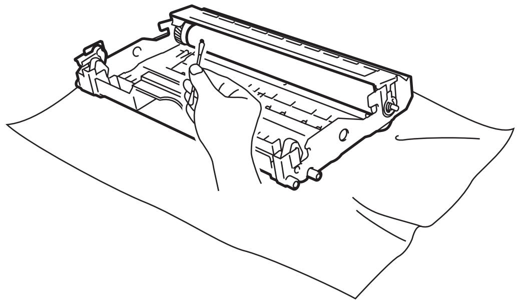
問題例	解決方法
黒い汚れが平行に繰り返し入る  トナーの飛び散りや汚れが印刷されたページ上に出る	・ご使用の用紙がこのプリンターに適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。 ・ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着する事があります。ドラムユニットを清掃してください。「クリーニング」P.4-13を参照してください。 ・ドラム表面を傷つけるおそれがありますので、クリップやホッチキスがついた用紙はご使用にならないでください。 ・開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれる事があります。 ・ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9を参照してください。
白い平行な線  	・ご使用の用紙がこのプリンターに適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。 ・プリンタードライバーで適切な用紙媒体を選択しているか、確認してください。「用紙媒体」P.2-7を参照してください。 ・この問題はプリンターが自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページ印字してこの問題が解消されるか試してみてください。 ・ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9を参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

<table>
<tr><th>問題例</th><th>解決方法</th></tr>
<tr><td>白い点


黒い文章や画像が印刷されたページに 75 ミリ周期で白い点がある

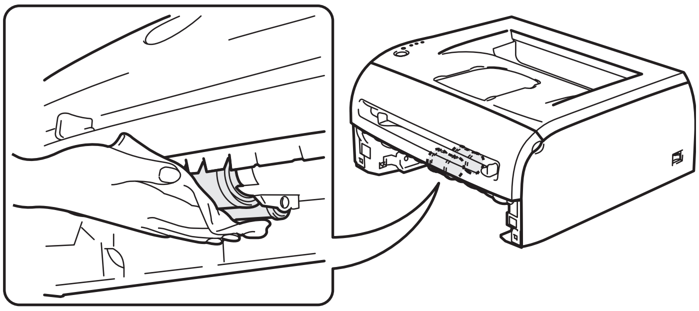
黒い点


印刷されたページに 75 ミリ周期で黒い点がある</td><td>数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、汚れや紙粉が感光ドラムに付着していることがあります。
下記の手順に従ってドラムを清掃してください。
① 印字サンプルをドラムユニットの前に置き、点が出る位置を確認します。

② ドラムユニットギアを手で回し、感光ドラム表面にのりがついている場所を手前にもってきます。

③ ドラム上の汚れの場所と、プリントサンプルの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れや紙粉がなくなるまで綿棒で拭き取ります。
</td></tr>
<tr><td></td><td>
・感光ドラムの表面を清掃する際は、ボールペンのような先の尖ったものは使用しないでください。
・ドラムに傷がついていることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。
「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。</td></tr>
</table>

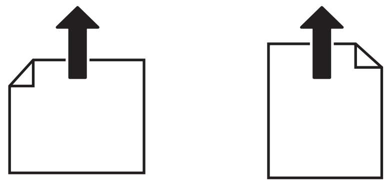
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

用紙が原因のトラブル一覧

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。
用紙が原因で起こった下記のトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

トラブル内容	解決方法
給紙しない	・用紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、もう一度そろえて用紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 ・用紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 ・手差し給紙モードがプリンタードライバーで選択されていないか確認してください。
手差しスロットから用紙を給紙しない	・確実に 1 枚ずつ用紙を挿入してください。 ・プリンタードライバーで手差しモードが選択されているか確認してください。
封筒を給紙しない	使用しているアプリケーションが印字する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	・つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」P.5-8 をご参照いただくか、「インタラクティブヘルプ」P.5-7 を参照してください。 ・給紙ローラー上に汚れやちりがある場合は、水や中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭き取ります。 

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

トラブル内容	解決方法
紙づまりが起きる（続き）	・A5 サイズの用紙を用紙トレイから給紙する際に紙づまりが起きる場合は、用紙をセットする向きを「横置き」してみてください。それでも紙がつまる場合は、手差しトレイから給紙してください。  横置き　縦置き　矢印：用紙の給紙方向 なお、A5 用紙を横置きで印刷する時は、プリンタードライバーで用紙サイズP.2-6を A5（横）に設定する必要があります。 ・給紙ローラーまたは分離プレートを交換する必要があります。お買い求めの販売店または保守サービス窓口へお問い合わせください。
一度に複数枚の用紙を給紙する	・給紙ローラーまたは分離プレートを交換する必要があります。お買い求めの販売店または保守サービス窓口へお問い合わせください。
印刷した用紙が反るため、上面排紙トレイに最大枚数を置けない	トレイの用紙を裏返してください。
印刷できない	・電源コードが接続されているかを確認してください。 ・正しいプリンタードライバーを使用しているかを確認してください。
長いサイズの用紙を印刷すると、上面排紙トレイから落ちる	上面排紙トレイ用紙ストッパーを引き出してください。

正しく印刷できないトラブル一覧

下記の表に示されたような正しく印刷できないトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

トラブル内容	解決方法
印字はするが、パソコン画面上で表示されているものとは違っている	・プリンターケーブルが長すぎないか確認してください。長さが 2 メートル以内のものをおすすめします。 ・プリンターケーブルが破損または故障していないか確認してください。 ・インターフェース切り替え器をご使用の場合は、取り外して直接プリンターと接続して試してみてください。 ・正しいプリンタードライバーが「通常使うプリンタに設定」として設定されているか確認してください。 ・その他の装置すべてを取り除き、プリンターのみをポートにつないでください。 ・ステータスモニタを OFF にしてください。「ステータスモニタ」P.2-21 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" プリントオーバーラン " のエラーメッセージが表示される	・Go を押して、プリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-10 を参照してください。 ・解像度を下げるか、数ページに分けて印刷してください。 ・プリンタードライバーのページプロテクトの設定を変更してください。「ページプロテクト」P.2-23 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリーフル " のエラーメッセージが表示される	・Go を押して、プリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-10 を参照してください。 ・解像度を下げるか、数ページに分けて印刷してください。
パソコン画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	ほとんどのレーザープリンターには、印字可能範囲が決められています。通常、印字可能な 62 行以外では最初の 2 行と最後の 2 行は印字されません。印字可能範囲内で、ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

その他のトラブル

問題	解決方法
印字ができない "There was an error writing to LPT1:（or BRUSB）for the printer." のエラーメッセージがパソコンの画面上に表示される	・プリンターケーブルが破損していないか確認してください。 ・インターフェース切り替え器をご使用の場合は、正しいプリンターが選択されているか確認してください。
エラーが発生し正しく印刷できない 印刷を止めたい	・パソコンから印刷データを削除します。 ① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。 Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。 ②「NEC MultiWriter 1150」のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］をクリックします。 ・プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-10 を参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
ユーザーサービス
付録
索引

自己診断機能の利用

本プリンターのプリンタードライバーをインストールしたパソコンの印刷に関連する情報の診断を採取をする機能を持っています。
プリンターが正しく印刷しなくなり、保守の依頼をする際などに有用な情報となります。

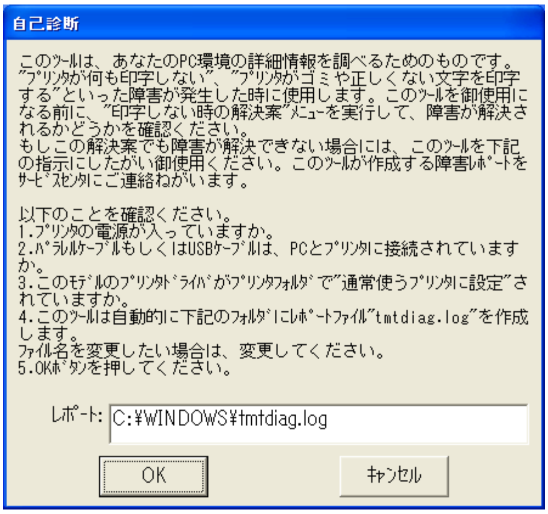
> ⚠ 注意
> この機能はプリンタードライバーのインストールの際に自動的にインストールされますが、日常の運用では起動・使用する必要はありません。修理や保守を依頼するときにのみ利用してください。
> また、診断結果をもとにお客様ご自身で設定を変更しないでください。印刷結果や印刷動作だけでなく、お使いのパソコンの動作に大きく影響を及ぼすおそれがあります。

1 自己診断ツールを起動します。

- Windows XP の場合
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］－［NEC MultiWriter 1150］－［自己診断］の順にクリックします。
- Windows 95/98/Me/2000、Windows NT4.0 の場合
  ［スタート］メニューから［プログラム］－［NEC MultiWriter 1150］－［自己診断］の順にクリックします。

2 画面に表示された注意事項をよく読んでください。

自己診断の実行結果（ログ）を保存する場所が［レポート：］に表示されています。



3 ［OK］をクリックします。

中止したい場合は、［キャンセル］をクリックしてください。
［OK］をクリックすると自己診断を開始します。診断結果が表示されるまでしばらくお待ちください。
自己診断を終了すると、診断結果が表示され、その結果を印刷するかどうかを確認するメッセージが表示されます。印刷する場合は［はい］を、印刷しない場合は［いいえ］をクリックしてください。
印刷結果またはログファイルは、保守サービス窓口の担当者へお渡しください。

第 6 章

ユーザーサービス

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、弊社指定の保守サービス会社[*1] をご利用ください。保守サービスには次のような種類があります。

● PrinterSupportPack

プリンター本体の購入時から一定期間（3 年 /4 年 /5 年)、何度でもオンサイト保守を提供する契約[*2]。

● 年間保守契約

年間一定額の料金にて、プリンターの故障時に何度でも保守員を派遣して、修理を行う契約。

契約先、契約料など詳細については、ご購入いただいた販売店にお問い合わせください。

● スポット保守サービス[*3]（保守契約をされていないお客様へのサービス：有料)

－　引き取り修理サービス

－　出張修理サービス

安全

プリンター準備

印刷

オプション

メンテナンス

困ったときは

ユーザーサービス

付録

索引

*1　受付窓口の所在地、連絡先などは添付の「NEC サービス網一覧表」もしくは、インターネットの Web ページ http://www.fielding.co.jp/per/index.htm をご覧ください。

*2　技術料・交通費・交換部品代金を含む。ただし消耗品および規定の寿命に達した有寿命部品（定期交換部品）は有償となります。有寿命部品（定期交換部品）の詳細は、http://nec8.com/care/prchange/ をご覧ください。

*3　施設により詳細な規定、サービス内容、料金体系、営業日、営業時間が多少異なりますので、各施設にご確認ください。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

1 **電源コードおよびプリンターケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。**

2 **定期的な清掃を行っていたか、またトナーカートリッジ、ドラムユニットの交換は確実に行われていたかを確認してください。**

3 **5 章「困ったときは」P.5-1をご覧になり、該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。**

以上の処理を行ってもなお異常があるときは、無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にエラー表示の内容や不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のエラー表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、「保証書」を添えてお申し込みください。

> **海外でのご使用について**
> このプリンターは日本国内仕様のため、海外でご使用になる場合 NEC の海外拠点で修理することはできません。また、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず、一切の責任を免除させていただきます

プリンターの寿命について

MultiWriter 1150 の製品寿命は印刷枚数 5 万枚、または使用年数 5 年のいずれか早い方です。

プリンターの寿命を過ぎても継続して使用される場合は、「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

情報サービスについて

● **プリンター製品に関する最新情報**
インターネット 「NEC8 番街」 URL：http://nec8.com/

● **プリンターに関する技術的なご質問、ご相談**
NEC 121 コンタクトセンター
（電話番号、受付時間などについては、「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。）

第 7 章

付録

プリンター仕様

エンジン

項目	内容
プリント方式	電子写真方式
印字スピード	最速 20 ppm ※1 （A4 サイズに印刷時）
ファーストプリントタイム（レディ時）※2	10 秒以下
解像度	HQ1200 / 600 dpi / 300 dpi

※ 1　ボンド紙、厚紙に印刷した場合 10ppm
※ 2　プリンター始動から排紙完了までの時間

コントローラ

項目		内容
CPU		SPARClite 96MHz
メモリ		8MB
インターフェース	標準	IEEE1284 準拠（パラレル）、Full-Speed USB 2.0 ※3
	オプション（PR-NPX-05）	10BASE-T/100BASE-TX（TCP/IP プロトコルのみサポート）
エミュレーション		GDI

※ 3　USB ケーブルの対応 OS は、Windows 98/Me/2000/XP です。

ソフトウエア

項目	内容
プリンタードライバー	Windows GDI プリンタードライバー （Windows 95/98/Me/2000/XP、Windows NT4.0）
ユーティリティドライバ	インタラクティブヘルプ※4
添付ソフトウエア	TrueType™ バーコードフォントキット DocuWorks 5.0 体験版

※ 4　問題の解決にアニメーションヘルプを採用

操作パネル

項目	内容
ランプ	4 つ（Toner / Drum / Paper / Ready）
ボタン	1 つ

用紙枚数

項目		内容
給紙枚数※5	用紙トレイ	250 枚
	手差しスロット	1 枚
排紙	上面	100 枚
両面印刷		手動

※ 5　80 g/m^2 用紙で計算

用紙仕様

項目		内容
用紙の種類	用紙トレイ	普通紙、再生紙、OHP フィルム※6、官製はがき※7
	手差しスロット	普通紙、再生紙、ボンド紙、厚紙、官製はがき、OHP フィルム、ラベル紙、封筒
用紙坪量	用紙トレイ	60 ～ 105 g/m^2 185 g/m^2（官製はがきのみ）
	手差しスロット	60 ～ 161 g/m^2 185 g/m^2（官製はがきのみ）
対応用紙	用紙トレイ	A4、レター、B5（JIS）、A5、A5（横）、A6、リーガル、官製はがき
	手差しスロット	幅　：69.9 ～ 215.9mm　高さ：116 ～ 406.4mm

※ 6　給紙枚数は 10 枚まで可能
※ 7　給紙枚数は 30 枚まで可能

消耗品

項目	内容
トナーカートリッジ （型番：PR-L1150-11）	約 2,500 枚（A4 を印刷密度 5 %で印刷した場合）※8、※9
ドラムユニット （型番：PR-L1150-31）	約 12,000 枚（A4）※8

※ 8　印刷面積比や印刷ジョブなどによって実際の印刷枚数と異なります。
※ 9　プリンター購入時に付属のトナーカートリッジは約 1,500 枚の印刷が可能です。

外形寸法 / 重量

項目	内容
外形寸法	371（W）× 361（D）× 165.5（H）mm
重量	約 6.5 kg（トナー / ドラムを含む）

その他

項目		内容
電源電圧		AC 100V 50/60Hz
消費電力※ 10	印刷時（平均）	490 W 以下（25 ℃）
	ピーク時（平均）	820 W 以下（25 ℃）
	スタンバイ時（平均）	80 W 以下
	スリープ時（平均）	5 W 以下
	オフ時	2 W 以下
稼動音（音圧レベル A 補正）	印刷時	平均 51 db 以下
	スタンバイ時	30 db 以下
省エネ機能	パワーセーブ	有
	トナーセーブ	有
温度	使用周囲温度	10 ～ 32.5 ℃
	保存温度	0 ～ 40 ℃
湿度	使用周囲湿度	20 ～ 80%（結露なきこと）
	保存湿度	10 ～ 85%（結露なきこと）

※ 10 電源スイッチが OFF でも電源プラグがコンセントに接続されているときは、2W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0 W にするためには、電源スイッチでプリンター本体の電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

用語集

あ

- **アイコン**
パソコンの画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す絵文字です。
- **アプリケーションソフトウエア**
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウエアです。
- **インターフェース**
パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウエアまたはソフトウエアです。
- **ウィザード**
Windows 95/98/Me などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。
- **オプション機能**
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて追加できる機能です。

た

- **タスクトレイ**
パソコンの画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。
- **デバイス**
ハードディスクやプリンターのような、パソコンで使用されるハードウエアのことです。

は

- **パラレルケーブル**
複数の信号線をまとめてあるケーブルで同時に数ビットまとめてデータを送ることができます。パソコンとプリンターを接続します。
- **プリンターケーブル**
プリンターとパソコンを接続するケーブルです。
- **プリンタードライバー**
アプリケーションソフトのコマンドをプリンターで使用されるコマンドに変換するソフトウエアです。

ら

- **レーザープリンター**
レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンターです。高解像度、高品質、高速、静音といった特長を持っています。

数字

- **2 IN1**
2 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。このプリンターではレイアウト印刷機能で指定します。
- **4 IN1**
4 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。このプリンターではレイアウト印刷機能で指定します。

A to Z

- **dpi**
Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。
- **Linux**
パソコン用 UNIX で、Linus Torvalds が開発し、ユーザーによる改良がされている OS です。
- **OS**
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウエア群です。
- **PC/AT 互換機**
IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。
- **USB**
Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略で、ハブを経由して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるインターフェース仕様です。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。
- **Windows 95/98/Me/2000/XP**
Microsoft 社が開発した OS で、それぞれ 95 年、98 年、Me/2000 は 00 年、XP は 01 年に発売されました。
- **Windows NT**
Microsoft 社が開発したネットワーク OS です。

索　引

ひ

ふ

へ

ほ

ま

め

よ

ら

り

れ